

# NAGASAKI

## UNIVERSITY

長崎大学から世界が広がる



Cultivating  
Independent Thinking &  
A Spirit of Challenge

# 長崎大学

GUIDEBOOK 2027

# Discover Your Dream

長崎大学から世界が広がる

## CONTENTS

学長メッセージ	2
長崎大学の歴史	4
数字で見る長崎大学	6
長崎市イラストマップ	8
大学生のための長崎街歩き	10
リサーチフィールドマップ	12
長崎大学生の生活	14
サークル&部活動	16
教養教育と専門教育	18
留学支援と国際交流	20
就職支援 と 起業支援	22
対談「大学院進学について」	24

<b>学部学科</b>	
多文化社会学部	26
教育学部	30
経済学部	34
医学部 医学科	38
医学部 保健学科	42
歯学部	46
薬学部	50
情報データ科学部	54
工学部	58
環境科学部	64
水産学部	68

<b>学生支援</b>	
奨学金・入学科・授業料	72
図書館／生協	73
<b>困ったときに頼れるサポート施設</b>	<b>74</b>
学生支援センター	
保健センター	
障がい学生支援室「アシスト広場」	
ICT基盤センター	
やってみゅーでスク	
<b>入試関連情報</b>	
入学者選抜日程表(予定)	75
インターネット出願など	76
キャンパスマップ	78

## 自ら考え、 挑戦する力を養う

挑戦することは楽しいです。その度に世界が広がり、自分の可能性も広がっていくのを感じます。

「将来は海外で働きたい。そのために留学する」。それは高校時代からの私の夢でしたが、大学入学当初は何から始めたら良いか見当がつかず、臆病だったことを覚えています。しかし不安はすぐに払しょくされました。1年次の教養教育科目「キャリア入門」で、キャリアプランについて学び、社会人になるときに重要なこと、今の自分に必要なことが明確になったからです。さまざまな授業に対して意欲が増し、主体的に考え行動できるようになり、学んだことを他の活動や生活の中でも応用できるようになりました。留学にむけた力も身に付けることができました。学部で学ぶ専門教育科目に、留学先で必要な知識や語学を鍛える授業があったからです。

長崎大学は学生の希望を実現させるための支援制度が充実しています。大事なことは自ら動き、挑戦すること。あなたも長崎大学で世界を広げてみませんか。





## 混迷の時代に 挑んでいく君たちへ

長崎大学は、10の学部、7つの大学院組織を擁する総合大学です。創学から地域に根差し、社会課題に挑戦する人材の育成に力を注いできました。令和2年からは「“プラネタリーヘルス”の実現に貢献する大学」のスローガンのもと、総力を結集して地球規模の課題に挑んでいます。プラネタリーヘルス(地球と健康)とは、地球とそこに存在する生態系全体の健康を指します。人間の健康や社会の営みもこの生態系の一部です。

# Planetary Health

気候変動や自然災害、感染症のパンデミック、食料問題、核拡散、国際紛争など、プラネタリーヘルスを揺るがす問題は、すでに私たちの生活を脅かしており、早急な対応が求められています。しかし一方で、これらの問題は多くの要因が絡まりあって生じていて、ひとつの専門だけで解決できません。それゆえに私たちはジャンルを超えて科学の力を結集するだけでなく、幅広い社会の声を取り入れる視点が重要となるのです。

そして、この取り組みは令和7年1月には、長崎大学の持つ強みを活かした研究活動として、その重要性が認められ、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」(J-PEAKS)に採択され、国からの支援も受けて、より積極的に推進しています。

長崎大学は、学部や専門性、学内外といった枠組みにとらわれることなく、地域と将来世代のために多様な課題に挑みます。そして、プラネタリーヘルスに対する有効な「答え(解決策)」を探求し、私たち自身の意識変容、行動変容を促す取り組みとして発展させていきます。

プラネタリーヘルスへの課題はみなさんが直面している課題です。一緒により良き未来を創っていきましょう。



長崎大学長 永安 武

# SDGsのその先へ

“プラネタリーヘルス”の実現のためには、  
長期的な展望で世界的な社会課題に向き合う必要があります。

長崎大学は3つの視点から  
プラネタリーヘルスにアプローチします。

## グローバルヘルス

感染症を軸に、人類の健康を  
脅かす病気や社会問題に挑む

江戸時代にはコレラや天然痘、現代は新型コロナウイルスやマラリアなど、今も昔も感染症は人類の脅威です。長崎大学は、フィールドでの調査や衛生環境の改善指導、ワクチンの開発などで感染症撲滅を目指し、国境を超えた健康問題の解決に挑みます。

## グローバルリスク

世界平和実現に向け、核兵器と  
戦争のない世界への道を模索する

被爆を体験した長崎大学にとって平和や核兵器廃絶への発信は使命です。核なき世界の実現に向けた研究に取り組むほか、原発事故の地であるウクライナのチェルノブイリや福島県で放射線災害医療などの研究を行い、世界に向けて恒久平和への道筋を示します。



## グローバルエコロジー

自然環境と人間生活の調和を目指し  
仕組みと技術を生み出す

気候変動、大気汚染などの環境問題や、水・食料・化石燃料などの資源枯渇問題は年々深刻化しています。長崎大学は食料生産を持続させる養殖システムの構築や、潮流を利用した発電装置の開発などに取り組み、地域から地球規模の問題解決への糸口を探ります。

# History

## of Nagasaki University

先人たちが築いた

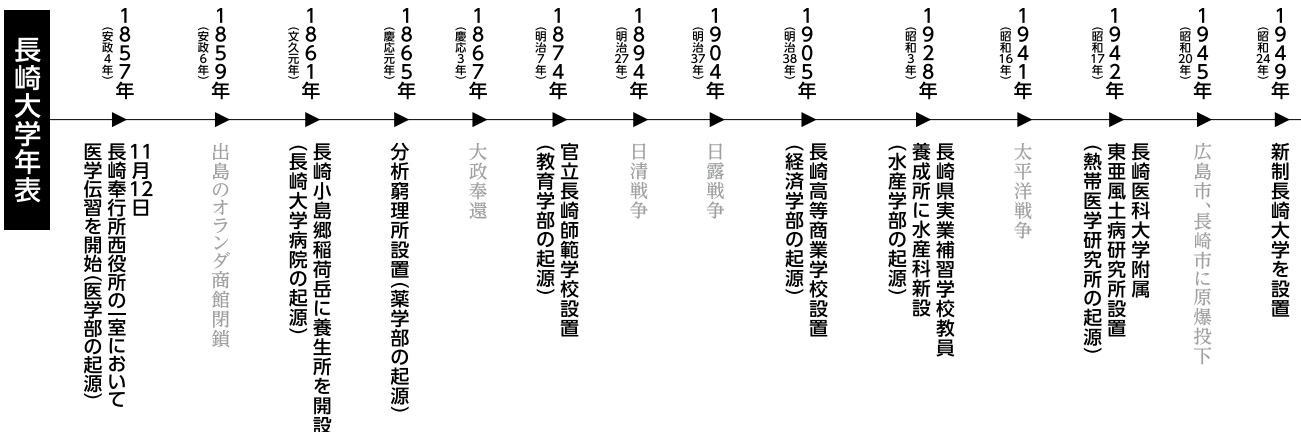
# 歴史と精神

## 長崎大学の歴史

日本の西の端に位置する長崎は江戸時代、西欧文化の入口であり、蘭学を学びに日本各地から時代の先駆者が集う最先端の街でした。現在の長崎大学につながる最古の学び舎は1857(安政4)年、オランダ人の軍医ボンペ・ファン・メルデルフォールトが西洋医学の伝習を行った長崎奉行所西役所の一室です。これが今日の医学部の起源であり、わが国の医科大学及び医学部の中でも屈指の古い歴史を有します。

その後、1865年に分析窮理所(のちの薬学部)、1874年に長崎師範学校(同教育学部)、1905年に長崎高等商業学校(同経済学部)、1928年には長崎県実業補習学校教員養成所水産科(同水産学部)が創設され、1949年にはこれらを統合し、新制長崎大学として新たなスタートを切りました。さらに、1966年には工学部、1979年には歯学部が加わります。実学(社会で役にたつ学問)を追求する7つの学部は、地域社会のニーズに応えつつ先進的な研究を展開。成果を積み重ねる毎にステージを広げ、現在は地球規模の問題にも真摯に向き合い、人類の発展を支える役割を担っています。

21世紀間近になると社会環境は複雑化、多様化を極め、多角的視野を持つ人材の育成が急務となりました。その潮流の中、長崎大学は1997年に人間と自然との共生を目指す環境科学部を、2014年に海外で活躍する人文社会学のスペシャリストを育成する多文化社会学部を、そして2020年に情報技術とデータ分析技術で未来を切り拓く情報データ科学部を創設しました。現在、長崎大学は10学部を擁し、先人たちが築いた歴史と精神を受け継ぎつつ、時代に即して学びを進化させて、地域と世界に貢献する総合大学として歩みを進めています。



# 先人の情熱を胸に、次の時代を切り開く

## わが国の近代医学の源流は長崎から

※長崎大学附属図書館所蔵

1857年11月12日、ポンペは長崎奉行所西役所の一室で日本人12名を相手に西洋医学の伝習を始めます。物理学や化学など、医学を学ぶ上での基礎的学問も体系的に学ぶ現在の医学部の課程とほぼ同じ画期的な内容でした。19世紀の日本は、西洋医学(蘭方)が地方の集落まで、ある程度浸透していましたが、政治的には漢方医が依然として力をもち、何かと西洋医学の妨げになっていました。そんな中、ポンペの片腕となった人物が松本良順です。良順はオランダ語を駆使してポンペの志を理解し、自身も近代医学の習得に励みながら、医学講習を行い奉行所から人体解剖実習の許可を得て実施し、西洋式病院建設を実現させるなど、医学教育体制を整備しました。ポンペと良順が尽力した医学伝習の場は日本の近代医学の大きな基礎となったのです。



\*ポンペ・ファン・  
メルデルフォールト



\*松本良順



\*長崎大学病院の源流である  
小島療養所。  
わが国初の近代西洋式病院です

## 世界平和への活動は被爆大学の使命



被爆直後の長崎医科大学  
※原爆後障害医療研究所所蔵  
AFIP返還写真(NB403)



核兵器廃絶長崎連絡協議会(長崎大学、  
長崎県、長崎市の3者で構成)主催の人  
材育成プロジェクト「ナガサキ・ユース代  
表団」第13期生。核軍縮活動を担う若者  
の教育活動で、本学生も参加しています。

1945年8月9日、長崎に落とされた原子爆弾は本学にも甚大な被害をもたらしました。中でも爆心地から600mの距離にある長崎医科大学(現医学部)は壊滅的で約900人が犠牲になり、生き残った医療従事者や学生は自身も原爆症に侵されながら被爆者救護に当たりました。そして1962年には長崎大学原爆後障害医療研究所を設置し、被爆した方々の治療・健診に力を注いできました。そこで蓄積してきた放射線被ばく医療の知見は、現在のウクライナの Cholnoyivka や福島など原発事故被災地の復興に活かされています。また、2012年に核兵器廃絶研究センター(RECNA)を設立。長崎を最後の被爆地にするために核廃絶に向けた情報や提言を発信しています。さらに、被爆から80年となる2025年にはこの年を「継承と行動」の年と位置付け、世界平和への取り組みを展開しました。



「継承と行動」  
プロジェクト

## 下村脩博士の科学への情熱を引き継ぐ

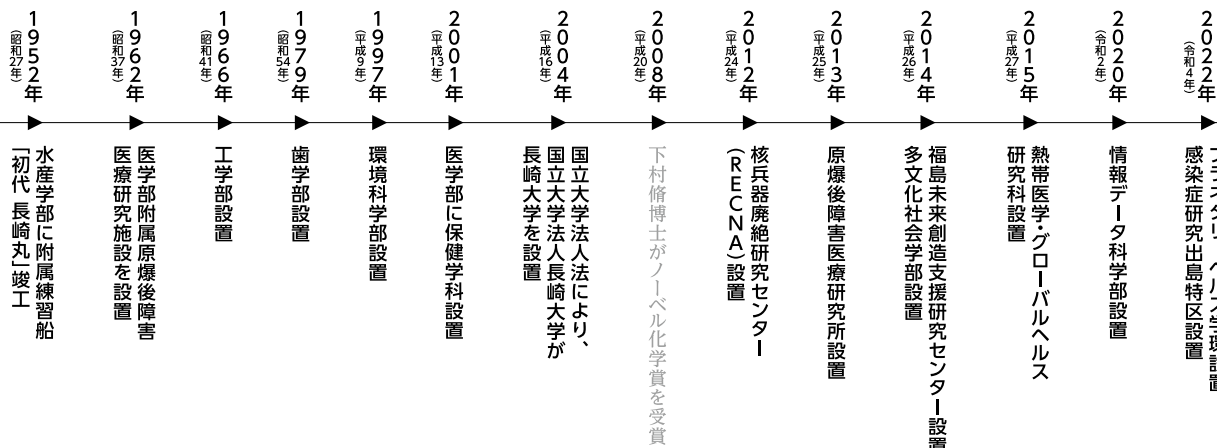
2008年にノーベル化学賞を受賞した下村脩博士は長崎医科大学附属薬学専攻部(現薬学部)の出身です。博士はオワンクラゲの生物発光に着目し、長年の研究の末2つのタンパク質、イクオリンと緑色蛍光タンパク質(GFP)を発見しました。GFPは今や医療におけるバイオイメージング(生体内の構造や機能を可視化する技術)で不可欠の物質です。受賞の翌年、本学で開催した記念講演で博士は、科学の根幹である基礎研究の従事者の減少に触れ「将来の発展のため、若い人が基礎研究に目を向けてくれることを願っている」と呼びかけました。長崎大学は博士の科学へのひたむきな情熱と遺志を引き継ぎ、基礎研究及び基礎研究のための教育活動に力を注いでいます。



下村 脩  
名誉博士



薬学部に併設している下村脩名誉博士顕彰記念館では博士が本学在籍時に書いた学術論文など貴重な資料を展示しています。



Nagasaki University in

# Numbers



— 数字で見る長崎大学 —

大学創基



# 1857年

(安政4年)

長崎大学の学生数

# 7,519名

大学院生

# 1,788名

2025年5月1日現在

学部／大学院組織

# 10学部

# 7大学院組織

※6研究科、1学環

教員数

# 1,102名

2025年5月1日現在

※教授、准教授、講師、助教の人数

高等教育の修学支援新制度  
全額免除

# 3,161名

2/3免除314名 1/3免除183名

※2025年度通年  
延べ実績(学部生)

▷ 経済支援の詳細は P72

奨学金  
受給者の割合

# 3人にひとり

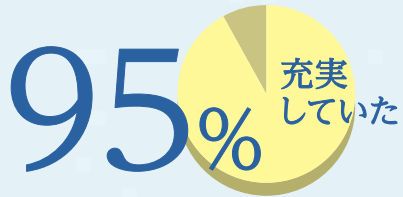


※2026年1月時点  
(学部生・大学院生)

▷ 経済支援の詳細は P72

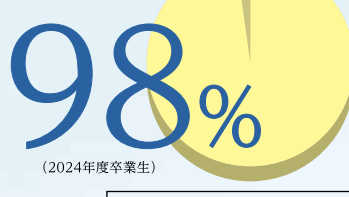


## 学生生活の充実度



※2024年度学修状況報告(学部生)

## 就職率



(2024年度卒業生)

▷ キャリア支援の詳細は P22

## 公認サークル&部活数

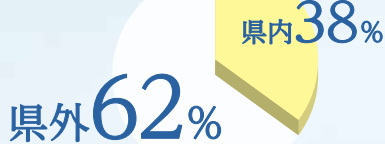
2025年7月1日現在  
196 団体



▷ サークルや部活動については P16



## 県内出身者と 県外出身者の割合



※2025年度に入学した学部生の場合

## 最寄りの電停から



徒歩1分

※文教キャンパスは路面電車「長崎大学」電停から徒歩約1分。  
坂本キャンパス、片瀬キャンパスは最寄りの電停から徒歩約10~15分です。

▷ アクセス方法の詳細は P78

## 附属図書館蔵書数

2025年4月1日現在  
図書数 約99万冊

雑誌(紙) 約2万5000タイトル  
雑誌(電子) 約2万2000タイトル



▷ 附属図書館の詳細は P73

## 海外派遣学生数

493名 2024年度  
通年実績

※交換留学59名、短期語学留学66名、  
学部等のプログラム143名など

▷ 留学支援についての詳細は P20

## 留学生数

605名 2025年5月1日現在



▷ 学内国際交流についての詳細は P20

54 海外の大学等との  
学術交流協定  
カ国(地域)

255機関と締結 2025年5月1日現在

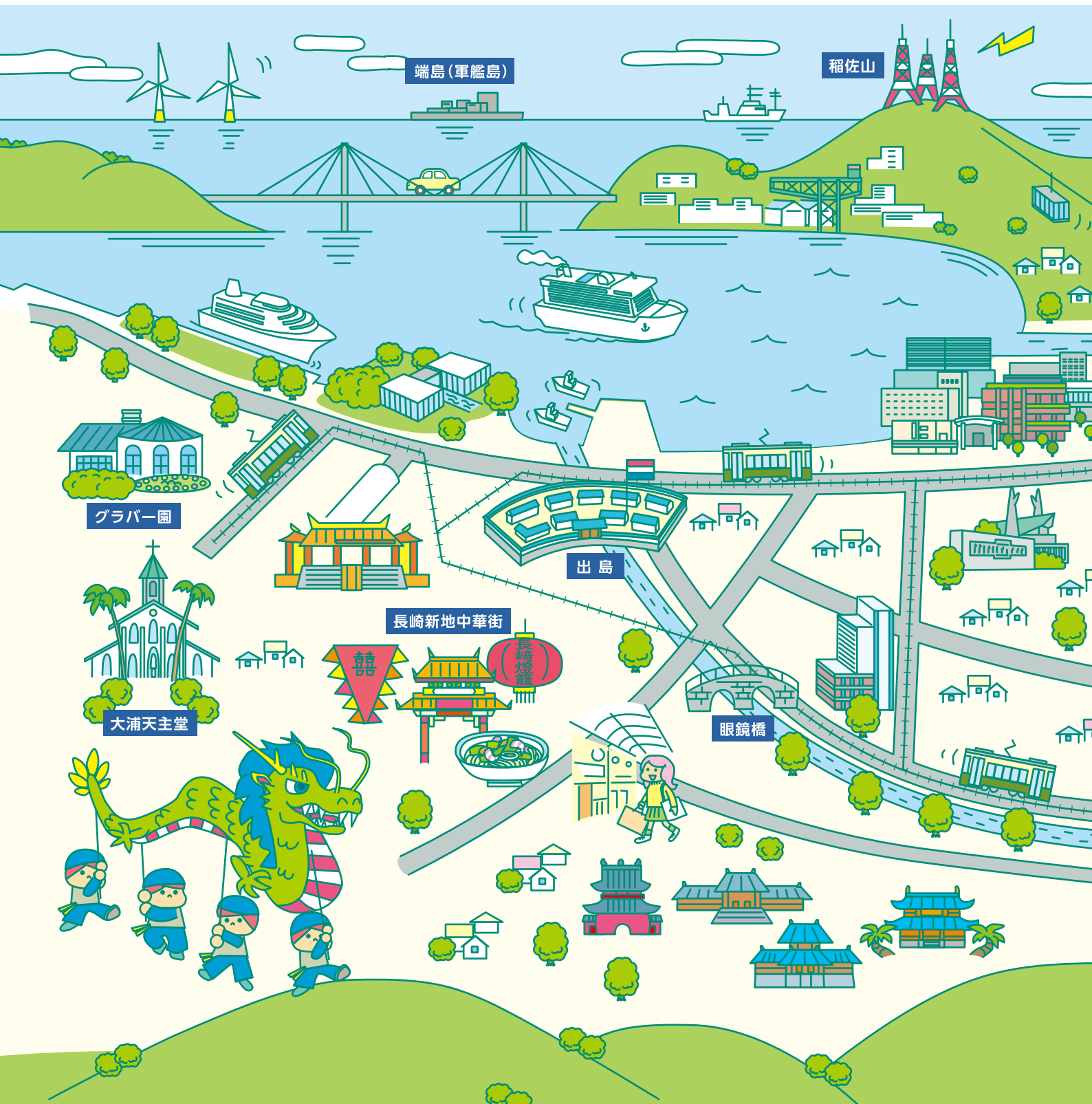
そのうち学生交流の覚書は38カ国(地域)、  
180大学等と締結

▷ 留学支援についての詳細は P20



# エキゾチックな長崎が 大学生生活の舞台に

洋館と中国風建築が並ぶエキゾチックな街、夜景が美しい坂の街、時折、汽笛が響き潮風が吹き抜ける港街。そんな魅力あふれる街・長崎に、長崎大学の3つのキャンパスはあります。路面電車で出島や眼鏡橋などの観光地、大浦天主堂やグラバー園などの世界遺産へ出かけることも可能です。また、どのキャンパスも徒歩圏内に商店街やショッピングモールがあります。おしゃれで暮らしやすい長崎があなたの大学生生活の舞台になります。



〈 学びを広げるキャンパス 〉



文教キャンパス



坂本キャンパス

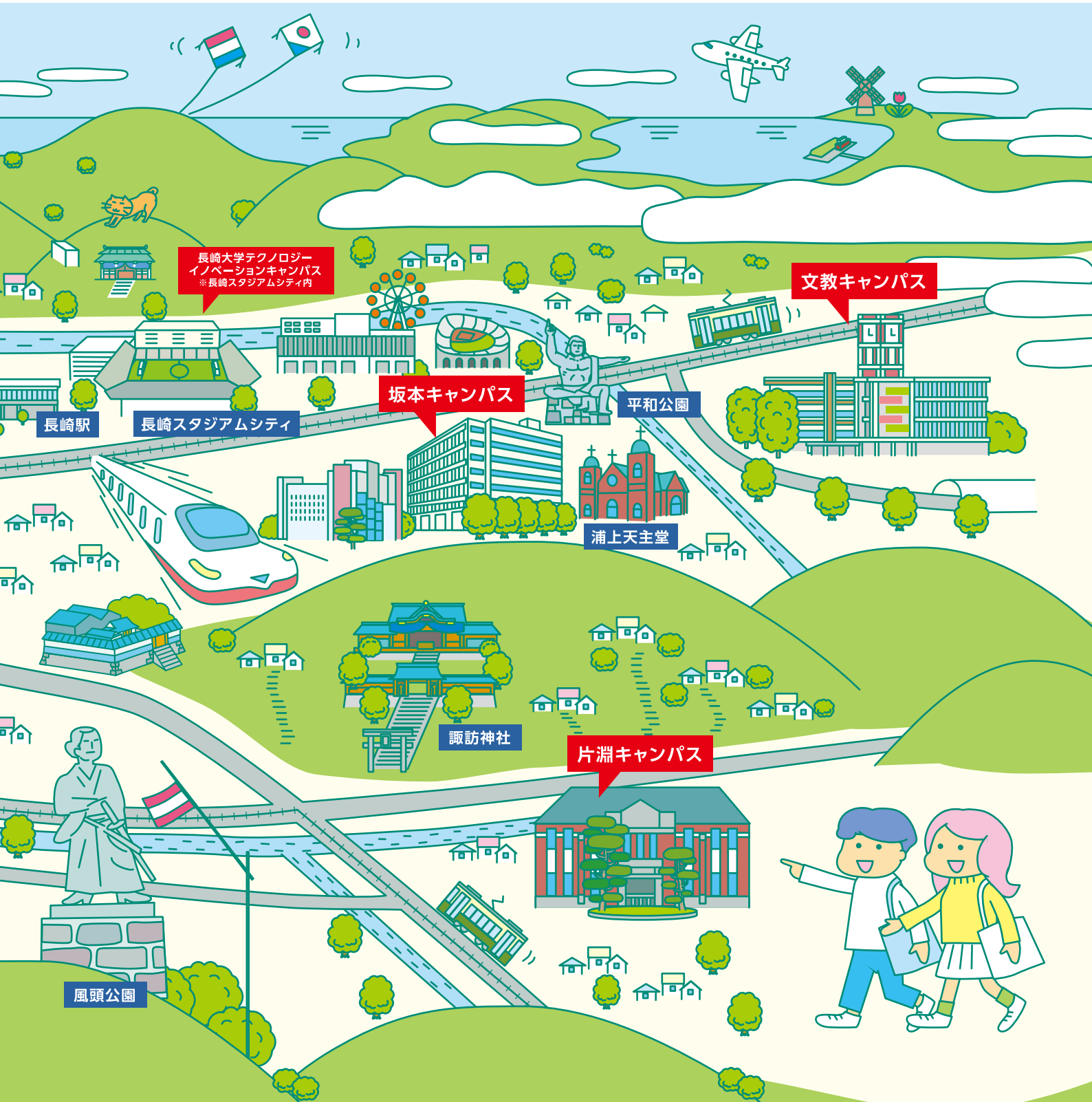


片淵キャンパス



長崎テクノロジーイノベーション  
キャンパス (NUTIC)  
長崎スタジアムシティ内

▷ キャンパスマップやアクセス方法は P78



街に出よう

# 学びを広げる 長崎ならではの暮らし

早速、路面電車に乗って長崎の街へ出てみましょう。  
歴史や文化が、日々の暮らしのすぐそばにあります。  
授業後に調べ学習の続きとして博物館に立ち寄ったり、  
地域の人と交流したり、スポーツや食文化に触れたりすることができます。  
長崎の街そのものが、あなたの学びを深め、  
日常を豊かにしてくれる大きな“キャンパス”です。

長崎は  
わしの希望じゃ



**風頭公園**  
標高151.9mの風頭山にある風頭公園では、坂本龍馬之像が長崎港を見下ろしています。  
(一社)長崎県観光連盟

## Sightseeing Spots

観光スポット

歴史や絶景、  
世界遺産がすぐそばに!



**端島(軍艦島)**

端島への観光は長崎港から出航するツアーに参加します。  
天候と安全基準が整えば、上陸することができます。

(一社)長崎県観光連盟



**出島和蘭商館跡**

江戸時代の出島の雰囲気を感じることができます。

©NAGASAKI CITY



(一社)長崎県観光連盟



**長崎の夜景**

新世界三大夜景に認定された長崎の夜景。稲佐山、鍋冠山のほか、市内には多くの夜景スポットがあります。

(一社)長崎県観光連盟



**眼鏡橋・中島川石橋群**

眼鏡橋をはじめとした石橋群が見られる中島川沿いは人気のお散歩エリア。

(一社)長崎県観光連盟



**グラバー園**

1863年に建築された旧グラバー住宅は現存する日本最古の木造洋風建築。

(一社)長崎県観光連盟

## Museums

美術館・博物館

芸術や文化に触れる  
長崎のミュージアム

**長崎県美術館**

長崎水辺の森公園の一角にあり、二つの建物の間を運河が流れています。  
隈研吾氏が建築デザインを手がけた自然との調和が美しい美術館です。



©NAGASAKI CITY

**長崎原爆資料館**

長崎原爆の悲惨さを伝え、核兵器のない世界の実現に向けた平和活動を行っています。



©NAGASAKI CITY



**長崎歴史文化博物館**

江戸時代の長崎奉行所立山役所が一部復元・公開されており、長崎の歴史と文化を学ぶことができます。

長崎大学生は長崎県美術館と長崎歴史文化博物館のキャンパスメンバーズであるため、学生証を提示すると割引があります。



## Sports

スポーツ観戦

## 大学帰りにトップリークの プレイに熱狂



### 長崎スタジアムシティ

©長崎スタジアムシティ

サッカースタジアムを中心に、アリーナ、商業施設、ホテル、オフィスを含む大型複合施設。  
長崎大学から路面電車に乗って約15分の近さです!

©n\_velca



プロバスケットボールクラブ  
「長崎ヴェルカ」のホームアリーナ  
HAPPINESS ARENA

©VVN



プロサッカークラブ  
「V・ファーレン長崎」のホームスタジアムである  
PEACE STADIUM Connected by SoftBank

## Local Cuisine

グルメ

野菜と魚介が  
たっぷりの  
長崎ちゃんぽん



(一社)長崎県観光連盟

お土産の定番  
カステラ



(一社)長崎県観光連盟

## 独自の食文化が育んだ 長崎自慢の味

お肉もパスタも  
ピラフも食べられる  
トルコライス!



協力:長崎市役所食堂ル・シェフ(サラダ付)

## Festival

祭り

## 異文化が混じり合う 長崎ならではの祭り



2016年出演時の写真です

### 長崎くんち

長崎の氏神・諏訪神社の秋季大祭。  
毎年10月7日から3日間で開催され  
ます。令和8年は上町の上町コッコ  
デショ、筑後町の龍踊など6カ町の  
演し物が奉納される予定です。



### 長崎ランタンフェスティバル

(一社)長崎県観光連盟

2月、長崎新地中華街をはじめ、浜町・観光通りアーケードなど  
市内中心部が極彩色のランタンで彩られます。



©NAGASAKI CITY



長崎市内の移動は路面電車が便利!  
どこまで乗っても150円♪

# 海あり山あり島あり 多彩な学びのフィールド

大学教育ではキャンパスだけが学びの場ではありません。研究対象となる現場(リサーチフィールド)へ赴き、観察したり、関係者へ聞き取り調査などを行います。長崎県は研究の場としても魅力的です。江戸時代、西欧に開かれた唯一の貿易港だった長崎市、旧日本海軍の拠点だった佐世保市など個性あふれる13市8町があります。対馬、壱岐、五島などの離島が多いことも特徴のひとつです。それぞれの街や島は、歴史的にも地理的にも他にはないユニークなリサーチフィールドとなっており、長崎大学の10学部、7つの大学院組織が様々な場所で教育と研究を展開しています。ここでは県全域で本学が実施する特徴的な学びを紹介します。

## 水産学部

世界の特徴的な海が

凝縮された長崎近海で学ぶ

長崎県は面積だけを見ると広くはありませんが、島や半島が多いことから海岸線は4183kmで面積が広大な北海道とほぼ同じ長さを誇ります。周辺の海を見まわすと国際漁場の東シナ海や、湖のように閉鎖的な大村湾、固有の生物を育む干潟を持つ有明海などいずれも個性的です。これほど多種多様な海に恵まれたエリアは、実は地球規模で見ても珍しく、海をフィールドに地球を科学する水産学部にとってはまさにうってつけといえる環境です。この環境をまるごと研究のフィールドにするべく、2隻の附属練習船や環東シナ海環境資源研究センターなどを活用して学びの機会を充実させています。12日間にわたる「乗船実習Ⅱ」は、トロール実習や操船実習など海上だからこそ経験できることばかりで、水産学部生に大人気です。



『乗船実習Ⅱ』で毎朝行うタンツウ(甲板磨き等)。規則正しい生活が船上での基本です。



トロール実習では、トロール網や底びき網などと呼ばれる袋状の網を海底上で曳いて、海底近くにいる生物を採集する方法を学びます。

水産学部2025年度卒業生  
岐阜県立岐阜北高等学校 出身  
毛利虎ノ介さん

長崎市内の海岸で魚の繁殖生態について調査している様子

2時間交代で監視をするワッチ、毎食美味しかった食事、寄港地だった鹿児島県の屋久島、乗船実習Ⅱはすべてが忘れられない思い出です。

※寄港地は時期や天候などにより変わります。



## 教育学部

教育学部は4年間を通して多彩な実習があることが特徴ですが、特にユニークな実習の一つが小学校教育コースの「離島・へき地実習」です。五島市や新上五島町などの小学校や小中学校で、約1週間行われます。児童生徒数の少なさから複式授業を実施していたり、統廃合を回避するために学校経営に注力したりする学校が多く、一般的な教育実習とは異なる臨機応変な対応力が求められます。一見、都市部では無関係に捉えられがちですが、少子化が進んでいる昨今、小中一貫校や義務教育学校など教育現場が多様化しており、場所を問わず必要な力になっています。



離島・へき地での経験が

多様化する教育現場で生きる



# 長崎の課題は

## 医学部／歯学部／薬学部

離島へき地で医療、福祉、  
保健、介護の連携を学ぶ



医学部医学科では1～6年次まで、地域で学ぶ医学教育を行っており、離島へき地における地域医療を見学する機会があります。1年次から五島市や平戸市での『早期体験実習』があり、4・5年次で参加する『離島医療・保健実習』は、五島市、新上五島町、対馬市、杵岐市のいずれかに1週間ほど滞在する実習で、保健学科(4年次『地域看護学実習』)、歯学部(5～6年次『離島歯科医療実習』)、薬学部薬学科(6年次『高次臨床実務実習Ⅱ(医歯薬保健共修離島実習)』)との共修です。離島地域でのチーム医療や医療・福祉・保健・介護の役割、相互の繋がりを体験できます。



# 世界の課題だ



長崎のまちと自然を舞台に  
環境問題を学ぶ

環境フィールドスクールで、70カ所を超える湧水地がある島原市を巡り、湧き水のサンプリングをしている様子。

## 環境科学部

文理融合の環境科学部は、研究対象が動物、植物、気象、化学、衛生工学、水環境といった理系的視点から、まちづくり、観光、社会学、倫理学、経済学といった文系的視点まで多岐にわたります。幅広い研究範囲を体感するため1・2年次の必修科目『環境フィールド演習Ⅰ・Ⅱ』では県内あちこちを巡ります。廃棄物処分場、太陽光発電所などの資源やエネルギー関連の施設見学、まちづくりのテーマでは長崎市内の斜面地に広がる市街地の視察、飼育動物の行動・形態観察では動物園を訪問するなど、毎回場所も内容も変わります。一方、選択科目『フィールドスクール』では、主に島原半島にスポットを当て、さまざまな切り口で調査します。再生可能エネルギーや水資源など専門が異なる教員の多種多様な調査方法に触れ、探求心や調査力を培います。

フィールドスクールを経験して、島原半島を多面的にみる事ができるようになりました。今は雲仙市田代原地区に生ずるミヤマキリシマの保全に興味があります。

※「環境フィールド演習Ⅰ・Ⅱ」や「フィールドスクール」の内容は年度により異なります。



環境科学部4年生  
長崎県立  
長崎北陽台  
高等学校 出身  
菅崎未来さん



『環境フィールド演習』では、雲仙岳北部の田代原で地元の方々と一緒に除草作業をしました。

## 経済学部

観光名所や果樹園など  
県内各所の地域振興に参加

長崎市の観光名所・グラバー園で小学生を対象としたガイドツアーの企画・運営(2年次『地域デザイン領域演習』)や、ミカンやシャインマスカットを生産する農家の販売促進(3年次ゼミ活動)に取り組むなど、経済学部生は県全体の多様な産業と関わり学びを深めています。経済学部では、社会課題を解決する力“ビジネス実践力”の育成を重視しており、座学で得た知識を応用できるフィールドワークを導入。地域の方々へのヒアリングから問題を抽出し、エビデンスに基づいた施策を立案、実践するまでのプロセスを段階的に経験できるようカリキュラムを設けています。



果樹園でミカンの収穫作業に参加し、生産者の思いを学びました。



20代の消費者をターゲットに魅力の発信方法を検討し、ショッピングモールで販売ブースを出店しました。

# Student Life

## 長崎大学生の生活



長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパス

### 勉強と一人暮らしを両立して 2年次からは新しい挑戦も!

情報データ科学部 3年

**福山寛朋**さん 熊本県立八代工業高等学校 出身  
Hiroto Fukuyama

「情報科学で実践的な学びがしたい」と情報データ科学部へ入学した福山さん。1年次では必修科目「実社会課題解決プロジェクト」で、ITを用いた自転車放置問題の解決に取り組みました。「講義で身に付けた知識や技術の活用に加え、課題解決へのアプローチ方法を学びました。自転車は駐輪か放置かの区別が困難です。そこで動かしていない時間を判断基準にしました。時間に着想を得ると、解決への流れがスムーズになりました」。私生活では入学と同時に一人暮らしを始めました。食事は基本的に自炊。炊飯器を炊飯だけでなく、煮物に使うなど工夫しています。アルバイトで生活費を補いつつ、サークル活動にも参加しています。中学時代に始めたバドミントンはサークルのほか、ボランティアで中学生に指導しています。「最初は勉強と、アルバイトやサークルなど生活との両立ができるか不安だったけれど、1年間を過ごして自信ができました。2年生になる今年は別のことにもトライします」。議員インターンや他学部生との交流など、今後の大学生活に意欲満々です。

※この記事内容は取材当時(2年次進級前)のものです。



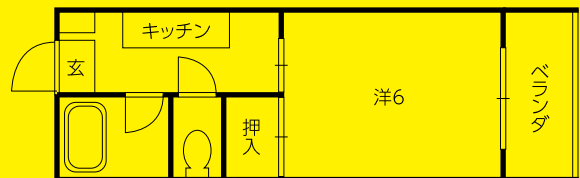
#### Q.1カ月の生活費はいくらぐらい?

〈収入〉		〈支出〉	
アルバイト	50,000円	家賃	30,500円*
奨学金	50,000円	水道・ガス・光熱費	10,000円
合計	100,000円	食費	17,000円
		携帯料金	8,000円
		交際・活動費、貯金	30,000円程度
		合計	100,000円程度

※長崎大学周辺の学生向け物件の平均家賃は月額46,900円です

▷ お部屋探しを案内する長崎大学生協については P74

#### Q.お部屋の間取りはどんな感じ?



本棚だけのシンプルなお部屋で目立っているのが釣り竿。水産学部生と一緒に釣りに行くのが楽しみです。



キッチンのコンロは一口のため、料理は簡単なメニューがほとんど。まな板やボールなど調理器具も必要最小限。



長崎大学附属図書館

## フィリピンで貧困問題の 解決に向けた雇用を創出する

多文化社会学部 4年

**松尾咲希さん** 長崎県立諫早高等学校 出身  
Saki Matsuo

松尾さんが貧困問題に興味を持ったのは中学3年生の頃。フィリピンのストリートチルドレンの存在を知ったのがキッカケでした。開発経済学を専攻して貧困の構造を学び、問題解決に挑みたいと多文化社会学部に進学しました。実際にフィリピンへ赴いたのは大学1年生の夏。1カ月の語学留学で、平日は英語習得に没頭。休日は貧困地域や孤児院などでのボランティア活動に参加して貧困状況の実態に触れました。「当初の目標は雇用創出でした。しかし、調査を続けるにつれ、スラム街の人々の労働意欲の低さを目の当たりにするようになり、雇用の少なさだけが貧困の原因ではないと気づきました。今は別のアプローチを検討しています」。松尾さんは、再び同地への長期留学を予定しています。留学資金を効率的に確保するために実家から通学し、アルバイトを掛け持ちしています。夜は塾で英語を教え、休日は報道機関で取材補助を行うパワフルさです。学外でも社会勉強になる仕事を選び、その経験も糧に世界の社会問題に挑みます。

※この記事内容は取材当時(3年次進級前)のものです。



### Q.1日のスケジュールを教えてください

#### @長崎(2年次 第1クォーターの某日)

- 6:30 ● 朝食・身支度
- 9:30 ● 通学
- 10:30 ● 講義「外国語文献講読」
- 12:00 ● 昼食
- 12:50 ● 講義  
「文化人類学基礎(観光)」
- 14:30 ● 空きコマ
- 16:10 ● 講義  
「Academic Writing I」
- 18:00 ● アルバイト
- 22:00 ● 帰宅
- 22:45 ● 夕食、自由時間



空きコマは学内にあるFFGアントレプレナーシップセンターのラウンジNOVEで他学部生と交流しています。

#### @フィリピン(留学先の語学学校)

- 7:30 ● 朝食・身支度
- 8:50 ● 通学
- 9:00 ● 個人レッスン  
(Writing 2時間)  
グループレッスン 2時間
- 13:00 ● 昼食
- 14:00 ● 個人レッスン  
(Speaking 2時間)  
グループレッスン 2時間
- 18:00 ● 夕食、自由時間



フィリピンでのボランティア活動の様子。居住者に雇用や年収など生活状況を聞いたり、家の中に案内してもらったりします。

# CLUBS & ACTIVITIES



**魚料理研究会**  
「魚を美味しく、楽しく、無駄なく」をコンセプトに、地元長崎の魚を普及するための活動を展開しています。



## フットサル部FORZA

目標に掲げる「大学日本一」の通り、2023年度には「LUXPERIOR CUP地域大学フットサルチャンピオンズリーグ」全国大会で優勝!

多様な仲間と出会い、人間関係を育むクラブ・サークル活動。スポーツ系、文化系ともに新しい仲間の加入を待っています。

※団体数は2025年7月1日現在

## 文化系クラブ

# 69

 団体


全学書道部



吹奏楽部



全学硬式野球部



## 体育系クラブ

# 53

 団体


全学陸上競技部



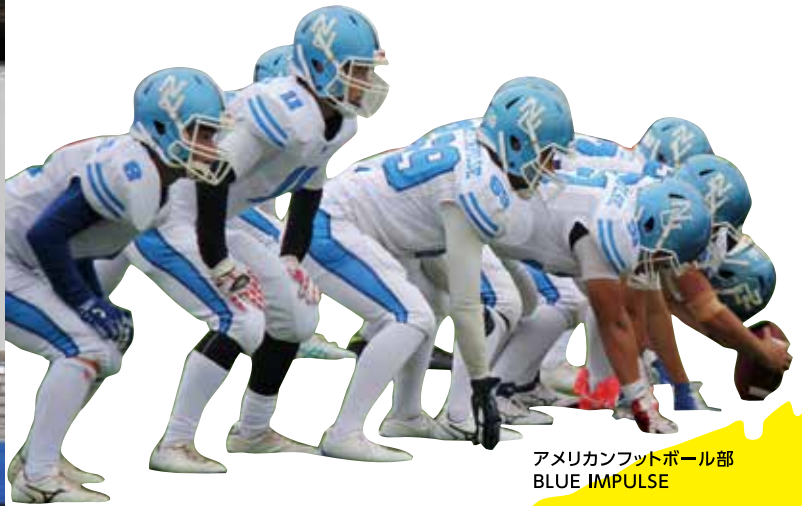
水産学部 端艇部



## 龍踊部

龍が玉を追って宙を舞う長崎の郷土芸能・龍踊を長崎大学生が演じます。新歓祭や学園祭などで披露しています。

チアリーディング部 BERRIES



アメリカンフットボール部  
BLUE IMPULSE



よさこい部 突風



### 熱帯医学研究会

医学部の学生を中心に熱帯医学や国際医療、公衆衛生などをテーマにした勉強会や研修活動を行っています。



医学部弓道部

学生自治系・学部毎団体

# 74団体

サークル一覧



サークル  
応援サイト



# 自ら学び、考え、行動して 社会課題を解決する力をつけよう

## 教養教育と 専門教育

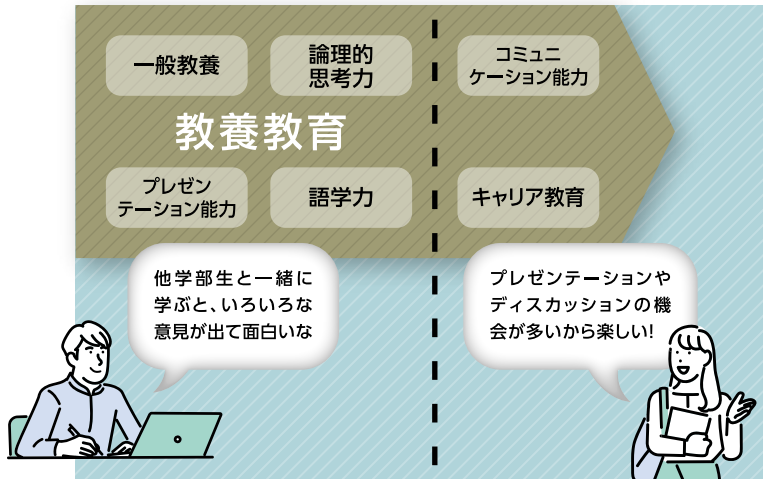
大学教育では全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育と、4年間\*にわたって受講する専門教育があります。教養教育では、論理的思考力やコミュニケーション能力を養うとともに、主体的に学ぶ姿勢などを身に付けます。専門教育では、各学部それぞれの分野における高度な専門知識を習得し、卒業研究を実施して論文等を作成します。

1

Freshman

2

Sophomore



## 長崎大学の 教養教育の特徴

長崎大学の教養教育は、単なる一般教養を学ぶだけではなく、大学の歴史と伝統により培われた人材育成方針に基づき、他にはないユニークな教育を実施しています。地球規模の課題に対応する人材を養成するためのグローバルな視点からの講義や、地域発展や地域課題の解決に資するための講義など、社会をより良くするために必須の能力を備えることができます。

### 必修科目

プラネタリーヘルス科目

### 地球と人類の健康を 文理横断的に学びます

長崎大学はプラネタリーヘルスの実現をめざし、全学的に多種多様な課題に取り組んでいます。『プラネタリーヘルス入門』では全学部から教員がオムニバス形式で登壇。例えば、環境科学部の教員からは気候変動や大気汚染、医学部からは感染症、教育学部からはメンタルヘルスについての講義を受けるなど、さまざまな分野の研究内容を文理横断的に学びます。また、『プラネタリーヘルスI・II』では他学部開講科目と自学部開講科目があります。他学部開講科目(I)で多角的な視点を養い、自学部開講科目(II)では自身の専門科目とプラネタリーヘルスとの繋がりを理解し、地球規模課題に向き合う姿勢を養います。

### 必修科目

情報・データサイエンス科目

### 情報化社会を生き抜く 知識と技術を育成します

IT・デジタル技術の発展が著しい現在、私たち一人ひとりに情報処理・情報セキュリティの知識が求められています。長崎大学では、全学生が情報処理資源・ネットワーク環境を活用して、主体的に情報を収集、分析、判断し、さらに発信していく力を身に付けられるように科目を提供しています。『情報リテラシー入門』ではオンラインでのコミュニケーション術や個人情報・知的財産権などの情報倫理を学び、種々の情報を表現するための文書及びプレゼンテーション資料作成の技法を身に付けます。『応用情報処理』では情報システムやソフトウェアを用い、情報を選択・処理・分析する手法と技術を習得します。

長崎大学ならではの  
選択科目

### 長崎の歴史や地域性を 活かした多彩な選択科目

長崎県は国際都市として発展してきた歴史や、島や半島が多く水産資源が豊富な地域性など、ユニークな特徴があり、選択科目にはこれらの特徴を学べる科目も多数あります。例えば長崎の誕生から現在までを歴史・文学・地理の観点で読み解く『歴史と文学に学ぶ長崎』、“長崎の隠された魅力”をテーマに専門が異なる複数名の教員がオムニバス方式で講義する『今と昔の長崎に遊ぶ』、長崎原爆の惨状や世界紛争、公害問題などの歴史から世界平和を考える『平和講座』、附属練習船長崎丸で5日間の航海をする『全学乗船実習』や、九州の国立11大学の共同科目で、九州沖縄の特色や魅力を多角的に学ぶ『九州・沖縄学』などです。

\*選択科目は令和8年度開講のものです。  
年度によって開講科目は変更されます。

※ 医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科は6年制です。

3  
Junior

4  
Senior

5\*  
Fifth-year student

6\*  
Sixth-year student

## 専門教育



プラネタリーヘルスの考え方はどの学部でも必要だね

## 研究

学部・学科・コース・専攻などに応じた専門科目

教養教育で学んだ基礎的知識や技能は専門教育でもとても活きるよ



### 専門教育では社会課題に挑む人材を育成

長崎大学は1857年に開学して、医学部は今年で169年、薬学部は161年、経済学部は121年を迎えます。一方で、2014年に多文化社会学部、2020年に情報データ科学部を創立しました。先人が築いた歴史に、社会のニーズに応じた新しい教育と研究を重ねながら発展しています。10学部に通ずる教育方針は「社会課題に挑戦する人材の育成」です。

#### 多文化社会学部

#### 「語学カリキュラム」と「海外経験プログラム」

#### 活きた語学を身に付けグローバルに協働する力を養う

グローバル社会のさまざまな課題に挑む人材の育成を目指し、英語運用能力を徹底的に鍛えています。1～3年次に受講する「KEYプログラム」では、英語でのディスカッションやプレゼンテーションなど、参加型授業を集中的に取り入れています。また語学力を定着させるために、短期・中長期留学のほか、調査研究を目的としたフィールドワークやインターンシップなどのプログラムを提供しています。さらに専門科目を英語で講義するなど、異文化交流で必要な知識や視点を修得できる機会を設け、実践的な語学を身に付けるための体系的なカリキュラムを整えています。



#### 情報データ科学部

#### 「実社会課題解決プロジェクト」

#### 企業や自治体とプロジェクト型で取り組む実践的な学びの場

実社会課題解決プロジェクトは、企業や自治体からいただいたテーマにチームで取り組むプロジェクト型の科目です。テーマに則して自分たちで目標を立てて、役割を分担して、調査分析やシステムのプロトタイピングを実践します。フィールドワークでデータを集めたり、何かをつくって検証したりする試行錯誤のプロセスによって実践する力とともに知識と技能を深めることができます。テーマは多分野にわたる社会課題ばかり。世の中の本物の課題に取り組む、やればやるほど楽しくなる実践的な学びの場です。



全学部実践的なカリキュラムがある

長崎大学は上記2学部同様、全学部実践的なカリキュラムを整えています。教育学部には1年次の参加観察実習を皮切りに教育現場を経験できる複数の実習が、経済学部には社会問題の解決への糸口を探る科目やゼミ活動があります。医学部、歯学部、薬学部では地域医療を経験できる離島実習を行っています。工学部では企業や自治体と連携して社会課題に取り組む「創成プロジェクト」、環境科学部では県内各所での環境フィールド演習、水産学部では2隻の附属練習船を用いた乗船実習や環東シナ海環境資源研究センターでの実習を実施しています。いずれの学部も社会で即戦力となる人材を養成しており世界中で卒業生が活躍しています。

# 長崎から世界に飛び出そう!



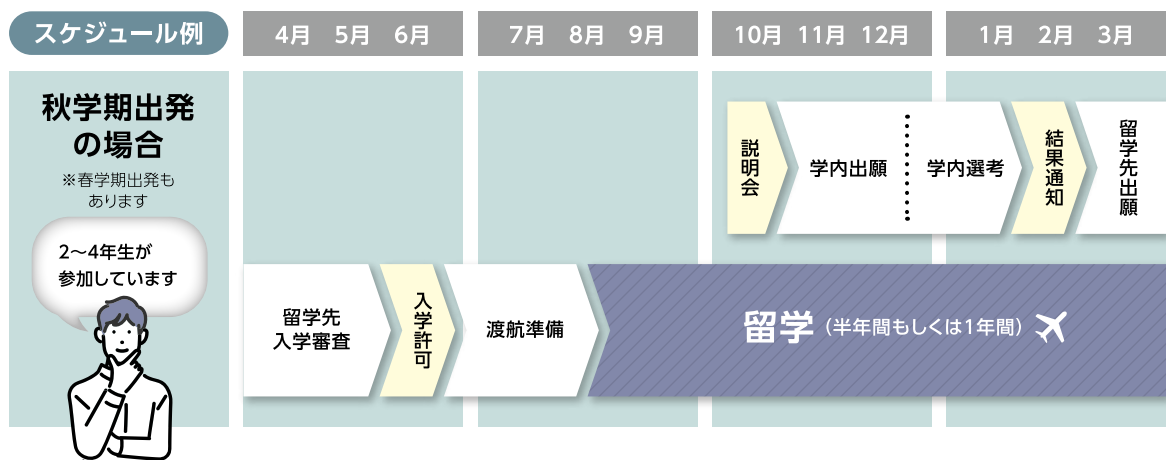
社会のグローバル化が進む今日、世界はますます身近な存在になっています。  
長崎大学では学生が日本だけではなく、世界を舞台に活躍する人材となることに期待をして、  
海外短期語学留学と交換留学の2つのプログラムを中心に制度を整えています。  
個々人がそれぞれに抱く理想の留学を実現できるようお手伝いします。

## 〈2つのプログラムを比較〉

### ✈️ 半年間もしくは1年間 一般交換留学 プログラム

長崎大学が学生交流に関する覚書を締結している38カ国(地域)、180の大学等(2025年5月1日時点)に交換留学できるプログラムです。長崎大学に授業料を納めることで留学先大学の授業料を納める必要はなく、留学先大学で取得した単位は、所属学部・研究科で認められると、本学の単位として認定されます。  
※留学にあたっては学内選考があります。

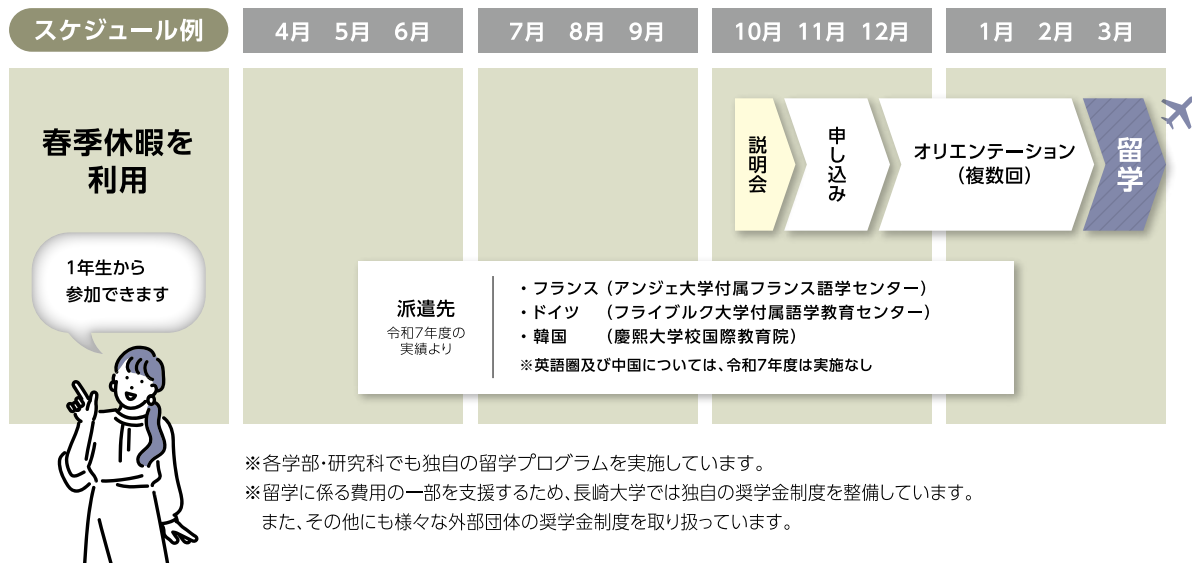
#### スケジュール例



### ✈️ 3~4週間 海外短期語学留学 プログラム

春季の長期休暇を利用した3~4週間のプログラムです。留学先は5カ国5大学(英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語圏)があります。プログラムに参加して一定の成績を収めることで、本学の教養教育科目の単位として認定申請が可能です。

#### スケジュール例



#### Attention!

- ・留学には入念な情報収集と早めの準備が必要です。交換留学では1年半以上前から、海外短期語学留学では半年以上前から、留学に関する情報収集や出願に必要な語学試験の受験などに取りかかることをお勧めします。
- ・一般交換留学プログラムでは、長崎大学での学内選考後、留学先大学において入学審査が行われます。
- ・渡航準備とは、パスポートやビザの取得、留学中の滞在先の手配、航空券や海外旅行保険の手配等です。

# 世界中に派遣先がある!

世界38カ国・地域 180大学等

2025年5月1日時点

## 【欧州】

- イタリア共和国
- 英国
- ドイツ連邦共和国
- オランダ王国
- ベルギー王国
- フランス共和国
- スペイン王国
- ポルトガル共和国
- スウェーデン王国
- ノルウェー王国
- ポーランド
- 北マケドニア共和国
- カザフスタン共和国

## 【中東】

- アラブ首長国連邦
- トルコ共和国

## 【アフリカ】

- ケニア共和国
- エジプト・アラブ共和国
- スーダン共和国

## 【アジア】

- 中華人民共和国
- 台湾
- 大韓民国
- モンゴル国
- タイ王国
- インドネシア共和国
- シンガポール共和国
- マレーシア
- ブルネイ・ダルサラーム国
- フィリピン共和国
- ベトナム社会主義共和国
- ミャンマー連邦共和国
- インド

## 【大洋州】

- オーストラリア連邦

## 【北米】

- アメリカ合衆国
- カナダ

## 【中南米】

- メキシコ合衆国
- ペルー共和国

## 留学した先輩にインタビュー

### 世界を舞台にビジネスする力が身に付きます!

岡野菜月さん 経済学部卒業生(2024年度卒業生)

留学先:フランス/ヨーロッパ・ビジネス・スクール パリ校(使用言語 英語/留学期間3年次9月から5カ月)

経営実践力を培うためビジネスに特化した留学先を選びました。特に鍛えられたのは言語と積極性です。海外では自ら行動しないと取り残されます。まずは英語に慣れ、話せるようになり、次第に意見をできるようになりました。講義ではビジネス立案の実習があり、衣料廃棄物の削減を目的に、伸縮素材を使った子ども服の販売の事業化を考えました。需要調査、マーケティング、売上予測などを行いプレゼンテーション。実践しながらの流れを経験して、グローバルな視点と事業化を実現する力が養われました。



費用/渡航費・保険・ビザ等:約37万円  
 家賃(5カ月):約57万5000円  
 食費(5カ月):約11万7000円  
 合計:約106万2000円+個人旅行費

長崎大学には留学先への手続きや渡航準備の相談など心強い支援体制があります



岡野菜月さん



## 学内での国際交流

### キャンパス内でも語学力や国際感覚を身に付けられます

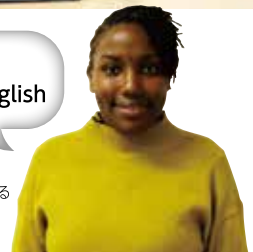
留学生と日本人学生の交流イベント  
 English Café と Japanese Table

長崎大学では2025年5月時点で、57カ国(地域)から605名の外国人留学生を受け入れています。講義以外でも日本人学生と留学生が積極的に交流できる機会を提供しています。例えば、週に1回開催しているEnglish Caféは留学生と英語でコミュニケーションできる場です。英語が堪能な留学生がファシリテーターとなり英会話をサポートしてくれます。また、月に2回開催しているJapanese Tableでは、日本語を学びたい留学生と日本語で会話を楽しまします。



Let's enjoy conversations in English

ケニアからの留学生でファシリテーターを務める  
 LILIAN KOECHさん





# 進路の発見から、事業の創造まで。 あなたの成長を支える拠点

起業への挑戦を後押しするアントレプレナーシップセンターと、  
キャリア教育と就職活動を支えるキャリアセンター。  
共に自分らしい進路を掴むための2つの施設の取り組みを紹介します。

## アントレプレナーシップセンター (NFEC)

### 未知への挑戦を後押しする学びの場

アントレプレナーシップとは一般に「起業家精神」と訳されますが、NFECでは、「様々な問題・予期せぬ変化・不確実な状況などに直面してもそれをチャンスと捉え、失敗を恐れず新たな価値創造に向けて行動できるマインドセット」と捉えています。この考え方は、起業を目指す学生だけでなく、挑戦する力を身につけたい学生、自立心を持ってキャリアを切り拓きたい学生にも欠かせません。こうした学生の成長を支援するために、本センターでは各種講義の開催、大学発ベンチャー創出のサポート、地域連携による新たな取り組みの推進など多面的な活動を展開。挑戦する学生の意欲を育み、未来の可能性を広げる拠点としての役割を果たしています。

NFEC



### ◆学生対象科目 『アントレプレナーシップ実践入門①』

#### 社会に向き合う視点と行動力を育てる入門講義

現代社会は変化が速く、明確な正解がない課題も多く存在します。こうした環境では、与えられた問題に取り組むだけでなく、自ら課題を見つけて行動する力が重要です。その力を育てるためには、自分の関心や価値観を知り、「自分は何に問題意識を持つのか」を理解することが欠かせません。自己理解が深まることにより社会の中で自分が果たすことができる役割や課題が見えてくるのです。本講義では、自己探求ワーク、グループワーク、商店街でのインタビュー調査などを通して、課題発見の方法とシステム思考の基礎を実践的に学びます。



### ◆アントレゼミ

#### 学生発のプロジェクトが動き出す実践コミュニティ

学生主体の勉強会を毎週1回開催しています。学生がアイデアを企画へとまとめ、実践する力を育てることを目的とした場で、センター所属教員のアドバイスのもと、自由に意見交換やプレゼンテーションを行うことができます。これまでに、JICAとの国際ミーティングへの参画や、ビジネスプランコンテストに挑戦する学生のアイデアブラッシュアップの場としても活用されてきました。企画立案から対外発信、知的財産の扱いまで、一連のプロセスを経験しながら、アントレプレナーシップを実践的に学べる自由度の高いゼミです。



### 先輩にインタビュー

#### 栄養補助食品『YOUTH CUBE』の開発でビジコングランプリ!

経済学部の高比良さんと筒井さんは、2年生のときに長崎学生ビジネスプランコンテストでグランプリを受賞しました。発表内容は、魚粉に含まれるカルシウム・鉄分と、寒天由来の食物繊維を組み合わせたキューブ型サプリメント・YOUTH CUBEの開発です。現在も品質改良や販路開拓を進めています。



経済学部3年生  
高比良 廉さん (長崎県立大村高等学校 出身)

経済学部3年生  
筒井 真太郎さん (長崎県立西陵高等学校 出身)

**高比良** 高校時代に地域課題解決の教育プログラムに参加したことがきっかけで起業に興味を持ちました。サッカー部だった経験から、スポーツに励む子ども向けの栄養補助食品づくりに挑戦しました。

**筒井** 僕はアントレゼミで先輩たちが自分のアイデアを形にしている姿に刺激を受け、「自分も何か始めたい」と思い、高比良さんとチームを組みました。

**高比良** これまで多くの方に支えていただきました。商品開発では栄養学を学ぶ他大学の学生に協力いただき、発表や改良ではアントレプレナーシップセンターの津留崎和義准教授、海洋未来イノベーション機構の竹下朗教授、研究開発推進機構の松尾三央子URA、そして発表先の社会人の皆さんから助言を受けました。グランプリ受賞は、多くの支援があつてこそ。長崎大学には挑戦できる良い環境があります。

**筒井** 今後は商品改良を進めつつ、生産を担ってくださる企業との連携や販路開発に取り組みます。新しい挑戦の機会が次々とあり、その度にとてもワクワクします。

ご飯を炊く際に炊飯器へ入れるだけ、カップ麺へお湯を注ぐ際に加えるだけで不足しがちな栄養素を補うことができます。



## キャリアセンター

### キャリア教育を行い、進路選択をサポートする組織

大学で過ごす期間は、人生の中でも自分と向き合い、将来を考えるための大切な時間です。決して長くはないこの期間をどう使うかによって、その後の進路や生き方は大きく広がります。本センターでは、学生一人ひとりが自分の価値観や強みを見つめ、社会で働く人や仕事のあり方に触れながら、自ら考え選択する力を育むことを大切にしており、キャリア教育や社会体験の機会を通じて、進路を具体的にイメージし、主体的に行動するためのきっかけや学びの場を提供しています。大学での学びや経験は、就職活動のためだけにあるものではありません。本センターは、それらが卒業後の長い人生において、進路の転機や新たな挑戦に向き合う際の確かな土台となるよう、大学生活全体を通じて学生を支援します。

キャリアセンター



#### 〈サポート体制〉



キャリアセンターでは、授業として実施している「キャリア教育」に加えて、学生一人ひとりの状況に応じて利用できる多様なサポートを用意しています。具体的には、個別のニーズに応える「キャリア相談」、社会での実践を通して経験を積む「社会体験プログラム」、就職活動を段階的に支援する「就職支援プログラム」、そして最新の求人情報を伝える「情報提供」です。

#### キャリア教育

全学部生が受講する  
教養教育のキャリア教育科目

##### キャリア入門（全学部1年次必修科目）

「キャリア」を将来の職業選択に限らず“人生・生き方”として捉え、主体的に考え行動する力を身につけるための科目です。卒業生や在学生の先輩、社会で活躍する方々の話を聞き、大学で学ぶ目的や専門を選んだ理由を改めて見つめ直します。また、自分の強みを理解し、他者と協働しながらその力を発揮する方法を学ぶことで、自分らしい生き方を築くための基盤を育みます。その上で、必要となるスキル取得の計画や大学生活での目標をキャリアデザインとして考えます。

##### キャリア実践（全学部2年次必修科目）

「キャリア入門」での学びを土台に、自らの成長の軌跡を確認しながら入学直後に作成したキャリアデザインを見直し、残りの大学生活やキャリアについて再考する科目です。「社会人として活躍するために求められる基礎的な能力」の診断や、自分自身で主体性や汎用的能力などの状況を把握するための「学修ポートフォリオ」を使って、現状と課題を客観的に把握。インターンシップやボランティアなど実社会での実践的な活動を通し、マナーやコミュニケーション力を実践的に磨きます。

#### キャリア相談

(文教キャンパス/片瀬キャンパス)

将来への不安や悩みに  
専門スタッフが寄り添う

キャリア支援の専門資格を持つスタッフが、学生一人ひとりに寄り添った個別相談に応じています。学年や学部を問わず利用でき、自己分析の方法や就職活動の進め方、エントリーシートや面接の対策、公務員志望に関する相談まで幅広く対応。すべての学生が自分らしい進路を築けるよう、きめ細やかにサポートします。また、就職活動を終えた先輩学生による学生キャリアサポーターも相談に乗ってくれます。学生目線で不安や疑問を気軽に相談できると多くの学生から高い評価を得ている仕組みです。



学生キャリアサポーター

個別相談の様子

#### 就職支援プログラム

年間を通して就職ガイダンス、業界・しごと理解インターンシップフェアなどの視野を広げるのに役立つイベントを実施しています。

#### 社会体験プログラム

県内外の企業や地方公共団体が実施する職業体験型インターンシッププログラムを提供しています。また、併設する「やってみゅーでスク(詳細はP74)」ではボランティア活動プログラムを紹介しています。

### ◆年間スケジュール

	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
キャリア教育	キャリア入門		キャリア実践					
就職支援プログラム 社会体験プログラム	キャリア相談			※1 オープンカンパニー / ※2 インターンシップ ※3 就職ガイダンス 業界・職種・企業研究				
就職活動							※4 エントリー 企業説明会 採用・選考	
							内々定通知	内定

※1 オープンカンパニー：企業が学生向けに業界や自社の事業内容を紹介するキャリア形成支援プログラム  
 ※2 インターンシップ：企業・官公庁等において自分の専門分野や将来のキャリアに関する就業体験を行う制度のこと  
 ※3 就職ガイダンス：就職活動の進め方や基本知識を、学生に向けて説明・支援する講座等  
 ※4 エントリー：企業に「興味があります」と伝えて選考や説明会の情報を受け取るための最初の手続き



# 研究・調査を 追求する魅力

環境科学系  
×  
化学・物質工学系

※この記事内容は取材当時(博士前期課程2年進級時)のものです。

人間と野生動物の  
関係を調査しています



大学院とは各学部での専門の学びをさらに深めて、その知識や技術をもとに研究活動に取り組む研究機関です。ここでは大学院へ進学した2人の先輩に話を聞きました。

## なぜ大学院進学を選んだのですか

塩見さん(以下塩) / 僕は工学部生時代に取り組んだ卒業研究を続けるためです。大学4年間のうち、1・2年生は専門基礎を学び、3年生で専門が深化します。研究に取り組めるようになるのは4年生で、期間はわずか1年。テーマや研究方法を決めたり執筆する期間を差し引くと実験期間は短く、納得できる結果が得られるとは限りません。僕は心残りがありました。もちろん、研究活動そのものが楽しかったことも進学理由です。

浦川さん(以下浦) / 私ももっと研究活動に取り組みたいと思い進学しました。社会で明らかになっていないことを自分で調査して解明していく作業は面白いのです。ただ、私の場合は大学院で進めている研究は4年生で取り組んだ卒業研究とは違うテーマです。卒業研究では渡り鳥の繁殖時の鳴き声について調査しましたが、次第に人間と野生動物の関係の方の関心が高くなりました。

## 大学院で進めている研究・調査について

塩 / 人間と野生動物の関係とは？

浦 / 人間の居住エリアにおける野生動物

物の行動域調査です。本州では熊の出没が深刻な問題になっていますが、長崎ではシカやイノシシが出没しています。野生動物の問題は、遭遇や農業被害だけではありません。例えばダニ媒介感染症。近年、長崎県内で報告されている重症熱性血小板減少症候群(SFTS)はマダニ由来で、発生経路のひとつに野生動物の可能性が指摘されています。公園などの公共施設に野生動物が出没することで利用する子どもの感染やペットを介して家庭に持ち込まれる危険性も考えられます。塩 / 実際、野生動物は我々の身近な場所にも現れていますね。

浦 / シカの出没報告が多い長崎市南部にエリアをしばり、複数の公園にカメラを設置して調査しています。いずれも近隣住民が日常的に利用する公園です。撮影された動物はシカ、イノシシ、アナグマなど。人々が利用する日没前の侵入例を確認して、私も驚いています。塩見さんの研究は新しい素材の開発ですよ。塩 / バイオ樹脂の開発です。現在、飲料ボトルの素材はポリエチレンテレフタレート(PET)が主流ですが、それに代わる新素材として注目され始めています。



長崎市内の野外レクリエーション施設に出没したシカ。

浦川 恵さん 長崎県立長崎南高等学校 出身  
総合生産科学研究科 博士前期課程2025年度修了生  
(環境科学部環境保全設計(理系)コース卒)  
進化生態学研究室に所属。「環境科学部のフィールドワークで長崎の魅力を再発見した」と語る長崎大好き女子。大学生時代は吹奏楽部でコントラバスを担当しました。

## 大学院 さらなる学びの場を求めて



### 多文化社会学研究科

人文・社会科学の知を結集してグローバルな課題に対峙する



### 教育学研究科

地域の学校園や教育委員会と連携し、すぐれた教育実践力のある教員を育てる



### 経済学研究科

経済社会の問題に多様な学問領域から接近する研究・実践能力を養う



### 医歯薬学総合研究科

世界貢献に挑戦し続ける医療人を育成する

浦／それはどんな特徴があるのですか？  
 塩／バイオマス由来の素材なので焼却処分が可能です。また、PETに比べると空気を通しにくい特性があります。内容物の酸化を抑えられるため賞味期限を延長でき、食品ロス解決にも繋がります。  
 浦／魅力的な素材ですね！  
 塩／新しいバイオ樹脂の効率的な合成方法の発見が僕の研究の目的です。構成材料の配分を少しずつ変え、専用装置を使って最適な配分を探っています。新素材の開発に携われてとても興奮しています。

## 研究活動の醍醐味とは

浦／私たちは所属は同じ総合生産科学研究科ですが、研究の内容も方法もまったく違って面白いですね。共通点としては調査や実験をもとに新しいことを発見して、結論に結び付けること。結論が得られるまでは、調査・実験が続くし、考察ではさらに勉強が必要ですが、それが醍醐味だと感じています。頑張りましょう！  
 塩／僕は大学時代からの研究なので、今度こそ求める良い結果を出したいです。  
 浦／修士論文中間発表会では、塩見さんをはじめ、総合生産科学研究科生全員の発表を見学して勉強になりました。  
 塩／面白かったですね。自分の研究を社会で役に立てるためにも、社会課題に敏感でありたいと思います。他の学部出身の院生と交流して幅広い知識を得ることは、楽しいし大事だと感じました。今まで以上にアンテナを張ります。

## 大学院進学は魅力的です

浦／ところで工学部の院進学率は60%以上と高いですが、それ以外の学部で低いことが私のもったいないと思っています。好きな内容の研究に挑戦できるし、学びも技術も深まります。研究に興味がある人は選択肢に加えてほしいです。  
 塩／同感です。確かに学費の負担はありますが、奨学金などの経済支援があり、不自由なく研究活動ができています。また専門能力が身に付くので就職の幅が広がり年収も高くなる場合が多く、短期間で学費は返済できると見込んでいます。  
 浦／大学進学を目指す皆さんに大学院の話は少し早い話ですが、研究職や専門性が求められる職業に興味がある方は意識しておくとも良いかもしれません。

## これから大学進学を目指す皆さんへ

塩／大学院に進学にするかどうかは別として、学部選びについては好きなことを最優先してほしいと僕は思います。好きなことであれば、勉強や研究に意欲的・主体的に取り組むことができます。  
 浦／私もそう思います。ただ、もし好きな分野が定まらない場合は、大学入学後も将来を考える期間は十分にあります。例えば、環境科学部は文理融合学部で学びの範囲が広いのが特徴です。入学後に興味の方向が変わった場合、文理の変更が可能です。いろんな学部の魅力を知り、選択肢をたくさん持って、最も自分に合った進路を見つけてください。



試薬を秤量している様子。

新しい素材の開発に  
ワクワクしています



**塩見優樹さん** 長崎県立西陵高等学校 出身  
 総合生産科学研究科 博士前期課程2025年度修了生  
 (工学部 化学・物質工学コース卒)  
 有機生命化学研究室に所属。高校時代からの化学好き。  
 大学生時代はアルティメット部でプレーしていたほか、  
 地域の学生団体「TSUNAGU」で代表を務めました。

## Graduate School



### 総合生産科学研究科

工学・水産学・環境科学・情報データ科学を基盤に、  
分野の枠を超えた新たな  
融合研究を切り拓く



### 熱帯医学・グローバルヘルス研究科

地球規模の  
健康問題に取り組む



### プラネタリーヘルス学環

公衆衛生に変革をもたらす  
リーダーを育成する

学環とは、研究科と同じ位置づけの組織です。地球規模課題に対して様々な分野を繋ぎ教育研究を展開する意味から「学問の環」「大学と社会の環」の意味を含めて学環としています。

学部・大学院の  
情報はコチラ



# 多文化社会学部



人文社会系×言語力×行動力で

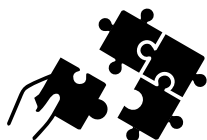
多文化社会を築く国際人に

史跡「出島和蘭商館跡」のカピタン部屋にて、木村直樹教授が当時の建築様式を説明している様子。木村教授の専門は「地域史料論」。撮影協力:出島和蘭商館跡

世界が急速につながる一方で、戦争や紛争も各地で起きています。また、経済摩擦によって国々の分断も進んでおり、国際社会はますます混沌としています。そのような中、対立や誤解を防ぎ、協調や共生を進めるためには多文化理解が欠かせません。本学部では、人文社会系の幅広い分野を学びながら、社会・文化・言語の多様性を、価値ある資源として捉える力を育てます。また、高度な外国語運用能力を身につけ、異なる立場の人々と円滑にコミュニケーションをとり、プレゼンテーションを通じて交渉できる語学力を養います。そして、他者と協力しながら課題に取り組み、リーダーシップを発揮して、地域と世界をつなぐ架け橋として活躍できるよう導きます。

## 学びの特徴

文系の学びを網羅した学問域で  
興味を見つけ、学びをデザイン



多文化社会学部での学びは、文学、哲学、史学、言語学、文化人類学などの人文学系から、法学、政治学、社会学、経済学などの社会科学系までを包括します。文系の学びをほぼ網羅した学問域で、多様な分野に触れながら自分の関心を見つけ、自分らしい学びのスタイルを築くことができます。自由度が高い学びの場となっています。

英語は徹底的にマスター  
オランダ語など他言語も



グローバル人材として活躍するために語学力を重視しています。とりわけ英語は系統的な英語力養成プログラムにより徹底的に鍛えます。また、英語以外の多彩な言語も、様々な地域をフィールドとする教員の指導を受けられます。さらに、日本で唯一オランダを包括的に学ぶオランダ特別コースでは1年次からオランダ語を学びます。

留学やフィールドワークで  
社会課題への対応力を養う



身につけた知識や語学力は実践で磨きをかけます。短期留学や中・長期留学の他に海外でのフィールドワーク実習など、異文化理解を深める様々なプログラムを設けています。また、2年次から研究室に所属して調査研究活動を経験します。実践的な学びを通してグローバルな視点で社会課題を捉え、柔軟に対応して解決する力を養います。



# 多文化社会学部

## ■ 特色ある授業／プログラム

### グローバル人材に必須の3つの力

#### 調べる力、言葉の力、行動力

本学部では、世界で活躍するグローバル人材に求められる3つの力―「調べる力(知識・考える力)」「言葉の力」「行動力」―を段階的に育成します。まず、「調べる力(知識・考える力)」を養うために、人文社会系諸分野の幅広い領域を学びます。文化・歴史・価値観の違いを深く理解し、他者と協働するための視点と知見を培うことが、多文化社会の理解と共生の実現につながります。「言葉の力」では、高度な外国語運用能力と豊かなコミュニケーション力を育てるため、体系的な英語教育プログラム「KEY Program」を整備しています。さらに、留学・フィールドワーク・海外インターンシップなどの実践的な経験を通じて、リーダーシップ、パートナーシップ、課題解決力などの「行動力」を身につけます。



### 人文社会系諸分野のユニークな科目群

#### 多彩な研究室で2年次からゼミ活動を開始

『陶磁考古学』『異文化と家族』『ヨーロッパ近現代史』『グローバルヘルス』など、科目名からも人文社会系諸分野の学びのユニークさが伝わってきます。本学部には、海外文化が専門の日本人教員、外国籍・外国出身の教員、実務経験をもとに社会課題の解決に向けたノウハウを指導してくれる教員など、専門領域も経歴も多様な33人の教員が在籍。興行きのある学問分野と、多彩なバックグラウンドを持つ教員のもとで、学生は段階的に専門性を高めていきます。1年次には、多文化社会学の基礎的な知識や視角を身につけ、2年次からは専門的な学びを深めるとともに、研究室に所属してリサーチマインド(研究への姿勢や探求心)を重点的に育成します。身につけたリサーチマインドは留学先でも発揮され、現地での学びにつながります。



発掘調査のためゼミ合宿で測量の様子。野上建紀教授の研究室。(五島列島八本木築跡)

### 体系的な語学力養成プログラム

#### 高度で学術的な英語力の養成

英語力を徹底的に強化するため、英語プログラム「KEY Program」を実施しています。集中的に学ぶ全12の英語科目は、英語発信力の向上を重視して体系的に編成しており、英語四技能であるリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングをバランスよく養成する内容です。1・2年次には、留学に必要な基礎力を、3年次からは、英語での批判的思考や問題解決能力を高め、多文化社会分野で国際的に活躍するための表現力を養います。さらに、留学や海外フィールドワークを通じて、実践的な英語運用力を磨きます。中長期留学の前にはIELTS/TOEFL iBTにおける規定のスコア取得のための個別指導を行っています。



留学生や教員との交流スペース・多文化ラウンジで行われる多文化コミュニケーションコーナーの様子。

### 多様な海外学習プログラム

#### 留学やフィールドワーク、インターンシップなど

海外に滞在して学習するプログラムは、学生の希望に応じて4種類を用意しています。短期留学は主に1年次を対象とし、英語をはじめとする外国語能力の向上や異文化交流への関心を高めることを目的としています。中長期留学では、語学力の向上に加え、学部で学んだ専門知識を基盤に、留学先でさらに専門性を深めます。大学間の学術交流協定に基づき、長崎大学に在学したまま留学できる制度です。このほか、フィールドワーク実習(海外)と海外インターンシッププログラムがあります。フィールドワーク実習では、国外での実習を通じて課題を発見し、多様な背景を持つ人々と交流します。海外インターンシップは、国際的な企業での業務に携わりながら、現地での生活を体験します。



ライデン大学の長期留学で、現地学生と交流する様子。



令和6年度のフィールドワーク実習(海外)はベトナムで世界遺産調査を実施しました。

▶ 全学的な留学支援については P20

### 留学サポート体制

海外での学習や生活は、万全に準備していても不安がつきものです。現地では予想せぬトラブルに見舞われる可能性もあります。本学部では、留学相談室を設置し、海外経験豊富な留学コーディネーターが常駐。留学前にはオリエンテーションで事前指導を行うほか、留学中も電話やメールで修学や生活に関する相談に対応するなど、きめ細かなサポート体制を整えて学生の不安を軽減します。



多文化社会学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### グローバル時代に対応するキャリア形成

#### 留学期間を想定して4年間の過ごし方を考える

日本社会では、国内市場の縮小を背景に、多くの企業が事業のグローバル化を進めており、国際的な視野を持つ人材の需要はますます高まっています。特に、急速な経済成長を遂げる東南アジアや、2030年以降の発展が期待されるアフリカは、世界中から注目されるマーケットです。こうした潮流を踏まえ、本学部では1年次に『グローバルキャリア入門』、2年次には『自主企画インターンシップ』など、早い段階からグローバル時代におけるキャリア形成を考える科目を設けています。中でも『グローバルキャリア入門』では、学生が中長期留学で日本を離れることを想定して、1年次のうちに就職活動を見通した大学4年間の過ごし方を考えるよう指導しています。

### 必修科目『キャリア形成論』／『企業研究』

#### グローバル人材に特化したキャリア形成を学ぶ

3年次には、就職活動を意識した2つの必修科目『キャリア形成論』と『企業研究』を受講します。『キャリア形成論』では、国際的に活躍する人材にはどんなスキルが求められるのか、また社会や企業でどのように活躍するのかを具体的な事例を通して学びます。取り上げるテーマは「日本企業のグローバル展開」「日本企業と外資系企業における採用・育成プロセスの違い」「社会人としてのキャリア形成」と多岐に渡り、就職だけでなく大学院進学を含む幅広い進路を視野に入れ、将来に向けて自ら考え準備する力を養います。『企業研究』では、話題のグローバル企業の職員を招いたインタビューや、本学部卒業生が活躍する企業への訪問を通じて、企業が求める人材像や実際の業務の進め方などを学びます。

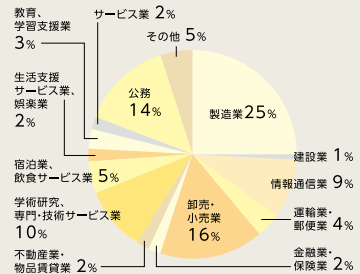
### 個別面談／キャリア支援室

#### 学生一人ひとりにきめ細やかなサポートを実施

3年次には、専属カウンセラーによる個別面談を年2回実施し、学生一人ひとりの悩みや希望を把握しながら、それぞれの進路に応じた支援を行います。進路相談に加え、エントリーシートの添削や面接対策にも対応しています。全学年対象の支援としては学部独自のキャリア支援室を設置。希望に応じてキャリアカウンセリングを行っています。留学中の学生には、メールでの個別相談に加え、企業情報や就職関連の動画コンテンツを配信し、帰国後の就職活動が円滑に進むようサポートしています。



### 主な進路



#### 主な就職先

【製造業】株式会社大木、日立建機株式会社、エスピー食品株式会社、ヤマハ発動機株式会社、ニチバン株式会社、株式会社LIXIL、日本冶金工業株式会社、いすゞ自動車株式会社、東ソー株式会社、Apex株式会社、ダイキン工業株式会社、TOPPAN株式会社、ヤマザキマザック株式会社、三菱電機株式会社、日本食研ホールディングス株式会社、株式会社小森コーポレーション、株式会社菊水、沖電気工業株式会社、株式会社サトー、キオクシア株式会社、古河電気工業株式会社、ニプロ株式会社、株式会社久原本家、株式会社三井ハイテック、株式会社FLO JAPON、株式会社杉養蜂園

【建設業】フタバ建設株式会社

【情報通信業】株式会社キーウェアソリューションズ、株式会社アウトソーシングテクノロジー、エリクソンジャパン株式会社、株式会社ネットプロテクションズ、株式会社読売新聞グループ本社、株式会社オービック、株式会社ジャパネットホールディングス、株式会社在原製作所、日本放送協会、株式会社長崎新聞社

【運輸業・郵便業】ロジスティック株式会社、日本通運株式会社、ケイラインロジスティクス株式会社、日本貨物航空株式会社、日本航空株式会社

【卸売・小売業】株式会社フィリップス・ジャパン、三菱食品株式会社、株式会社ワールド、株式会社良品計画、日本測器株式会社、株式会社OCC、株式会社ジュン、ツカモトコーポレーション株式会社、アイブズ株式会社、株式会社ニトリ、株式会社ヴォークストレーディング、三菱電機住環境システムズ株式会社、ワールドグライプ株式会社、株式会社ファーストリテイリング、伊藤忠ケミカルフロンティア株式会社、株式会社クマヒラ

【金融業・保険業】株式会社三菱UFJ銀行、株式会社福岡中央銀行

【不動産業・物品賃貸業】株式会社ティーケーピー、カチラス株式会社

【学術研究、専門・技術サービス業】ケンブリッジテクノロジー・パートナーズ株式会社、株式会社ACROVE、日本アイ・ピー・エム・システムズ・エンジニアリング株式会社、日展株式会社、日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社、東邦レオ株式会社、ANAテレマート株式会社、RE100電力株式会社、株式会社マネジメンツソリューションズ、株式会社マクロジ、株式会社麻生

【宿泊業、飲食サービス業】あざやホテル、株式会社リージョナルフリエーション、株式会社エフ・ジェイホテルズ、株式会社サイゼリヤ、TRUNK株式会社

【生活関連サービス業、娯楽業】大和ハウスリフォーム株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社

【教育、学習支援業】学校法人鶴石学園、スマートキッズ株式会社、中央出版ホールディングス株式会社

【サービス業】株式会社公益社、ANA福岡空港株式会社

【公務】筑紫野市役所、国土交通省航空局、長崎税関、福岡県庁、長崎市役所、島根県庁、北九州市役所、沖縄県庁、福岡市役所、茨城県庁、長崎県庁、熊本県庁、大分県庁

【その他】AT貿易センター、パシフィックコンサルタンツ株式会社、Cousin Labs、福岡国際空港株式会社、株式会社コンベンションリンク、株式会社福東電機

■ その他進学先  
ポーランド・ヤギェヴォ大学大学院、青山学院大学国際政治経済学専攻、長崎大学多文化社会学部研究科

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※帰国生徒及び外国人留学生は外数					
						うち追加合格者数	計	男	女	帰国生徒	外国人留学生
前期	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	72	168	153	81	0	74	16	58		
	オランダ特別コース	3	5	5	3	0	3	1	2		
学校推薦型	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	15	36	36	15	0	15	1	14	1	2
	オランダ特別コース										
総合型	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	6	8	8	6	0	6	0	6		
	グローバル・国際バカロレア枠	1	2	2	1	0	1	0	1		
	オランダ特別コース	3	4	4	3	0	3	1	2		
	一般枠										
計		100	223	208	109	0	102	19	83		



多様化する学びの現場で

一人ひとりに向き合える教員を育成

教育は社会の未来を築く重要な営みであり、その質は教員の人間力が大きく関わっています。本学部では、明治7年の設立以降、時代の要請に応えながら、子どもたちの成長を支えられる豊富な専門知識と実践力を備えた教員を育成してきました。現代の教育現場では、1人の教員が異なる学年の児童を指導する複式学級や、不登校児童への教育など、学びの形が多様化し、児童一人ひとりに向き合う力がより一層求められています。そのため、本学部では従来の教育実習に加え、独自の実習プログラムを設置しています。子どもを観察する目や、トラブルへの対応力を鍛えるほか、子どもや学校が抱える様々な問題に向き合い、状況に応じて新たな教育の在り方を考え、実行する力を養います。

## 学びの特徴

2種類の教員免許を取得して  
高い専門性を身につける



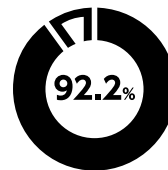
所属コースで取得する主免許に加え、もう一つの教員免許を副免許又は基礎免許（幼児教育コースの場合、保育士資格も含む）として取得できます。複数の免許を持つことで、教育現場に応じた柔軟な対応力と複数の校種を見通す広い視野が身につきます。例えば、小中一貫校で校種を越えた指導ができるなど柔軟な指導力を発揮することができます。

野外体験や離島教育など  
様々な教育現場を経験



独自の実習科目『蓄積型体験学習』を通じて、幅広い教育現場を経験します。従来の教育実習との違いは、授業を体験実習だけでなく、教育を取り巻く周辺活動にも取り組む点です。野外体験学習では、児童との触れ合いに加え、安全管理などを学びます。離島へき地実習では学校と地域が協力して構築する教育体制を体験できる機会となります。

手厚い就職支援により  
正規教員合格率92.2%



令和6年度、小学校教員の合格率は100%、中学校・高等学校・特別支援学校・認定こども園を含む学部全体の正規教員の合格率も92.2%でした。全国的に見ても高水準の要因は、3年次後期から開始する就職支援活動です。特別講座では筆記試験対策に加え、小論文・面接などの個別指導も実施し、万全の体制で学生をサポートします。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	【教育の基礎、子ども理解】 教師の立場から学校教育や保育、子どもについて学びます。	【教育実践力の基礎】 教師としての成長を考えながら授業実践や保育実践の基礎を学びます。	【教育実践力の深化】 教育実習とその省察を通して、授業実践力や保育実践力を高めます。	【教育実践力の発展】 今までの学びを総合し、学校で活かせる多様な能力を身につけます。
全コース 共通科目	教育の理念や教職の役割、子どもの発達や学びの理解や指導方法、地域社会との関わりを多面的に学び、教育者としての基盤を築きます。 科目例：地域社会と教育／教職の理解／教育社会学／子ども教育論／教育心理学など			
小学校教育	小学校の教員としての必要な国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭科、体育などの基礎的知識と技能を習得します。			
中学校教育	国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、保健体育専攻、英語専攻の6専攻では、教科ごとの専門性を高めるとともに、中等教育に必要な専門的知識と指導力を身に付けます。			
幼児教育	乳幼児の健康・人間関係・環境・言葉・表現などへの理解を深め、乳幼児の成長と発達に必要な教育・保育のあり方を習得します。			
特別支援教育	障害のある子どもの発達理解や教育の歴史、心理・生理的特性、障害種別ごとの教育方法を学び、多様な教育的支援の基盤を築きます。			
実 習	<b>参加観察実習</b> 長崎大学附属小学校・中学校 長崎大学附属幼稚園・特別支援学校 全コースの学生が小学校、中学校、幼稚園、特別支援学校の授業風景をそれぞれ見学して、教育現場への理解を深めます。		特別支援学校教諭免許を取得するためには、基礎免許と呼ばれる教員免許が必要です。本学では「小学校教諭(一種)」または「中学校教諭(一種)」を基礎免許として選択します。	
			<b>教育実習 主免/基礎免</b> 事前指導 事後指導	
			<b>教育実習 副免</b> 事前指導 事後指導 主免許と副免許の両方で教育実習があります。教育実習にはそれぞれ、事前指導(実習生としての心構えや指導方法を学ぶ)と事後指導(活動の評価、振り返りを行う)の授業があります。	
			<b>保育実習 (保育士の資格取得希望者)</b> 事前指導 事後指導	
			<b>蓄積型体験学習</b> 学習支援実習・野外体験実習・リーダー研修 離島・へき地実習<選択> 学習支援実習<選択>	
就職関連	<b>教員採用選考試験対策各種講座</b> 特別講座／模擬試験／小論文・面接・模擬授業指導／ガイダンス説明会など			

## コース紹介

### 小学校教育コース (子ども理解系、教科授業開発系、離島・地域文化系)

#### 教育指導の基盤を築き得意分野を深めるカリキュラム

小学校では1人の教員が複数の教科を担当、生活面も見守ります。そのため教科の指導力に加え、子どもの発達や学習過程についてなど幅広い知識が必要です。本コースでは学生の教育における得意分野を深める3系の学び(子ども理解系、教科授業開発系、離島・地域文化系)を設置。学生は希望の系を選択して、自身の教育指導法の基盤を築きます。

主免許…小学校教諭一種免許  
副免許…中学校教諭二種免許／幼稚園教諭二種免許／特別支援学校教諭二種免許のうちいずれか

### 中学校教育コース (国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、保健体育専攻、英語専攻)

#### 教科の理解を深め心身の発達に応じた教育支援を

本コースには国語、社会、数学、理科、保健体育、英語の6専攻があり、学生はそれぞれの教科への理解を深めるとともに、教育実践力を身につけます。特に中学校教育では青年期初期の心身の発達や変化に理解を深め、生徒に寄り添う力が重要です。また、小学校や高等学校と連携して教育環境を作るなど、他校種と関係を構築する力も必須です。

主免許…中学校教諭一種免許(国語、社会、数学、理科、保健体育、英語)  
副免許…小学校教諭二種免許／高等学校教諭一種免許のうちいずれか

### 幼児教育コース

#### 「保育のスペシャリスト」を目指す

幼年期(乳児期・幼児期・児童前期)における遊び、生活、感性などに関する幼児教育の理論と実践について、発達段階を踏まえ、幅広い専門的知識と確かな実践力を備えた「保育のスペシャリスト」を目指します。また、子どもの権利と尊厳を守り、保護者や関係者と協力して成長を見守る体制をつくる関係構築力を培います。

主免許…幼稚園教諭一種免許  
副免許…資格…小学校教諭二種免許／保育士資格のうちいずれか

### 特別支援教育コース

#### 一人ひとりの障害や教育ニーズを把握し、子どもの力を高める

特別支援教育は、障害のある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その可能性を伸ばして学習や生活上の困難を克服し、社会参加ができるように指導・支援を行う教育です。本コースでは、知的障害や肢体不自由・病弱といった障害に関する基礎知識を身につけ、学習面だけでなく、身体面・生活面の支援にも対応できる応用力を養います。

主免許…特別支援学校教諭一種免許(知的障害者、肢体不自由者、病弱者)  
基礎免許…小学校教諭一種免許／中学校教諭一種免許のうちいずれか

## 特色ある授業／プログラム／環境

### 蓄積型体験学習(全コース対象)

#### 実践力を育む本学部の独自プログラム

教育現場では、学習指導だけでなく、生活面の支援や安全管理、さらには子どもの人生観に寄り添う力が求められます。こうした力は一般的な教育実習だけでは十分に身につけることができません。本学部では全コースの学生を対象に、独自の教育実習プログラム『蓄積型体験学習』を導入。4年間を通して、複数の実習を段階的・継続的に積み重ねることで、教育現場の様々な状況に柔軟に対応できる応用力や教育者としての総合力を養います。

#### ◆蓄積型体験学習の内容

**1・2年次** | リーダー研修、小中学校の宿泊体験学習の引率・指導補助などを通して、子どもとの関わりを深めながら、教員に必要な指導力・協働力・問題解決力を培います。

**3・4年次** | 離島・へき地実習や、学習支援実習(幼稚園・小学校・中学校・高等学校にて)などから希望の実習を選択し、将来の進路を見据えた、より専門的な現場経験を積みます。



リーダー研修の様子。教員に求められる児童・生徒をまとめる力や、保護者や地域と連携する力を養います。

### 離島教育プログラム／技能系教科特設プログラム(小学校教育コース)

#### 離島教育の現場で活かせる指導力を身につける

長崎県は離島や遠隔地が多く、その教育現場では教員体制やICT(情報通信技術)を活用できる人材の不足といった課題が顕在化しています。こうした地域特有の教育課題を解決し、未来の教育を支える人材を育成するため、本学部では小学校教育コースに特色あるプログラム『離島教育プログラム』と『技能系教科特設プログラム』を設置しました。2つのプログラムを通じて、地域の教育課題に挑戦し、子どもたちの未来を支える教員を育成します。

#### ◆プログラムの内容

**離島教育プログラム** | 離島教育で求められる教育技術やICT教育の活用法、地域文化の教育法など座学で学んだ知識を、離島での教育実習を通して実践的に修得します。

**技能系教科特設プログラム** | 小・中学校で技能系教科(音楽・美術・技術・家庭)を指導できる教員免許取得予定者を対象に、専門性を持ち、技能の指導に優れた教員を養成します。



遠隔地での小学校での教育実習の様子

※離島や遠隔地で取り入れられている複式学級は、異なる学年の児童が同じ教室で学ぶことで、異学年交流や協働学習が自然に生まれるというメリットがあります。一方で、教員は授業準備や時間配分の難しさに対応するため、高度な指導力が求められます。

### ゼミナール活動と卒業論文

#### 教育現場での課題解決力が身につくゼミナール活動

3年次からゼミナールに所属して活動を行い、4年次には卒業論文に取り組みます。教育実習での実践的な学びと並行して研究活動を体験することで、論理的思考力や分析力が身に付くほか、問題提起から成果の獲得まで探究をやり遂げる計画力・遂行力が養われます。教育実践についての研究はもちろん、専攻科目に関する専門的な研究も行っています。ここでは、中学校教育コースのユニークな2つの研究室をご紹介します。

#### 大庭 伸也 准教授(行動生態学・保全生態学・昆虫生態学)

水辺の大型肉食昆虫・タガメをはじめ、ゲンゴロウ、蚊などの水生昆虫を対象に、野外での生態や行動を研究しています。令和2年には、学生や他の研究者とともに五島列島のゲンジボタルを調査し、明滅パターンが全国でも特に速いことを解明しました。さらに、希少な水生生物の保全活動や、在来生態系に影響を与える外来種の駆除方法に関する実践的な研究にも取り組んでいます。



野外調査の様子



卵を守るタガメのオス

#### 隅田 祥光 准教授(地質学・岩石学・文化財科学)

地質学の中でも火成岩岩石学を専門とし、日本列島や南極大陸に分布する火成岩や変成岩を対象とした研究に長年取り組んでいます。現在は考古学において石器の材料として知られる黒曜石を対象に、岩石学的・分析化学的な手法を用いた石器の原産地判別法に関する研究を国際的に進めています。ゼミでは黒曜石の野外調査や蛍光X線分析を通して、研究の進め方を実践的に学び、高度な探究的学びを指導できる理科教員の育成を目指しています。





教育学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 進化する教育現場と本学部のサポート

#### 教育の未来を担う皆さんへ

教育現場の環境は今、働き方改革や校務DXなどの改善が進んでいます。本学部も県内の学校や教育委員会と連携し、教員の業務負担の軽減に寄与する活動を行っており、今後もより一層の改善に向けて取り組んでいきます。一方で、全国的に教員人材は不足しており、教育の現場では皆さんの力が求められている状況です。本学部では採用試験対策を充実させ、合格率は毎年高水準を維持。さらに、豊富な実習科目を通じて、児童や社会のニーズに応えながら、自己管理も疎かにしない、しなやかな精神力を備えた教員を育成しています。教職は、子どもたちの未来を支える誇りある仕事です。本学部で自信を持ってキャリアをスタートし、教育の新しい時代を共に築きましょう。

### 教員採用試験と支援体制

#### 全員を合格へ導く徹底したサポート体制

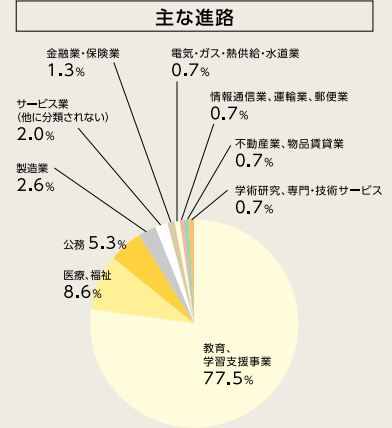
教員採用試験は都道府県ごとに実施され、一次試験では筆記試験や論作文、二次試験では面接や模擬授業などが行われます。これに合わせ、本学部では3年次後期から本格的な試験対策を開始。試験直前まで開講する「教員採用選考試験対策特別講座」で、教職教養・一般教養・志望教科の専門知識を徹底的に強化します。さらに、4年次4月からは二次試験に向けて、小論文・面接・模擬授業の対策を実施します。そのほか、毎月の模擬試験で実力を確認し、説明会や個別相談を通じてスケジュール管理や精神面をサポート。全員が合格を目指すよう、きめ細かな支援体制を整えています。



3年次の10月から4年次の5月にかけて教員採用試験対策特別講座を開催します。



本学部同窓会に所属する教員経験者が面接や模擬授業の対策を直接指導します。



#### 【小学校教諭】

長崎市、時津町、大村市、諫早市、佐世保市、東彼杵町、雲仙市、南島原市、杵岐市、対馬市、五島市、福岡市、飯塚市、田川市、須恵町、熊本市、菊陽町、日田市、延岡市、出水市、大崎市、宜野湾市、仙台市、横浜市、京都市、福山市、邑南町、美祿市

#### 【中学校・高等学校教諭】

長崎県、長崎市、大村市、諫早市、佐世保市、松浦市、杵岐市、対馬市、五島市、福岡市、北九州市、久留米市、飯塚市、築上町、佐賀県、大分県、志布志市、岐阜市、長崎総合科学大学附属高等学校

#### 【幼稚園教諭・保育教諭・保育士】

公立保育所(福岡市)、稲佐こども園、愛宕ピノキオこども園、女の都こども園、あゆみ保育園、なごみの社、児童養護施設明星園、新城認定こども園、時津ゆり保育園、ちどり保育園、みやげ保育園

#### 【特別支援学校教諭】

長崎県、福岡市、東京都、愛知県

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数			
						計	男	女	外国人留学生
前期	126	278	234	131	0	130	59	71	0
学校推薦型	50	110	110	46	0	46	12	34	
総合型	4	9	9	4	0	4	0	4	
計	180	397	353	181	0	180	71	109	

注：学校推薦型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。



## 実践的なエコノミストとして世界で、地域で

## 社会課題に挑む力を養う

実践的なエコノミストとは、社会課題に具体的な解決策を提示し、行動できる経済の専門家のことです。今、世界では貧困、環境問題、戦争など、さまざまな問題が複雑に絡み合っています。経済の専門家の役割も多様化し、学際的な視野が求められているのです。本学部ではそんな社会ニーズをとらえ、学生の要望にも応えながら、積極的に現場に立つ機会を設け、社会課題に挑む実践的なエコノミストを育成します。2コース3領域制を採用し、専門性を深めつつ、少人数ゼミによるきめ細かな指導で学生の視野を広げます。また創立120年の歴史で培った企業ネットワークや人脈を駆使して学生の可能性を高めながら将来設計できるよう導きます。

### 学びの特徴

#### 経済か経営を選択 社会を切り拓く専門性を養う



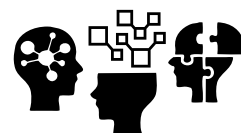
経済学とは、社会の経済活動の仕組みを分析する学問です。一方経営学は、企業や組織の運営方法を体系的に学ぶ学問です。2つの学問は似ているようで、視点と目的が異なります。本学部では1年次で経済学と経営学の両方を学び、その概要を理解した上で、2年次進級時に、どちらを専門的に学ぶのかコースを選択します。

#### 国際、地域、社会から 活躍のフィールドを選択



コース選択では専門性を選びました。同じく2年次進級時に選択する領域では、活躍のフィールドを選びます。世界を舞台に活躍したいのであれば国際ビジネス領域、地域社会や公共の現場で課題解決に取り組みたいのであれば地域デザイン領域、企業活動や新たなビジネスを通じて社会に変化を生み出したいのであれば社会イノベーション領域です。各領域で視野を広げ、専門性を社会に活かす応用力を養います。

#### 課題解決型教育で 社会と関わり、実践力を鍛える



社会が実際に直面している課題を、フィールドワークや学生同士のディスカッション、グループワークを通じて発見して分析し、解決策を導きだす演習科目を多く取り入れています。課題発見力、探求力を養い、卒業研究への足掛かりにするとともに、就職活動や、社会に出た後でも生きてくる知識や技術を身につけます。

経済コース

経営コース

国際ビジネス領域

地域デザイン領域

社会イノベーション領域

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	学習分野の概要を学び、幅広い経済活動を分析するための学問的基礎を身につける。教養教育を文教キャンパスで、専門科目を片瀬キャンパスで学びます。	卒業後のキャリア形成を見据えて、コース及び領域を選択。コース科目、領域科目に沿って専門分野を深めます。	研究室に配属され、ゼミ活動を通して研究活動の技術を身につけます。	これまで習得した知識や、ゼミ活動で身につけた探求力を発揮して自身が設定したテーマで卒業論文として成果をまとめます。
導入科目	経済、経営、法、国際関係など、専門教育への導入となる社会科学の基礎と、経済分析に必要な数学などを幅広く学びます。			
共通科目	[ミクロ経済学][マクロ経済学][経営学]など専門教育の基礎を学び、経済現象の分析や企業・市場の意思決定の理解に必要な理論と手法の基礎を体系的に身につけます。			
専門科目	<p>【専門基礎科目】</p> <p><b>経済コース</b> 応用マクロ経済学/産業組織論/応用ゲーム理論/国際経済学/公共経済学/財政学/労働経済学/経済政策/計量経済学/金融論/経済法/憲法/民法/商法</p> <p><b>経営コース</b> 経営戦略論/経営組織論/マーケティング/経営管理論/労務管理論/財務会計/原価計算論/企業ファイナンス/企業論/経済法/憲法/民法/商法</p> <p>【領域科目】</p> <p><b>国際ビジネス領域</b> アジア経済論/ヨーロッパ経済論/世界経済論/開発経済学/国際関係論/国際協力機構論/国際開発論/多言語多文化社会論/異文化コミュニケーション論/英語ビジネスコミュニケーション/Academic Reading/Academic Presentation &amp; Discussion/Economics Subjects in English</p> <p><b>地域デザイン領域</b> 地方財政論/地域経済論/地域政策論/経済学説史/公共経済学/日本経済論/経済統計/日本経済史/行政法/租税法/証券投資論/銀行論/証券論/保険論</p> <p><b>社会イノベーション領域</b> 経済情報論/経営情報システム論/中小企業論/マーケティングリサーチ/現代会計/管理会計論/意思決定論/オペレーション・リサーチ/ビジネス・リサーチ/プロジェクト・リレーション/経営戦略ケーススタディ/経営情報処理/数値計画法</p>			
演習科目	<p>領域演習 3領域それぞれにゼミ形式でグループワークを行います。ディベートや企業訪問、フィールド調査、企業とのコラボレーションなどを通して、論理的思考能力や主体的な学習態度が養われます。</p> <p>研究室配属 1年間をかけてチームで研究プロジェクトを行います。学生同士で協力して問いを立て、解決方法を模索し、仮説を検証する能力を身につけ、卒業研究への土台を作ります。</p>			
就職関連	講義 「キャリアデザイン実践」	講義 「キャリアデザイン」	夏季集中講義 「インターンシップ」	就職活動

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## 卒研ゼミ

卒業研究のテーマの例

地域活性化に向けた  
ご当地コスメの可能性  
～長崎県五島市の事例～

eスポーツは  
ビジネスになり得るか  
～企業から見たeスポーツストリーマーの可能性～

長崎市「さしみシティ」の  
リブランディングと  
地産地消促進への影響  
～SDG目標14「海の豊かさを守ろう」に向けた取り組み～

人口減少社会における、  
長崎市及びその近郊の  
子育て・教育施策の  
在り方についての考察  
インドのIT産業の  
成功に見る経済発展モデル  
～開発途上国への応用可能性～

## コース紹介

【2コース×3領域】 コースで専門性を、領域で活動のフィールドを選択。2×3の6通りから自身に合ったカテゴリを選びます。

経済  
コース

## 社会の経済活動の仕組みや政策を学ぶ

経済学、法学、金融論などの学問を相互に関連付けながら学び、景気や雇用、財政、金融、社会保障といった経済全般に関わる課題を分析して、社会課題の解決策を考えます。

経営  
コース

## 企業や組織の運営方法を実践的に学ぶ

経営学、会計学、マーケティングなどの学問を体系的に学び、理論と実践を通じて、企業が持続的かつ効率良く運営され、長期的に成長していくための分析力や打開力を養います。

## 国際ビジネス領域

国際的なフィールドでのビジネスや国際開発のために必要な力を養います。多数ある英語開講科目では高度な言語運用能力とコミュニケーション力を、異文化理解の科目では多様な価値観を学び世界のビジネス現場で求められる交渉術や感覚を養います。また、国家間の貿易協定や金融の仕組みの違いなどを学び、演習科目では経済格差や移民問題などの国際的諸問題をテーマに、ディベートやプレゼンテーションを行います。

## 地域デザイン領域

地域社会では少子高齢化や人口減少、雇用機会不足、地域資源の活用不足などが問題になっており、状況を打開して持続的に発展させる取り組みが急務になっています。本領域では専門科目で地域経済の成り立ちや、歴史、法律、経済循環を支える金融、課題の可視化に必須の統計などを学びます。演習科目では具体的なモデル地域やモデル企業を見学・分析して、課題解決に資する仕組みと方針を設計し、実装する力を養います。

## 社会イノベーション領域

現代の社会ニーズは、多様化、複雑化している上に急速に変化しています。その潮流を掴み、時代に即した価値を創造する力が必要です。本領域では、経営学を元に企業の構造や行動、管理の諸側面などを学んだ上で、ビッグデータなどの情報処理能力、数学的・論理的に意思決定を行う力を身につけます。演習科目では企業の協力を得て顧客や市場を分析・把握し、新たな価値を見出して、具体化するノウハウを学びます。

## ■ 特色ある授業／プログラム

### 多彩な教授陣と少人数制ゼミ

#### 希望の研究テーマにじっくり打ち込める

本学部には40人の教員が在籍し、さまざまなテーマ・方法で研究を行っています。例えば、商品開発をテーマに事業者とコラボレーションするフィールドワーク型、経済モデルや統計を用いて理論的に社会課題を解決するデータ分析理論型、開発途上国の経済開発について文献調査や現地調査を行うグローバル課題型など、実に多彩な研究者揃いで、興味がある研究にきっと出会えます。また、学生は3年次に研究室に所属します。教員と学生の距離が近いため、学びの密度が高く深い思考力を養うことができるほか、発表やディスカッションの機会が豊富で自己表現力が磨かれます。



桑波田浩之准教授の研究室では、地元企業と一緒に長崎市の道路渋滞問題に着目し、シェアサイクルを取り入れた交通アクセスの改善策を考えました。



経済学部サイトの「経済学の踊り場」では40人の教員を紹介しています。担当の科目や研究テーマを見ることができます。



### 領域演習

#### グループワークで実践的な研究に挑戦する

2年次に受講する『領域演習』では、所属する領域の研究方法をゼミ形式のグループワークで学びます。3・4年次に挑戦する研究・調査活動を前に、経済事象の分析視点や、研究テーマの見つけ方を理解して、文献調査やヒアリング調査、フィールドワークなどの研究活動を経験します。最終日には領域ごとに合同発表会を開催し、全員が研究成果を発表します。



社会イノベーション領域の領域演習では長崎市蒲鉾製造業が組織する長崎かんぼこ王国とコラボレートしました。

### 経済学部独自の留学支援

#### 安心して留学できるヨーロッパとアジアの協定校

全領域の学生を対象に留学支援を行っています。学部独自に協定を結んでいる教育機関はヨーロッパにポーツマス大学(英国)、カ・フォスカリ大学(イタリア)など8校、アジアに上海财经大学(中国)、フィリピン大学ロスバニョス校(フィリピン)など7校、全15校があります。長期休暇を使った約10日間の短期海外研修と、半年から1年渡航する長期での交換留学が可能です。



カ・フォスカリ大学があるイタリアのベネチアの風景。



トレント大学があるイタリア北部のトレント市の様子。

全学的な留学支援についてはP20

## \ Topic /

### 前身の長崎高等商業学校から120年の歴史

本学部の前身は1905年創立の長崎高等商業学校です。被爆などの困難を乗り越え、変遷する時代に合わせた人材育成を行い、日本経済に貢献する経済人や実業家を送りだしてきました。同窓会組織「瓊林会」には経済界で活躍する先輩方が在籍し、勉学や就職活動などで学生を支援しています。また、本学部がある片淵キャンパスには歴史的建造物が点在しています。



煉瓦造2階建ての瓊林会館。大正8年に研究館として建てられました。



長崎高等商業学校時代の様子。明治38年に完成した木造2階建ての本館は、講堂の電灯にシャンデリアが使われるなど、当時としては洗練された校舎でした。左下に写っている拱橋(こまねきばし)は現在も片淵キャンパスの入口にあり、瓊林会館、経済学部倉庫と共に登録有形文化財に指定されています。



経済学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 1・2年次に受講するキャリアデザイン科目

#### 就職活動は自分自身のことを知ることからスタート

1・2年次にキャリアデザインの科目があり、早い段階から就職への意識を高めることができます。1年次受講の『キャリアデザイン実践』では、思い描く将来像を言語化し、自身の適性を調べることで自分に向き合うとともに、社会人との交流から社会ニーズを学びます。2年次受講の『キャリアデザイン』では、さまざまな業界で活躍する卒業生と意見交換して、自身の進路選択の参考にできます。



### 夏季集中講義『インターンシップ』

#### 社会活動を経験することで就職への意識を高める

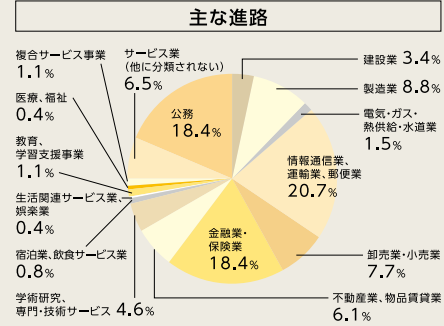
社会や業界を身近に感じ、社会に出た後のイメージを掴むために、企業や官庁などで就業活動を行う夏季集中講義『インターンシップ』を実施しています。就業活動の前後にもそれぞれ指導があり、事前指導では就業活動で何を学ぶのかの意義を考え、就業先での注意点を確認します。事後指導では、教員との個別面談で体験内容を振り返り、自己理解を深めるとともに、体験による学びを定着させます。就業先は本学部や長崎県が紹介します。また、学生自身がインターンシップ先を自主開拓することも奨励しており、一定条件を満たしていれば単位として認められます。



### 就職相談室と経済学部同窓会の支援

#### 希望の企業に勤める卒業生の声を聞く

学部独自に設置している就職相談室では、企業パンフレットや先輩の就職活動体験記などを閲覧できるほか、キャリアコーディネーターによる個別相談・模擬面接を受け付けています。また、経済学部同窓会『瓊林会』は、就職希望の企業に勤めている卒業生との交流を斡旋しており、社会人の生の声を聞くことができる貴重な機会を提供しています。



【建設業】オープンハウス・アーキテクト、コニージャパン、一条工務店、吉川ロード工業、九電工、熊谷組、積水ハウス、前田建設工業、竹中工務店  
【製造業】イシカワ、双日ロイヤルインフラインテグレーション、日本食研、アステックペイント、JFEスチール、LIXIL、OCC、中興化成工業、三菱重工業、日本精工、NTTインパルティデバイス、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、プライムブランドネットエナジー&ソリューションズ、安川電機、三井ハイテック、日本デジタル研究所、日立製作所、富士電機、トヨタ自動車九州、大建工業  
【電気・ガス・熱供給・水道業】九州電力、九電産業、四国電力、西部ガスエネルギー  
【情報通信業、運輸業、郵便業】land roots、BREXA Technology、Delight、FBS、MS&ADシステムズ、NTTデータ九州、NTT西日本、NTT東日本、ROBOT PAYMENT、SGシステムズ、SHIFT、TDCソフト、Works Human Intelligence、アイネット、インフォセンス、ウイズ・ワン、オービック、キンドリルジャパン、コスモネット、コミット、シーエー・アドパンス、シティコム、セグフ、テブコシステムズ、ナイル、パーソルビジネスプロセスマイニング、ピー・オンシステム、ビジネスブレイン太田聡和、アロシップ、ペイロール、マイクロロア、メトロエンジン、ラキール、佐銀デジタルパートナーズ、三菱UFJインフォメーションテクノロジーズ、情報技術開発、大塚商会、東海海上自動車システムズ、日本ビジネスシステムズ、日立ソリューションズ西日本、ANAテレマート、サッポログループ物流、ヤマト運輸、九州旅客鉄道、西日本旅客鉄道、長崎空港ビルディング、長崎自動車、日本貨物鉄道  
【卸売業・小売業】CBC、イーサポート、イーふらん、クロスプラス、ダイワボウ情報システム、ヒューベストホールディング、マリウグワットコスメティックス、ヤマエグループホールディングス、伊藤忠ケミカルフロンティア、通商、梅本興業、田中監、AINZ&TULPE、TRY GREEN、イオンリテール、トリアリアルカンパニー、ドンキ・ホーテ、ゆめマート熊本、大丸松坂屋百貨店  
【金融業・保険業】ジェイリース、プレミアグループ、みずほファイナンシャルグループ、ゆうちょ銀行、楽天銀行、楽天証券、九州リースサービス、熊本銀行、佐賀銀行、鹿児島銀行、十八親和銀行、商工組合中央金庫、西日本シティ銀行、大和証券、長崎県信用保証協会、南日本銀行、日本銀行、肥後銀行、福岡銀行、琉球銀行、オリックス生命、ジブラルタ生命、チューリッヒ保険会社、メットライフ生命保険、住友生命保険相互会社、損保ジャパン、日本生命、明治安田生命  
【不動産業、物品賃貸業】アズーム、オープンハウス、カチタス、ザイマックス九州、サムティ、フューチャースホールディングス、ユニナス、リパブリック、三井住友トラスト不動産、西鉄不動産、大分ベスト不動産、長谷工アーベスト、独立行政法人都市再生機構  
【学術研究、専門・技術サービス】IG会計グループ、KUM、アクセンチュア、アップスマイル税理士法人、トリプルグッド、パナソニックオペレーショナルエクセレンス、永田会計、帝国データバンク、電通九州、日本経営、日本経営リスクマネジメント、不動産技術ホールディングス  
【宿泊業、飲食サービス業】アパホテル、一家ダイニング  
【生活関連サービス業、娯楽業】アイウェイケイホールディングス  
【教育、学習支援事業】長崎大学、株式会社総合資格  
【医療、福祉】ベネッセスタイルケア  
【複合サービス事業】佐賀県信用農業協同組合連合会、全国漁業協同組合  
【サービス業 (他に分類されない)】BREXA Technology、Copia、Ling、アソクヒューマンセンター、アマタホールディングス、エイビット株式会社、エムスリーキャリア、エン・ジャパン、ディップ、トランスコスモス、フレクサテクノロジーズ、ポート、マーキュリー、レバレッジズ、日東グローバルシップキャストリアルサービス、麻生  
【公務】金融庁、九州総合通信局(総務省)、九州地方整備局、熊本国税局、国税専門官、出入国在留管理庁、大阪税関、長崎税関、長崎地方検察庁、長崎地方方法務局、東京出入国在留管理庁、福岡国税局、福岡労働局、沖縄県庁、宮崎県庁、熊本県庁、警視庁、佐賀県庁、山口県庁、大分市役所、長崎県警察、長崎県庁、長崎市役所、武雄市役所、福岡県警、福岡県庁、福岡市役所、北九州市役所

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数				
					うち追加合格者数	計	男	女	外国人留学生
前期	190	477	448	208	0	189	122	67	
後期	40	271	92	53	0	42	30	12	
学校推薦型	20	28	28	21	0	21	5	16	1
総合型	45	125	125	46	0	46	19	27	
計	295	901	693	328	0	298	176	122	



## 1857年からの伝統を礎に

## 医療で人類の未来を切り開く

長崎大学医学部は日本で屈指の歴史を有する医学部です。本学の創基とする1857年の西洋医学の伝習開始以来、出島から流入した感染症の対策や、原爆災害医療など、長崎県ならではの深刻な課題に取り組んできました。その伝統の中で培われた知見と技術を礎に、現在では例えば感染症対策や放射線災害医療において世界規模の取り組みを展開させています。教育面では、離島実習など多様な実習を通じて、学びを実践につなげるカリキュラムを整備しています。また、世界に挑むリサーチマインドを育むために研究に携わるプログラムを設けているほか、医療に特化した語学力の養成にも力を注いでいます。地域課題に真摯に向き合いながら、世界に羽ばたく医療人の育成を目指しています。

### ◆ 学びの特徴

#### 6年間を通して 地域で学ぶ医学教育



長崎県は離島や遠隔地が多く、全国平均よりも急速に高齢化が進む地域を抱えています。本学科では、県全域の地域中核病院を教育拠点としており、学生が学びの中で社会課題を認識し、解決に向けた取り組みができる環境を整えています。1年次は早期体験実習、2年次には高齢者施設実習など、学年に応じた内容が特徴です。

#### リサーチマインドを醸成して 未知の疾病に挑戦する力を養う



医療界は常に進化しています。そのため、医師には未知の疾病の原因を解明したり、新たな治療法を開発したりする探求心が求められます。本学科では研究医枠を設置しているほか、3年次にリサーチセミナーを実施し、科学的・論理的な思考力、批判的な視点、研究技術、検証する力などを身につける機会を設けています。

#### 医学に特化した英語教育で 国際的な視野を育てる



感染症といった世界的な疾病への対策、医療技術や研究のグローバルな進展、国内での外国人患者の増加などの社会背景から、医師には高度なグローバルセンスが求められています。本学科では、医学に特化した英語科目を充実させるとともに、国際学術交流プログラムを整備しており、語学力と国際感覚を養うことができます。

## 6年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
	医学の基礎と医学における倫理の重要性を学びます。	医学基礎と共に疾患について学びます。	疾患について学ぶとともに基礎研究について実習を行います。	疾患と共に診療の基本について学びます。	疾患と診療の知識をふまえて臨床実習を行います。	疾患と診療の知識をふまえて高次の臨床実習を行います。	
専門科目	<b>医と社会</b> 医師としての社会的責任を理解するために、法医学、疫学、公衆衛生、地域医療、医療情報などを学び、医療と社会のつながりを多角的に捉えます。	<b>入門科目</b> 生物学や生命科学を高校時代に履修する「生物基礎」を用いて学ぶ「医科生物学入門」、西洋医学教育の歴史や放射線被ばくを学ぶ「医学史・原爆医学と長崎」など。	<b>正常構造と機能</b> 人体の諸構造や生命活動の仕組みを分子、細胞、器官、遺伝の各レベルで体系的に学び、医学の基礎力を養います。また、解剖学実習をはじめとする各種実習で学びを深化させます。	<b>疾患総論</b> 感染、免疫、腫瘍、病理、薬理などの基礎医学を体系的に学びます。複数の疾患に共通する原理・メカニズムを理解し、病態生理、診断法、治療法などを体系的に学びます。	<b>疾患各論</b> 血液・リンパ系、循環器系、呼吸器系、消化器系など、臓器・機能別に構造を把握し、各疾患の特徴、診断、治療法を学び、臨床での実践的な判断力と対応力を養います。	<b>診療の基本</b> 診断、治療、薬物療法、救急対応など臨床現場に必要な知識と技術を体系的に学びます。西洋医学に加え東洋医学やリハビリも含め、幅広い視点から患者を理解する力を育てます。	<b>基礎研究実習 (リサーチセミナー)</b> 科学性及び医学的創造性を養う目的で、科学的思考や方法を基礎系の研究室において体験を通して習得します。
	<b>医学英語</b> 対面とeラーニングのハイブリッド授業。eラーニングでは医学研究に必要な英語論文の読解力を養い、対面授業では医学用語を用いて会話やプレゼンテーションを行います。						
	<b>医学ゼミ</b> 当該分野の医学・科学に対する探求心・問題解決能力の育成と、より深い理解を目指します。						
	<b>地域枠</b> 地域医療ゼミ						
	<b>研究医枠</b> 研究医プログラム 法医学プログラム 熱帯医学プログラム 国際保健プログラム	研究室配属実習I 熱帯医学ゼミ 国際医療ゼミ	研究室配属実習I	研究室配属実習I グローバルヘルス特論	研究室配属実習II	高次臨床実習の一部において「研究室配属」等	
<b>就職関連</b>					医師臨床研修マッチング 国家試験サポート		

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## 入試枠紹介

本学科では、一般枠のほか、地域医療に貢献する人材を育成する地域枠、研究者を志す学生を支援する研究医枠など、複数の入試区分を設けています。入学後のカリキュラムは共通ですが、地域枠・研究医枠では、将来の進路に合わせた特別プログラムやサポートを受けられます。

### 一般枠

#### 多様なキャリアへ広がる医療力を育成

幅広い医学知識と臨床技能の修得を通じて、医療現場で求められる総合的な判断力と実践力を養います。特定の進路に限定されず、自らの志向に応じて基礎医学・臨床医学・社会医学など多様なキャリア形成が可能です。

### 地域枠

#### 長崎県をはじめ、佐賀県や宮崎県の臨床医を育成

将来長崎県の地域医療に貢献する臨床医になるためのプログラム。プライマリケアや救急医療など幅広い知識を習得する「地域医療ゼミ・医学ゼミ」を受講します。佐賀県・宮崎県での臨床医を目指す学生向けの枠もあります。

### 研究医枠

#### 研究医を育てるための、専門的プログラム

基礎医学や臨床医学の研究に従事する医師・研究医を目指す学生のためのプログラムです。医学研究に必要な基礎知識を習得するとともに、リサーチマインドを養います。卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科に進学します。

## 特色ある授業／プログラム／環境

### 教育理念『ポンペの言葉』

#### 医療に誠実に向き合う人間性を養う

建学の祖であるポンペの言葉「医師は自らの天職をよく承知していなければならぬ。ひとたびこの職務を選んだ以上、もはや医師は自分自身のものでなく、病める人のものである。もしそれを好まぬなら、他の職業を選ぶがよい」は、本学部の基本理念です。この理念に基づき本学部では、患者に寄り添い、誠実に医療に向き合える医療人の育成を目指して科目を設けています。1～4年次の必修科目で、保健学科との共修科目である『医と社会』では、グループワークや体験実習を通して、医療人としての責任感と倫理観を養います。



保健学科生とグループワークをする「医と社会」の授業風景。

### リサーチセミナー

#### 医学研究を実践してそのプロセスを学ぶ

3年次に全学科生が2カ月にわたって研究活動に従事する『リサーチセミナー』を経験します。熱帯医学研究所や原爆後障害医療研究所を含む基礎系の約30教室及び臨床系の約10教室のうち、希望する研究室に配属され、担当教員からマンツーマンの指導を受けながら研究に取り組みます。学術論文を読んで研究背景を読み取ることから始まり、研究計画の立案・実施、結果のまとめ、発表・討論まで、研究の一連の流れを実践的に学びます。終日研究に集中できる、貴重な学びの期間です。



### 地域基盤型医学教育

#### 地域医療機関での実習で医療の実態を学ぶ

1年次から6年次まで一貫して地域で学ぶことを重視し、『地域基盤型医学教育』を取り入れています。エリアは県庁所在地の長崎市から離島・遠隔地まで県内全域、医療機関の規模や種類も地域中核病院から診療所・保健施設まで様々です。多様な医療現場を見学・体験することにより、地域医療の実態を深く理解することができま。また、保健学科・歯学部・薬学部や他大学の福祉系学部との共修を通じて、多職種連携の重要性を学びます。



### 英語教育と国際学術交流

#### 医学英語を効率的に学び、実践的に活用する

現代の医療課題や技術の進歩は国境を越えてつながっており、医師には国際的な視野や感覚が求められています。本学科では、医学専門用語や論文読解力の向上を目指し、医学英語のeラーニングシステムを導入しており、効率的に習得できる環境があります。また、習得した英語力はディスカッション科目で実践的に活用できます。さらに、海外の大学で基礎医学研究や臨床医学研修に取り組める国際学術交流プログラムも整備しています。派遣先にはライデン大学(オランダ)、ビュルツブルク大学(ドイツ)、モンタナ大学(米国)、ハーリム大(韓国)があります。



英語で議論するトレーニング科目では外国人教員が指導します。

## \ Topic /

### 国際的な研究拠点

#### 原爆後障害医療研究所、熱帯医学研究所、高度感染症研究センター

長崎大学には、原爆後障害医療研究所(原研)、熱帯医学研究所(熱研)、高度感染症研究センターの3つの附置研究所があります。原研の前身は、長崎原爆による被爆者の慢性障害の治療や予防、放射線の人体への影響に関する研究を目的に設置され、現在ではチヨルノービリヤや福島など国内外の放射線災害被災地で被ばく医療学の研究を展開しています。熱研は、ケニア、ベトナム、ブラジルに海外研究拠点をもち、国際的な脅威である各種感染症に対して、薬やワクチンの開発をはじめ、公衆衛生の視点から社会課題の改善にも取り組み、感染症克服に向けた世界規模の研究を行っています。高度感染症研究センターはBSL-4施設\*を備えており、出血熱など人類感染症の病原体を扱った研究や診断、治療法の開発が可能です。



熱帯医学研究所のケニア拠点での研究活動の様子。



高度感染症研究センターにおけるBSL-4施設を用いた研究活動。

\* BSL-4施設 細菌・ウイルスなどを取り扱う中でもっとも高いレベルの安全基準や安全管理体制が取られている施設。国内では2つしか認定されていない重要な感染症研究施設です。



医学部 医学科



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 医師へのロードマップ

#### 医師になるまでのステップを理解しよう

医師を目指すには、卒業年次の2月に行われる医師国家試験に合格して医師免許を取得する必要があります。免許取得後、医師としての診療能力を身につけるために、臨床研修病院に入職して臨床研修を受けます。2年間で内科・外科・救急など幅広い診療科を経験し、実際の医療現場で医師としての基本的な力を養います。臨床研修を修了すると、医師として独り立ちし、専門分野への進路を選ぶことができます。ここからが、医師としての本格的なキャリアのスタートです。

卒業生の多くは臨床医として活躍していますが、医師の仕事はそれだけにとどまりません。大学や研究機関で働く基礎研究医、厚生労働省などで医療行政に携わる行政職、国境なき医師団などで国際医療に貢献する医師など、多様な進路があります。また、本学科は政治の分野で活躍する卒業生も輩出しています。



### 担任制

#### 大学生生活の様々な不安を教員に相談できる

大学へ入学した後、急激な環境の変化や、高校とは異なる履修の仕組みなどに戸惑いを感じる学生は少なくありません。学生が不安や悩みを一人で抱え込まないよう、1～4年次生を対象に担任制を導入しています。担任の教員が学生に寄り添い、進級や修学状況などの学業面だけでなく、個人的な悩みや将来の進路など、幅広い相談に応じます。



### 先端医療センター

#### 国家試験対策などの学習支援を行う教育専任部署

質の高い医学教育の企画・運営を行うための専任部署が先端医療センターです。教育目的・教育目標に基づいたカリキュラムの作成や、共用試験(CBT・OSCE)、卒業試験の実施などが主な役割ですが、国家試験対策といった学習支援も行っています。また、学業についてはもちろん、学生生活に関する相談にも応じているほか、障がいや特性のある学生への合理的配慮を含む支援にも対応しています。事務室は医学科基礎棟1階です。



先端医療センターで学生を支援する教職員。

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数				
					うち追加合格者数	計	男	女	外国人留学生
前期	66	364	305	68	2	66	37	29	0
		134	-	-	-	-	-	-	
学校推薦型	48	161	151	47	0	47	24	23	
計	114	659	456	115	2	113	61	52	

注：一般選抜前期日程の志願者は、第1段階選抜の合格者数を上欄に、不合格者数を下欄に表示した。

# 医学部 保健学科



## 看護とリハビリテーションで

## 患者に寄り添い、社会を支える

看護師・理学療法士・作業療法士は、患者の回復と生活機能の改善を支える医療専門職です。看護師は医療現場でケアや診療の補助を総合的に担います。理学療法士は運動機能の回復を、作業療法士は日常生活動作の向上や社会参加を、それぞれリハビリテーションの現場や生活場面で支援します。本学科では各専門科目に加え、3つの専門職に共通して必要な「患者の人生に寄り添う力」を育み、健康を守り援助するための理論や技術を学びます。また、医師・歯科医師・薬剤師との連携によるチーム医療や、保健・福祉と協働する地域包括ケアを体系的に学べる科目を整えており、多彩な現場での実習と運動させながら、時代と地域が求める医療人を育成します。

## 学びの特徴

### 国家資格を要する 3つの専門職を目指す



看護師、理学療法士、作業療法士は国家資格を必要とする医療専門職です。看護師は医師による治療の支援に加え、医療的・精神的ケアなど患者の生活全般を支えます。理学療法士は筋力やバランスなどの運動機能の回復・維持を目指し、立位・歩行などの動作獲得をサポートします。作業療法士は日常生活動作の訓練を通じて、社会参加やその人らしい生活の再構築を支援します。

### 4年間を通して実習科目が充実 大学病院から介護施設まで



4年間を通して実習科目が多く、1年次から見学や体験実習を経験できるため、学びのモチベーションを高めながら実践的な視点を養うことができます。実習環境も充実しており、高度先端医療を提供する長崎大学病院を中心とした県内外の医療機関に加え、介護支援を提供する施設とも提携し、幅広い現場で学べる体制を整えています。

### 医学科、歯学部、薬学部と チーム医療を学ぶ



医療分野の専門職が連携し、必要に応じて業務を補完し合うことで、患者一人ひとりに最適なケアを提供するのがチーム医療です。本学には医学科の他、歯学部・薬学部と医療系学部が揃っており、チーム医療の重要性を学ぶ環境が整っています。多職種の役割・視点や医療全体の仕組みを理解でき、協働力と実践力が身につきます。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	看護学専攻は基礎となる人間、環境、健康とは何かを学びます。理学療法学専攻と作業療法学専攻は解剖学・生理学などの基礎科目とともにリハビリテーション、障害について学びます。	看護学専攻はライフサイクルに基づく看護の対象と看護実践の基礎的知識・技術を学びます。理学療法学専攻と作業療法学専攻は運動器、神経系、小児、精神などの対象疾患とその障害のアセスメントについて学びます。	看護学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻とも各専攻の専門的実践方法について学びます。また、後期からの臨地実習・臨床実習において臨床の場で実践的学びを深めていきます。	全専攻において医療チーム内での自身の役割と責務を学び、3年間で身につけた知見を臨床実習で継続して実践します。また卒業研究に取り組み自身の専門性を高め就職につなげていきます。
3専攻共修	<b>専門基礎科目</b> 科目例：人体の構造と機能／栄養・代謝学／病理学／微生物学／薬理学など <b>多職種連携教育(三専攻、医学科、歯歯薬との共修授業)</b> 1年次:入門科目、2年次:医療と社会1、3年次:地域包括ケア論、4年次:離島の暮らしと保健医療での他専攻、他学部とのグループワーク形式の事例検討を行い、保健医療福祉の現状を踏まえつつ多職種の連携や包括的な支援体制を学びます。		人体の構造と機能、栄養・代謝学、病理学、薬理学などの基礎医学を共通で学び、病態理解や薬物作用、感染管理の知識を身につけ、臨床で安全かつ適切に対応できる力を養います。また、保健医療社会学概論やリハビリテーション概論で医療・保健・リハビリテーションを取り巻く課題について学びます。	
看護学専攻	<b>専門基礎科目</b> 入門科目で看護の基本概念や援助技術を、専門基礎科目で各領域の看護理論・技術・評価方法を学び、専門科目で実践力・判断力を養い、臨床応用力と専門職の資質を高めます。 <b>実習科目</b> 臨床・小児・母性・老年・精神・在宅・地域など幅広い領域で実習を重ね、専門性と実践力を体系的に養い、看護職としての高度な資質を高めます。		<b>専門科目</b> <b>研究室配属</b> <b>卒業研究</b>	<b>国家試験</b>
理学療法学専攻	<b>専門基礎科目</b> 入門科目群で基礎知識や社会的課題を学び、理学療法士の役割を理解します。専門基礎科目群では疾患や障害の病態や治療を学修し、専門科目群では検査・測定や治療技術を修得します。これらを臨床実習で統合し、実践力と倫理観を培うことで、理学療法士としての資質を養います。 <b>実習科目</b> 理学療法学領域の治療対象である疾患・障害の特性と理学療法的治療戦略を知り、個々の症例に対応する能力を身につけます。 <b>〈理学・作業共修〉</b> 人の身体機能や心理を理解し、適切なリハビリ支援を行う基盤となる知識と技術です。臨床での応用力や専門職間の連携、さらに多職種協働を実現する素養にも求められる学びです。		<b>専門科目</b> <b>研究室配属</b> <b>卒業研究</b> <b>総合臨床実習</b>	
作業療法学専攻	<b>専門基礎科目</b> 入門科目で作業療法の職域や理念を理解し、専門基礎科目では心身の構造と機能、作業療法の対象となる疾患や病態を学びます。その上で、専門科目で評価・治療技術を体系的に修得し、臨床実習を通じて臨床実践力と専門職としての資質を養います。 <b>実習科目</b> 作業療法を実践する医療・福祉の現場に向き、見学・模倣・実践を通じて、多職種連携における作業療法士の役割や専門性を学び、実践力を養います。		<b>専門科目</b> <b>研究室配属</b> <b>卒業研究</b> <b>総合臨床実習</b>	
就職関連			就職ガイダンス	国家試験サポート

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## 専攻紹介

### 看護学専攻

#### 健康と生活を守る看護教育

看護とは、病気や障害の治療にとどまらず、患者と家族がその人らしい生活を送れるよう、健康と生活の質を高める支援を行うことです。本専攻では、看護職としての基本姿勢を確立し、専門知識と技術を修得します。さらに、実習科目を通して看護技術を向上させ、患者との信頼関係の構築、適切なケアの実践、多職種との連携などのスキルを身につけ、最先端の医療から地域医療まであらゆる現場で求められる力を総合的に養成します。



### 理学療法学専攻

#### 運動機能を回復させる専門職

理学療法とは、子どもから高齢者にわたり、病気、けがなどで、体が不自由になった人々、不自由になる可能性がある人々を対象に、運動療法や、温熱・電気などの物理的手段を用いて運動機能回復・維持を図る治療法です。理学療法士は医療・福祉の他に、スポーツ分野などでも活躍しています。本専攻では、内科系・外科系・運動器系といった理学療法の対象となる疾病や障害について学んだのち、運動器理学療法、神経理学療法などの専門科目を学びます。



### 作業療法学専攻

#### こころとからだのリハビリ

作業療法とは、対象者が日常のすべての活動を円滑に進め、その人が希望する生活を送れるように行われる治療・支援・援助を指します。対象者の精神面も支えるため「こころとからだのリハビリテーション」と表現され、作業療法士は医療・保健・福祉の他、教育領域などでも求められています。本専攻では生理機能学、運動学、リハビリテーション医学などに加え、生活とこころとからだの健康を支える、身体・精神・発達・老年期の作業療法を専門的に学びます。



## 特色ある授業／プログラム／環境

### 臨地実習・臨床実習

#### 現場での経験を積み重ね、専門性を磨く4年間

3専攻共に4年間を通じて臨地実習・臨床実習を体系的に取り入れており、1年次から医療現場での見学や体験を重ねることができます。臨床実習にはそれぞれ到達目標があり、1年次は医療現場の見学や基礎技術の実践を通して「現場に慣れること」からスタート。進級に応じて「患者やスタッフとの関係構築」「専門部門での管理・運用理解」など、段階的に技術が高まります。座学と連動させており、着実にスキルアップできるカリキュラムです。

	1年次	2年次	3年次	4年次
看護学専攻	◆看護コミュニケーション実習	◆小児看護学実習Ⅰ ◆看護過程の展開実習	◆医療・看護マネジメント実習 ◆領域別看護学実習 (臨床、母性、小児、精神、老年)	◆在宅看護学実習 ◆地域看護学実習 ◆地域精神保健実習 ◆専門性強化実習
理学療法学専攻	◆基礎理学療法実習Ⅰ	◆基礎理学療法実習Ⅱ	◆総合臨床実習Ⅰ ◆総合臨床実習Ⅱ	◆総合臨床実習Ⅲ
作業療法学専攻	◆基礎臨床実習	◆地域臨床実習	◆身体障害・発達障害・精神障害作業治療学実習 ◆総合臨床実習Ⅰ ◆総合臨床実習Ⅱ	◆総合臨床実習Ⅲ

### 多職種連携教育プログラム

#### 協働する現場を想定した教育で 未来の医療を担う

医学科・歯学部・薬学部と一緒に現代の医療現場で必須の体制であるチーム医療を学ぶ科目があります。医学科とは1・2年次および4年次に共修授業があり、医療者に求められるコミュニケーション能力や高い倫理観を身につけます。また2年次に受講する『医療と社会Ⅰ』では、医学科に加え、福祉系の他大学との共修を通じて、医療分野だけでなく他分野への理解も深めます。さらに、3・4年次に受講する『地域包括ケア論』や『離島の暮らしと保健医療』では、模擬症例を用いて在宅での自立生活を想定したチームアプローチや多職種の役割について学びます。



医学科生とグループワークをする「医療と社会Ⅰ」の授業風景。



看護学専攻の4年生が対象の「地域看護学実習Ⅲ」は医学科・歯学部・薬学部との共修です。

### 多彩な実習施設

#### 地域に根ざした医療・福祉を 体験できる学びの場

本学科は長崎大学病院に隣接し、緊密な連携のもとで教育体制を整えています。1年次から医療の最前線で体験実習を行うことができ、早期に実践的な学びを深められるのが特徴です。さらに、長崎県の地域特性を活かし、離島や遠隔地の医療機関・福祉施設での実習も行っています。『地域包括ケア論』や看護学専攻生向けの『地域看護学実習』などで見学や実習を重ねながら、高齢化をはじめとする社会課題への対応策を講じます。



長崎大学病院

### 学年担任とアドバイザー制

#### 生活面から国試対策まできめ細やかにサポート

他学部比べて学生数が少ないことを活かし、細かな所まで行き届いた教育体制を整えています。3専攻のうち比較的人数が多い看護学専攻では学生一人ひとりにアドバイザー教員が付くアドバイザー制を導入。年に2回の面談を通して、学生の悩みや不安に寄り添っています。理学療法学専攻と作業療法学専攻では、各学年に担任と副担任を配置して、日常的に学生を支援しています。いずれも、生活面やメンタル面、履修計画、進路相談、国家試験対策など幅広い相談に応じています。



少人数であるため、専攻毎の科目では顔なじみのメンバーで講義を受けることができ、教員に質問しやすいアットホームな雰囲気です。



医学部 保健学科



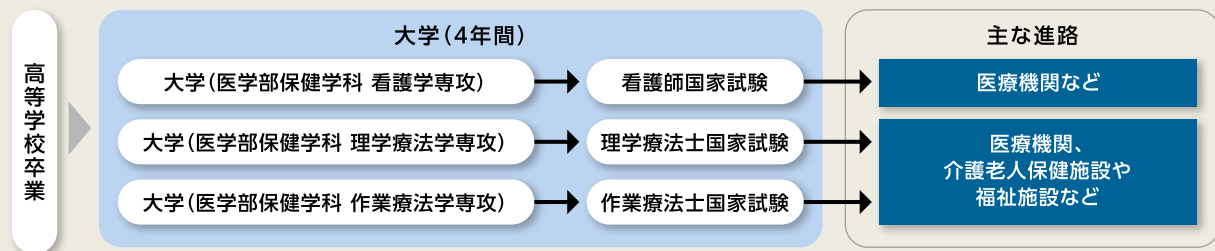
デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 看護師、理学療法士、作業療法士へのロードマップ

#### 国家試験合格後のキャリアを描こう

看護師、理学療法士、作業療法士を目指すには、定められた課程を修了し、卒業年次の2月に行われる国家試験に合格して、それぞれの免許を取得する必要があります。免許取得後に、就職活動で内定を得ている病院や診療所、保健・福祉施設などに就職し、専門職として業務を開始します。



#### 国家試験対策

##### 学修到達度に応じた指導で合格を目指す

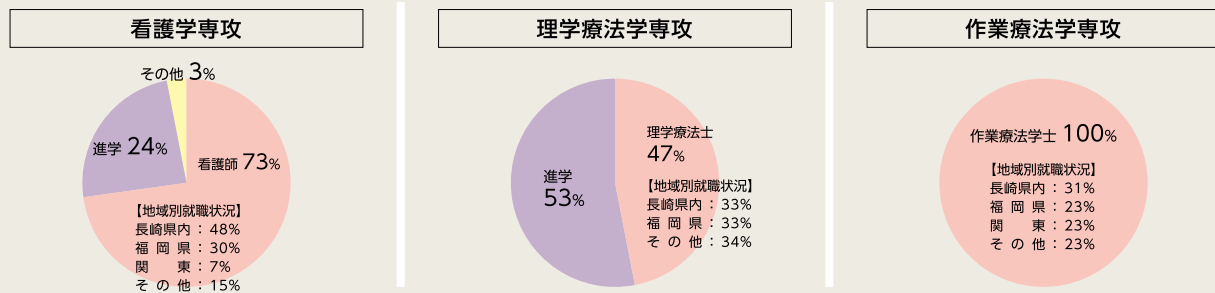
3専攻それぞれに国試担当教員がおり、様々な国家試験対策支援を行っています。例えば、国家試験の全国模試で出題傾向を分析して、学内オリジナルの模試を実施。その結果からそれぞれの学生の学修到達度を確認して指導します。難解な問題には個別対応するほか、要望に応じて特別授業を開催しています。

#### 就職活動サポート体制

##### 一人ひとりのキャリアデザイン構築を指導

各専攻のアドバイザーや担当が学生一人ひとりに合わせたキャリアデザインの構築を指導します。希望の医療機関の見つけ方や、保健・福祉領域といった医療機関以外の進路への疑問など、個々の相談に対応しています。また、卒業生との交流会を開催しており、先輩の就職活動の体験談を聞く機会があります。

### 主な進路 (令和7年度卒業生)



## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数				
					うち追加合格者数	計	男	女	外国人留学生
前期	88	235	212	100	3	92	28	64	0
学校推薦型	24	68	68	24	0	24	1	23	
社会人	4	1	1	0	0	0	0	0	
計	116	304	281	124	3	116	29	87	

注：社会人選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。



口腔から人の健康を支える

高い人間性を備えた歯科医師へ

歯科医療は時代とともに大きく変化しています。従来はう蝕(むし歯)や歯周病、口腔外科などの治療が中心でしたが、現在は定期健診やメンテナンスなど予防管理型の歯科医療が重要視されています。さらに近年、歯周病と糖尿病や心疾患などの全身疾患との関連性が明らかになったことから、歯科医療は歯の治療に留まらず、医科や介護と連携した包括的なヘルスケアの一翼を担うことが求められています。本学部はこうした社会ニーズに応える歯科医師を育成するため、1年次から多様な歯科医療現場を見学して視野を広げるとともに、社会課題解決能力やコミュニケーション力を育成する科目を設置し、技術習得に加え、地域社会に貢献できる総合力を育むことを目指しています。

## 学びの特徴

多彩な実習を通して  
1年次から人間性を育む



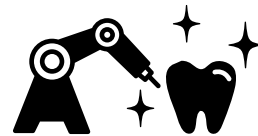
1年次から「早期体験実習」で、歯科医師としての役割や心構えをいち早く理解し、学びへの意欲を高めます。5・6年次では「離島歯科医療実習」にて医学部・薬学部との共修で地域医療の重要性やチーム医療を学びます。こうした多彩な実習を通じて、専門的な知識や技術に加え、患者や地域社会と信頼関係を築くための高い人間性を養います。

歯科医療の新時代に対応するカリキュラム



全国共通の歯学の基本科目に加え、社会ニーズに応えられる実践力を備えた歯科医師を育成するため、本学部独自のカリキュラムを導入しています。例えば、外部講師から地域社会における歯科医師の役割を学ぶ「コミュニティ教育・実習」や、グループディスカッションを通じて課題解決力を養う「統合科目」など、特色ある科目を設置しています。

歯科医療の未来を切り拓く  
リサーチマインドを涵養



新しい治療法や材料の開発など、未知の課題に挑戦するには研究的視点を持つことが重要です。本学部では、歯学研究コースを設置して、学生が臨床技術の習得と並行しながら、リサーチマインドも養成できる環境を整えています。研究に取り組む姿勢や科学的根拠に基づく判断力を培い、未来の歯科医療を担う人材を育成します。

## 6年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
	歯学における専門教育の入門科目として細胞生物学などの基本を学びます。	歯学領域の基礎科目を学び、専門性を深めます。	歯学領域の基礎科目の履修のほか、歯科医師として必要な全身の医学を学びます。	歯学領域の臨床科目の履修のほか、専門教養科目として基礎的な臨床歯科英会話を学びます。	4年次までに身につけた歯学および医学知識を元に、統合科目で各分野の枠組みを越えて疾患に関する総合的な判断力を養成します。	本格的な診療参加型臨床実習を行うとともに、歯科医師国家試験の準備をします。
専門科目	<b>歯科口腔医学の基礎知識・技能</b> 歯科口腔医学の基礎知識を習得する学問群で、生化学や細胞生物学、解剖学・生理学・微生物学・薬理学・病理学・生体材料学などを総合的に学びます。 科目例：骨学、解剖学、組織学、口腔生理学、口腔生化学、口腔微生物学、歯科薬理学、口腔病理学、歯科理工学など					
	<b>歯科口腔医学の臨床的知識と臨床能力を身につける</b> 歯科口腔医学の臨床力を養う学問群で、口腔疾患の病態や構造、診断、治療、予防など多様な臨床知識や技術を体系的に習得します。 科目例：予防歯科学、歯内治療学、歯周病学、保存修復学、口腔インプラント学、口腔外科学、歯科放射線学、歯科麻酔学、小児歯科学、歯科矯正学、高齢者歯科学など					
	<b>一般医学の基礎知識と歯科口腔医学への応用</b> 臨床力の基盤となる医学知識を全身的に習得する学問群で、口腔疾患の診断と治療に関連する全身医学を学びます。 科目例：外科学、内科学、隣接医学、摂食嚥下リハビリテーション学など					
	<b>問題発見・解決能力・リサーチマインド</b> 歯科医療の課題を発見し、科学的根拠に基づいた解決策を導く力や、生涯にわたって探求心を持ち、知識を更新する姿勢を養います。 科目例：歯学展望、歯科医師のコンピテンシー、グローバルインターンシップ・プログラム、統合科目(PBL)など					
	<b>人間性・倫理観・コミュニケーション能力</b> 生命倫理や医療倫理、研究倫理などを修得し、多様化する歯科医療のニーズに応じて必要な医療を実践する力を涵養します。 科目例：歯科医師のコンピテンシー、Scientific and Practical Englishなど					
	<b>チーム医療の実践</b> 医学科、保健学科、薬学部との共修を通じて、多職種連携に必要な協調性を培います。また、災害時対応や障害者支援における総合的な実践力を養成します。 科目例：総合歯科学II、歯科医師のコンピテンシーV、災害口腔医学、障害者歯科学など					
	<b>学内・学外 早期体験実習</b> 歯科医療の課題を発見し、科学的根拠に基づいた解決策を導く力や、生涯にわたって探求心を持ち、知識を更新する姿勢を養います。				<b>臨床実習 (診療参加型)・離島歯科医療実習</b> 指導医の管理の下、実際に治療を行います。また離島が多い長崎県の特徴を踏まえた地域医療を修得します。	
	<b>歯学研究コース</b> 将来歯科口腔医学の研究・教育を担うことを目指し、大学院歯医学総合研究科(歯学系)に進学するためのコースです。 科目例：基礎歯学研究概論、基礎歯学研究、臨床歯学研究概論、歯学研究					
就職関連					歯科医師臨床研修マッチング 国家試験サポート	

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## 一般のプログラムと歯学研究コース

本学部生全員が履修する一般のプログラムに加えて、研究に関心のある学生のための歯学研究コースがあります。将来、研究者や歯科教育への道を志すために大学院博士課程(4年)への進学を希望する方には、歯学研究コースがおすすめです。

### 社会ニーズに応える 歯科医師を 育成する独自のカリキュラム

歯科医師として必要な臨床能力を身につける標準的なプログラムです。解剖学や生理学などの基礎科目で歯や口腔の構造・機能を理解し、保存修復学や口腔外科学などの臨床科目で治療技術を習得します。さらに、『早期体験実習』や『離島歯科医療実習』を含む様々な実習を通じて、患者とのコミュニケーション力やチーム医療の理解を深めます。歯科医師国家試験に合格し、地域社会に貢献できる歯科医療者の育成を目指します。

### 歯学研究コース

#### リサーチマインドを涵養する 研究者を育てるプログラム

歯科医師を目指しながら、研究者としての資質を育成するための特別プログラムです。問題発見力や解決力を養う科目を学び、研究活動や学会発表を通じて実践的な研究力を身につけます。また、基礎から臨床まで幅広い研究テーマに挑戦できます。学校推薦型選抜での入学者に加え、一般選抜などで入学した場合も2年次後期に履修希望届を提出し、許可を得れば所属可能です。対象科目の履修や研究活動は3年次前期から始まります。



## 特色ある授業／プログラム／環境

### 早期体験実習・離島歯科医療実習

#### 患者に寄り添う力を実践で磨く多彩な学び

現代の歯科医療では、歯の治療に加えて多様な役割が求められています。例えば、歯科医師には患者の不安や希望を理解し、信頼関係を築く「患者に寄り添う力」が不可欠です。本学部では、歯学に必須の臨床実習に加え、様々な実習を通じて患者目線で行動できる歯科医師の育成に力を注いでいます。ここでは『早期体験実習』と『離島歯科医療実習』を紹介します。

#### 早期体験実習

##### 歯科医療の奥深さや幅広さに触れる貴重な実習

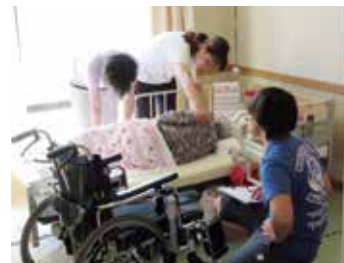
1年次に受講する『早期体験実習』では、複数の開業歯科医院や総合病院歯科を見学し、地域社会で歯科医師が果たしている役割を学びます。歯科医院は一般的な歯科治療に加えて専門を持つ医院が多く、小児歯科や障害者歯科では音への恐怖心を和らげる工夫、高齢者歯科では口腔機能訓練やリハビリなどといった、専門性に応じた適切な対応を行っています。この実習では歯科医療の幅広さや奥深さに触れ、講義や実習への学習意欲を高めます。



#### 離島歯科医療実習

##### 離島での歯科医の役割やチーム医療について学ぶ

5・6年次に受講する『離島歯科医療実習』では、長崎県五島市の診療所での臨床実習や訪問歯科を体験し、離島で求められる歯科医療の役割や診療体制について学びます。このプログラムは医学部・薬学部との共修で行われ、医療現場における歯科医師の役割や多職種連携の重要性を実感できます。少子高齢化が進む現代、離島医療は日本の未来を映す鏡。この実習で得られる気づきや経験は、幅広い分野で活かせる貴重な力となります。



### 本学部独自の実践的カリキュラム

#### 多様な社会ニーズを前に現場対応力がある歯科医師へ

全国共通の歯学の基本科目に加え、本学部独自の実践的カリキュラムを整えています。その内容は、課題解決能力やコミュニケーション能力を養う科目、歯科医師としての倫理観の科目など多岐に渡ります。ここでは3科目を紹介します。

#### 歯科医師のコンピテンシー（1～5年次）

コンピテンシーとは、専門職として求められる知識や技術に加え、判断力や行動力など、業務を効果的に遂行するための総合的な能力を指します。本科目では、医療倫理、医療安全の重要性、感染症などのリスク対応、患者との信頼関係構築など、歯科医療を取り巻く多様な視点から、歯科医師に必要なコンピテンシーを深く考察します。5年間を通じて学びを積み重ね、専門性とともにより豊かな人間性を育みます。

#### コミュニティー教育・実習（3年次）

社会は多様な価値観や背景を持つ人々によって成り立ち、互いに理解し合い、協力しながら形成されています。歯科医師に求められるのは、こうした多様性を理解し、対話を重ね、信頼関係を築く姿勢です。本科目では、手話通訳士、自殺対策・遺族支援活動など、市民活動に取り組む外部講師の話をもとに、社会的弱者や多様な価値観への理解を深め、地域と共に歩む歯科医師としての視点を養います。

#### 統合科目（4～5年次）

歯科臨床で起こりうる多様な場面・課題・症例を題材に、最適な診察や治療方法、対応方法をグループディスカッションで検討し、課題解決力を養うことを目的とした科目です。題材は「医療面接における患者の健康不安の把握」「臨床で用いる薬剤の理解」「睡眠障害と歯科疾患の関連性」といった、歯科医療の具体的な場面を想定した内容で、これを通じて現場で求められる対応力と応用力を身につけます。



### 幅広い研究領域

#### 基礎から臨床、そして法医学まで

基礎系10、臨床系12の研究室を整えています。基礎系は、歯科医学の基盤となる科学的知識を扱う分野で、人体の構造や機能、疾患のメカニズム、薬理作用などを研究しています。一方、臨床系は診療や治療に直結する分野で、実際の症例を対象に診断・治療技術、患者対応などを探究します。さらに、本学部には九州で唯一の歯科法医学研究室があり、歯や顎、口腔領域の特徴を基に身元不明者の識別や死因究明を行っています。歯科医師の専門知識で社会の安全と司法に貢献する重要な役割です。





歯学部



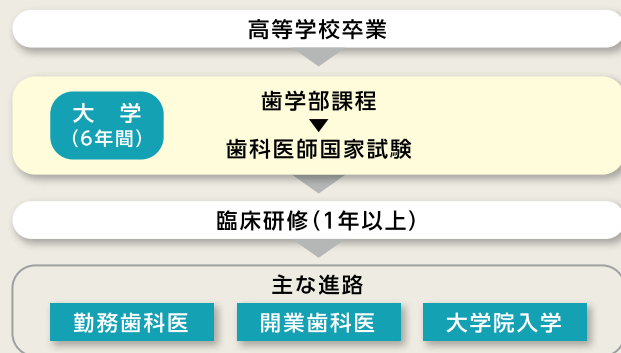
デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 歯科医師へのロードマップ

#### 歯科医師になるまでのステップを理解しよう

歯科医師を目指すには、卒業年次の1～2月に行われる歯科医師国家試験に合格して、歯科医師免許を取得する必要があります。免許取得後、歯科医師としての診療能力を身につけるために、臨床研修施設に入職し、1年間の臨床研修を受けます。この研修では、一般歯科診療を中心に、口腔外科や小児歯科など幅広い分野を経験し、実際の診療現場で歯科医師としての基本的な力を養います。臨床研修修了後、歯科医師として独り立ちし、専門分野への進路を選ぶことができます。歯科医師としての本格的なキャリアのスタートです。



### 国家試験、令和6・7年とも合格率は93%超

#### 少人数教育と充実した試験対策で高水準を実現

歯科医師国家試験合格率は毎年高水準を維持しており、令和6・7年はいずれも93%を達成。令和7年は九州エリアトップ(新卒者対象)でした。高い合格率の背景には、少人数体制によるきめ細かなサポートがあります。1学年約50名に5名の担任教員を配置し、教員と学生の距離が近く、質問や相談がしやすい環境を整えています。最終学年では模擬試験や過去問題演習を取り入れた体系的な試験対策を実施し、一人ひとりの学習状況を把握して必要に応じた指導を行っています。



### 歯学部生専用の多目的スペース

#### 一人で集中、仲間と協力。 試験対策を支える学習環境

本学部棟(医歯薬学総合教育研究棟)に、本学部生専用の多目的スペースを設けています。学生同士が教え合える共用スペースで、仲間と協力しながら理解を深めることが可能です。教員に疑問点をすぐに質問できる体制も整っています。また、国家試験に向けて集中する5・6年次は、個別の自習機を利用でき、静かな環境で学習に専念できます。



5・6年次の学生が利用する自習機。



自由に利用できる多目的スペース。

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日 程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数				
					うち追加合格者数	計	男	女	外国人留学生
前 期	40	95	74	48	7	41	24	17	0
学校推薦型	5	13	12	4	0	4	2	2	
総 合 型	5	24	24	5	0	5	0	5	
計	50	132	110	57	7	50	26	24	

注：学校推薦型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。

# 薬学部



## 薬の力で、人々の健康と 社会の未来を支える

1861年、江戸時代末期の長崎に、日本初の近代西洋式病院・小島養生所が開設されました。その4年後の1865年、近隣に設立された物理学・化学の研究機関「分析窮理所」が、本学部の起源となっています。本学部は、160年以上の歴史を重ね、国内の薬学部の中で最も長い近代薬学の伝統を有します。これまでにノーベル化学賞受賞者の下村脩博士をはじめ、多くの優れた人材を輩出してきました。現在は、臨床および育薬研究で活躍できる薬剤師を養成する薬学科と、創薬研究者・技術者を育成する薬科学科の2学科を設置し、医薬品開発・供給に関わる幅広い分野での活躍を通じて、人々の健康と社会の未来を支える人材を育成しています。

### 学びの特徴

#### 薬剤師を目指す薬学科と 創薬研究者を目指す薬科学科



患者に安全で適切な医薬品を提供する能力に加え、育薬研究を通じて医薬品の価値向上に貢献できる薬剤師を養成する薬学科(6年制)と、創薬研究者・技術者を養成する薬科学科(4年制)の2学科があります。薬学科では医療現場で即戦力となる実践力を中心に、課題に柔軟に対応する力を養い、薬科学科では自ら課題を見つけて解決策を形にする力を養います。

#### 薬科学科はもちろん薬学科も リサーチマインドを育成



創薬研究者を育成する薬科学科は4年次から「薬科学特別実習」で卒業研究を行います。一方、薬剤師を目指す薬学科でも5年次から研究活動に取り組む科目「医療薬学特別実習」があり、リサーチマインドを育成します。研究的視点を持つことで、科学的根拠に基づく判断力と、医療現場で生じる多様な課題に柔軟に対応する力が養われます。

#### 医学部、歯学部と連携した チーム医療を経験する



薬学科には医学部・歯学部の学生と共に学ぶ共修科目があり、学生時代からチーム医療に欠かせないコミュニケーション力を身につけます。疾患や患者の背景を踏まえて処方意図を理解する力、医師・歯科医師・看護師との情報共有、歯科領域の薬学知識、口腔疾患と全身疾患の関連についてなど、現場で即戦力となる幅広い学びが得られます。

## 6年間の流れ

全学生が1~2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次(薬学科)	6年次(薬学科)
	薬学科・薬科学科共に、薬学導入科目、生命科学・有機化学・物理分析化学の基礎を学びます。また薬用植物など医薬品のルーツを学びます。	薬学科・薬科学科共に、薬学の基礎的知識を学びます。基礎実習では薬学科は薬学研究の基礎的スキルを、薬科学科は医薬品開発に必要な基礎的スキルを修得します。	薬学科・薬科学科共に薬理学や薬剤学など本格的に薬学の領域を学び、医薬品開発に必要な知識を習得します。また、研究室に配属されて卒業研究に向けた準備をします。	薬学科は数多くの医療薬学科目と事前実習が始まり、薬学共用試験を受けて実務実習に備えます。薬科学科は配属された研究室で卒業研究に取り組みます。	実務実習で薬剤師が活躍している現場を体験します。並行して研究室で卒業研究を通して問題解決能力を養います。	
共通専門科目	<b>入門科目</b> 薬学の全体像を理解し、基本的知識を学びます。また、薬局病院見学などで薬剤師業務を学び、製薬企業見学などで研究者・技術者の業務を学びます。 科目例：薬学概論/初年次セミナー			<b>卒業研究</b> 研究室に配属され、修得した知識や経験を活かして、医薬品を適正に使用する能力を身につけると共に、未解決の問題への解決法を学び、リサーチマインドを養成します。	<b>実務実習・高次臨床実務実習</b> 実務実習には実践の前に学内で実施する事前実習と、臨床現場である病院や薬局で行う実習があります。高次臨床実務実習では医歯薬保健共修の離島実習などがあります。	<b>薬剤師国家試験</b>
	<b>専門基礎科目</b> 生命現象の理解と、医薬品の設計・評価に必要な化学・生物・物理の知識を体系的に習得し、薬学分野で重要となる科目の基礎を学びます。 科目例：基礎物理化学/基礎生物学/薬品物理化学/生化学/有機化学など	<b>専門科目</b> 生命科学の基礎となる知識を深めるとともに、薬の作用・安全性・製剤・治療への応用など、医薬品開発や医療現場で求められる高度な専門知識と実践力を体系的に習得します。 科目例：薬剤学/薬理学/臨床医学概論/衛生薬学/分子生物学など				
実習科目		<b>薬学基礎実習</b> 物理化学、分析化学、衛生薬学、有機化学、生物化学、薬理学など幅広い分野の実験を行い、基礎的な実験技術を習得します。 科目例：物理・分析・衛生・薬剤系/有機系/生物・薬理系		<b>4年次(薬科学科)</b> 配属された研究室で最先端の研究に従事することで研究能力を養います。		
	<b>グローバル・コミュニケーション(全学年)</b> 海外の大学等との国際交流事業に参加したり、海外での薬学に関する事業に参加することで、外国語でのコミュニケーションスキルを身に付けます。		<b>薬学(4年次2Qまで)</b> 薬学分野で不可欠な基礎的科学的英語力を養い、国際コミュニケーション/英語能力を向上させます。 科目例：基礎科学英語/科学英語	<b>医療薬学科目(4年次、6年次)</b> 医療の現場で、薬剤師として修得するべき基本的知識と能力、技能、心構えを学び、在宅医療実践学と医療薬学総合演習では薬剤師としての知識の総括を行います。 科目例：実践薬学/臨床薬学/医療コミュニケーションなど	<b>卒業研究</b> 研究室に配属され、培ってきた実験技術を駆使し、創薬に関する課題研究に取り組みます。大学院進学や就職後に従事する研究職への土台となります。	<b>大学院博士前期課程(2年)進路など</b>
語学/国際交流						
就職関連				<b>卒業研究</b> 研究室に配属され、培ってきた実験技術を駆使し、創薬に関する課題研究に取り組みます。大学院進学や就職後に従事する研究職への土台となります。	<b>卒業生・就活生報告会</b>	

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## コース紹介

## 薬学科(6年制)

臨床力と科学的思考力  
両方を身につける薬学科

薬剤師に必要な調剤能力、服薬指導、薬歴管理の知識や技術を身につけます。また、医療現場で求められる幅広い知識やコミュニケーション能力、チーム医療への対応力を養うため、薬学領域以外の医療科目や医学部・歯学部との共修科目を多数導入しています。加えて、内科病棟実習や離島・専門診療科実習からなる2つの高次臨床実務実習を実施し、臨床力の向上を図ります。5・6年次の『医療薬学特別実習』では研究活動に取り組みます。科学的思考力と問題解決力を育成し、医療現場や育薬研究で活躍する薬剤師を目指します。



## 薬科学科(4年制)

創薬の未来を切り拓く知識と技術  
そして挑戦する情熱を育てる

創薬とは、新しい薬を生み出し、国の承認を得て世に届けるまでの大変長いプロセスです。病気や体の仕組みを調べて原因を見つけ、化学合成やバイオ技術を駆使して薬のもとになる物質を設計。その後、動物実験や臨床試験を重ね、安全性と有効性を確認します。世に出るまでには10年以上かかることもあり、根気と探究心が不可欠です。本学科では、化学・生物・物理などの基礎科学を重視するとともに、医薬品開発や治験に関する知識を体系的に学習。4年次から『薬科学特別実習』で研究活動に取り組みます。卒業後は多くが大学院に進学し、さらに専門的な研究活動に挑みます。



## ■ 特色ある授業／プログラム／環境

### 22の多彩な研究室(両学科)

#### 理科の知識を活かし、医療や最先端研究に挑戦

薬学は、高校時代でも履修する生物・化学・物理の理科分野に加え、医療系の幅広い領域を網羅する学問であり、理科や実験・研究が好きな学生にとって、うってつけの学びの場です。現在、22研究室があり、その内訳は生物系3、有機化学系4、物理分析系3、医療系6、さらに協力分野として6研究室があります。生物系・有機化学系・物理分析系・医療系は創薬や薬理学など従来の薬学領域。一方、協力分野はウイルス感染症学やフロンティア口腔科学など、医学や歯学と連携、協力した研究室で、他領域にまたがる最先端の研究を行っています。本学部生は『医療薬学特別実習(薬学科)5,6年次』『薬科学特別実習(薬科学科)4年次』で本格的な卒業論文研究に取り組みます。



本学部の学生は、3年次後期より研究室に配属され、創薬科学・医療科学に関する英語の専門用語を修得し、研究活動に必要な素養を身につけます。

### 高次臨床実務実習(薬学科)

#### 臨床と地域医療の場で薬剤師としての応用力を養う

高度な知識と実践力を備えた薬剤師を育成するため、薬学科では通常の実務実習に加え、2種類の高次臨床実務実習を導入しています。5年次の『高次臨床実務実習I』では、長崎大学病院の内科病棟や外来診療に参加します。患者の病態を把握したうえで薬物療法を提案、課題を発見し理解する力を養います。6年次の『高次臨床実務実習II』は、前半は医学部・歯学部との共修で離島地域の医療を体験。後半では長崎大学病院の専門診療科で、臨床薬剤師に必要な技能と専門知識を身につけます。これらの実習を通じ、薬剤師としての応用力を磨きます。



### 国際交流協定(両学科)

#### アメリカのニューメキシコ大学の薬学部と交流

本学部とアメリカ合衆国のニューメキシコ大学(UNM)薬学部は令和2年に学術交流協定を締結。相互の訪問や講演会などを通して交流を毎年深めています。令和6年度には、UNMの4年生2名が来学し、長崎大学病院薬剤部での研修に加え、本学部生とともに漢方薬局などを見学しました。一方、本学部からも5年生2名が渡米し、UNMの研修プログラムに参加。語学力を磨きながら、臨床薬剤師の現場を体験しました。このような取り組みにより、学生は国際的な視野を広げ、グローバルな薬学の専門性を高めることができます。



### マイスター制度(両学科)

#### 学習意欲を高め、研究活動などの挑戦を後押し

主体的に学び、専門的な知識やスキルを磨いた学生を表彰するマイスター制度を導入しています。評価対象は専門の講義科目や実習科目に加え、薬学研究も含まれ、学業成績だけでなく多様な活動への積極的な参加を重視しています。知識と人間力のバランスが取れた成長を促します。認定は、両学科生を対象に4年卒業時に授与する「科学実験マイスター」と、薬学科生を対象に6年卒業時に授与する「臨床研究マイスター」の2種類があり、学生にとって学びへの意欲を高める大きな励みとなっています。



### 健康推進イベントへの参加(薬学科)

#### 地域の健康づくりに貢献しながら学生の成長を促す

地域自治体が主催する市民対象の健康推進イベントに、教員と希望する学生を派遣し、薬剤師に必要なコミュニケーション力を磨く機会を設けています。これまでの実績では「簡易心電計による心臓の健康チェック」をメインに、血圧測定や薬の相談に応じるブースを出展。学生は事前トレーニングを受け、当日も教員の指導のもと来場者に対応します。循環器系疾患について理解を深めるとともに、地域の健康づくりに貢献できる貴重な体験です。





薬学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 薬学科と薬科学科の進路

#### 薬剤師へのロードマップ



※薬学科生で創薬研究や育薬研究、医薬品開発、薬学教育などに携わる薬剤師を目指す場合は、大学院の博士課程へ進学します。薬学科が進学する博士課程は医学部・歯学部と同様に4年間の課程です。

#### 創薬研究者へのロードマップ



※大学院は博士前期課程(2年)と博士後期課程(3年)があります。博士前期課程を修了後、さらに高度な創薬研究に携わりたい場合や自身の研究を追求したい場合は博士後期課程に進学します。

### 卒業生・就活生報告会

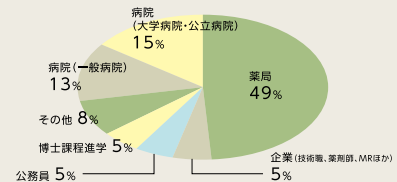
#### キャリア設計や就職活動への意欲を高める

毎年10月、製薬会社やバイオ医薬品企業で活躍する卒業生や、内定を得て就職活動を終えたばかりの先輩による報告会を開催しています。複数の創薬企業の話聞くことで、創薬の中にも多様な業務があることを理解し、自分の将来像を描きやすくなります。企業選びから選考までのリアルな体験談が、就職活動への意欲を大きく高めます。

薬剤師を目指すには、卒業年次の2月に行われる薬剤師国家試験に合格して、薬剤師免許を取得する必要があります。免許取得後は、病院や調剤薬局、ドラッグストア、製薬企業などに就職し、薬剤師としての業務を開始します。

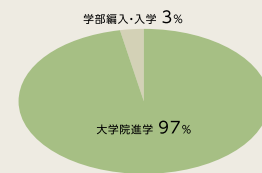
製薬企業や大学・研究機関の研究職に就くためには、博士前期課程以上の学位が求められることが一般的です。そのため、薬科学科の卒業生のほとんどは大学院に進学します。

#### 薬学科の主な進路



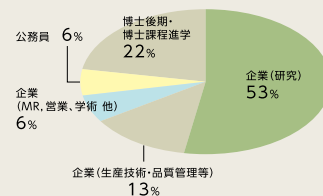
【病院】長崎大学病院、長崎原爆病院、佐世保市総合医療センター、九州大学病院、福岡徳洲会病院、JCHO九州病院、鹿児島生協病院、岡山市民病院 【薬剤師レジデント】北里大学病院 【調剤薬局・ドラッグストア】アイン薬局、フオール薬局、スギ薬局、そうごう薬局、なの花薬局、富士薬品、日本調剤 【医薬品製造業】日本新薬(株)、武田薬品工業(株) 【公務】宮崎県庁、大分県庁

#### 薬科学科の主な進路



【大学院進学】長崎大学歯薬学総合研究科、長崎大学グローバルヘルス研究科、千葉大学大学院薬学研究院 【他大学編入学】長崎国際大学薬学部

#### 博士前期課程の主な進路



【医薬品製造業】エーザイ(株)、大石膏盛堂(株)、キッセイ薬品工業(株)、(株)新日本科学、マルホ(株)、久光製薬(株)、持田製薬(株)、住友ファーマ(株)、大鵬薬品工業(株)、第一三共(株)、東和薬品(株)、ニプロ(株) 【化学製品製造業】エア・ウォーター(株)、東洋ビューティ(株)、日鉄ケミカル&マテリアル(株)、日本曹達(株)、ジャパンフロッター(株) 【医薬品製造受託・治験支援】(株)シノテスト 【研究職人材派遣】テクノプロ・R&D社 【認証機関】医薬品医療機器総合機構 【大学院進学】長崎大学歯薬学総合研究科、東京科学大学学生命理工学院

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数				
						うち追加合格者数	計	男	女	外国人留学生
前期	薬学科	32	129	111	36	0	35	9	26	0
	薬科学科	36	71	65	46	0	44	16	28	
学校推薦型	薬学科	8	47	44	8	0	8	1	7	
	薬科学科	4	11	10	2	0	2	2	0	
計		80	258	230	92	0	89	28	61	

注：薬科学科において、学校推薦型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。

# 情報データ科学部



## データ科学と情報科学を融合して

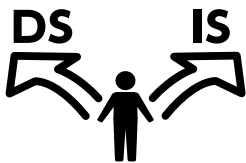
## 現代社会の進化を牽引する

生成AI、IoT、ビッグデータなどの先端技術は驚異的に進化しており、世界中のあらゆる産業でデータサイエンス(DS)とインフォメーションサイエンス(IS)のプロフェッショナル人材が求められています。2つの学問は似て非なるもの。DSは膨大な量のデータを分析して傾向や法則を見つけ出し、新たなアイデアを生み出す学問。一方、ISは計算やプログラミングの技術を用いて情報システムを作り、アイデアを社会に実装する学問です。本学部は、この2つの科学を融合することで、アイデアを効率的にシステム化して、迅速に社会に応用するための研究及び教育を行っています。社会の諸課題を多角的に分析して、新たな価値を創造し、課題解決を実現できる実践的な人材を育成します。

※本冊子では、以下の用語を同義として使用します。/データ科学=データサイエンス(DS)/情報科学=インフォメーションサイエンス(IS)

### 学びの特徴

#### 興味や夢に応じて 選択できる2コース



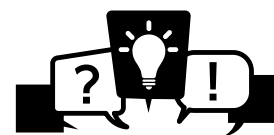
1年次でデータ科学と情報科学の基礎を学び、両分野の全体像を掴んだ後、2年次から興味や夢に応じてコース選択(データサイエンスコースまたはインフォメーションサイエンスコース)して、専門性を深めます。なお、他コース科目も受講可能です。2つの学問は相乗効果があるため、学びを組み合わせることでより高い専門性が身に付きます。

#### ビッグデータを武器に 産業の枠を超えた研究



社会のあらゆる分野でデータ科学と情報科学は必要不可欠であり、本学部では様々な社会ニーズに応える研究を進めています。例えば医療支援関連では医学部所有のビッグデータを活用。学部間連携で新技術の開発を行っています。また、観光立県である土地柄を活かし、観光客の行動データを分析した地域活性化にも取り組んでいます。

#### 身につけた知識や技術を 社会課題解決に活かす



データ科学と情報科学は、社会の課題を可視化して解決に導くための現場で役立つ学問です。そのため専門知識の習得に加えて、課題を見つける観察力や解決策を考える発想力など実践的な力の育成が必要です。必修科目「実社会課題解決プロジェクト」では、企業や自治体と連携して社会課題に取り組み、学んだ知識や技術を応用します。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	<p>数学的思考・スキル、コンピュータやプログラミングの基礎を身につけるほか、実社会課題解決プロジェクトで他者との協働を学びます。</p>	<p>2年生からコースが分かれます。共通科目に加え、自分の希望に合わせた選択コースで想定される進路に向けてさらに専門性を強化します。</p>	<p>コース毎の専門性を深化。インターンシップや学会などに参加して身につけた知識や技術の活用、発展させます。</p>	<p>4年間の学びの集大成としてそれぞれ卒業研究を制作します。大学院進学希望者は受験勉強に、就職希望者は就職活動に取り組みます。</p>
共通科目	<p><b>入門科目</b></p> <p>数学 線形代数学 / 微積分学 / 確率・統計など</p> <p>数学は様々な情報処理の基盤であり、DSとISのどちらにも必須科目です。情報データ科学部では1～2年生で数学の基礎から応用まで徹底して学びます。</p> <p><b>コンピュータ科学</b></p> <p>情報技術、コンピュータ、データ分析、セキュリティなど、IS・DS共通の専門知識の土台を築きます。</p> <p><b>プログラム(基礎)</b></p> <p>プログラミングの基本的な考え方や仕組みを理解し、演習で実装して自ら性能を確かめることで、深い理解と応用力を培います。</p> <p><b>実社会課題解決プロジェクト</b></p> <p>企業や自治体と連携して社会に実在する課題と向き合い、情報データ科学部の知識がどのように活用できるのかを主体的に学びます。</p>	<p><b>専門基礎科目</b></p> <p><b>情報ネットワーク・セキュリティ</b></p> <p>インターネットに公表されるコンピュータネットワークの仕組みや高度な情報セキュリティの知識を習得します。</p>	<p><b>専門科目</b></p> <p><b>HCI・マルチメディア</b></p> <p>コンピュータと人の関わり、映像・音声などのマルチメディアデータの高度な応用について学びます。</p>	
	<p><b>DSコース</b></p> <p><b>データ分析手法</b></p> <p>基礎では統計学の基礎的知識やR言語などを習得。発展ではデータを収集・整理する技術や、時間変化を捉えた予測・傾向を把握する技術などを身につけ、多様な業界や領域のデータを分析する力を養います。</p> <p><b>機械学習とAI</b></p> <p>データからパターンや規則性を学習し、予測や意思決定を行う「機械学習」とAI(人工知能)について学び、これらを活用した分析やシステム構築スキルを身につけます。</p> <p><b>データ分析実践</b></p> <p>医療、観光、運輸やスポーツなど、社会のあらゆる業界で得られた実際のビッグデータをusingして分析を行い、得られた知見を社会システムに応用・実装する技術を身につけます。</p>	<p><b>卒業研究のテーマの例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ においデータを用いたアロマオイルの効能評価に関する研究</li> <li>◆ 災害関連死の減少を目的とした原子力災害時における屋内待機の有用性について</li> <li>◆ ドラレコデータを用いたイベント来場者の回遊行動調査手法に関する研究</li> <li>◆ 感覚マーケティングを用いたビールCMの購買意欲への影響に関する分析</li> </ul>		
ISコース	<p><b>コンピュータシステム</b></p> <p>コンピュータシステムの基盤である論理回路やマイクロプロセッサについて学び、コンピュータの機能を最大限に引き出すシステムを構築できるようにします。</p> <p><b>基本ソフトウェア</b></p> <p>コンピュータシステムを動かすソフトウェアの理解を深めることにより、高度な処理を実行するシステムやプログラムを設計・構築ができるようになります。</p> <p><b>プログラム(発展)</b></p> <p>多様なプログラム言語とアルゴリズムを習得することで、Webやモバイルアプリ、ゲームなど様々な分野で、より高度で効率的な開発が可能になります。</p> <p><b>情報技術実践</b></p> <p>論理回路の設計・実装やハードウェア記述言語、画像や音声などの情報を統合的に扱うマルチメディアなど、情報工学の基礎から応用までの技術と設計力を総合的に習得します。</p>	<p><b>卒業研究のテーマの例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 消費者エンゲージメントの予測と広告キャンペーンの最適化</li> <li>◆ バーチャル環境を用いた交通安全教育支援のための児童視点体験コンテンツの開発</li> <li>◆ 公共交通を活用した都市の映像データ収集に関する研究</li> <li>◆ 歯科治療恐怖症のVR暴露療法における恐怖度提示に関する研究</li> </ul>		
	<p><b>就職関連</b></p>	<p><b>企業見学会</b> <b>業界職種研究セミナー</b></p> <p><b>個人面談</b></p>		

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## コース紹介

## データサイエンスコース〈DS〉

## データから新たなアイデアを見出すデータ科学

膨大なデータの中から、役立つ知識や法則を読み解く力を磨くコースです。統計学や数学を基礎として、ビッグデータ分析や生成AIの基盤となる機械学習などの解析技術を学びます。医療、生命、社会・観光など、実社会のデータを用いた解析にも取り組みます。例えば、DNA塩基配列を分析することで、病気の早期発見を可能にするバイオマーカーを見つけることが期待できます。観光客の動向を分析することで、観光客がより満足できる新しい観光ルートを提案することが期待できます。複雑なデータから課題解決のヒントを見つけ、新しい価値を生み出す実践的なスキルを習得することで、幅広い分野で必要とされるデータサイエンティストを目指します。



## インフォメーションサイエンスコース〈IS〉

## ICT技術を駆使してアイデアをカタチにする情報科学

日常に溢れるコンピュータやネットワークは、どのような仕組みで動いているのでしょうか。このコースでは、その仕組みを理解し、新たなシステムを作り出す力を養います。まずは、コンピュータを思い通りに動かすためのプログラミング言語や、問題を効率よく解くための手順であるアルゴリズムといった、情報学の基礎を固めます。さらに、パソコンやスマートフォンの内部の仕組みをハードウェアの基礎として学び、オペレーティングシステムの構造、そしてネットワーク技術まで、コンピュータを構成する要素を幅広く学習します。効率よく課題を解決するための仕組みを自ら設計し、動く形にできる能力を身につけることが目標です。将来、システム開発の現場や研究分野で活躍できるエンジニアとしての土台を築きます。



# 情報データ科学部

## ■ 特色ある授業／プログラム／環境

### 実社会課題解決プロジェクト

#### 学んだばかりの知識と学生らしいヒラメキで社会課題に挑む

学生が3～5人のグループをつくり、1つのテーマに向き合って解決策を導き出します。テーマはいずれも自治体や地元企業から提供される世の中の本物の課題で、テーマ提供事業者と一緒に解決に取り組みます。問題の本質を追求することで観察力が、仲間や事業者と協力することでコミュニケーション力が、物事を多角的に捉える経験から批判的思考力などが培われます。いずれもインフォメーションサイエンス、データサイエンスを社会で活用する上で必須の能力です。



「高島サンゴ再生DAO」サンゴ育成棚の視察フィールドワークの様子

※「実社会課題解決プロジェクト」は1・2年次の必修科目ですが、3・4年次も選択科目として履修できます。

#### 学生が取り組んだ社会課題の例

- ◆ **高島サンゴ再生DAO**  
ブロックチェーン技術を活用した持続可能な環境保全活動を支える仕組みのデザインを提案。
- ◆ **オリジナルスポーツ『CANDY POP』の開発**  
長崎のお菓子文化を背景としたキャラクタースキルの違いなど、競技性も工夫したeスポーツコンテンツを開発。
- ◆ **オーリーブリーフパウダーを利用した商品開発**  
南島原で活用を模索しているオーリーブリーフパウダーを使って入浴剤や化粧水など様々な商品を試作。
- ◆ **図書館書棚の整理を助ける画像解析アプリの開発**  
図書館の書籍を書棚に順番通りに並べるため、AI画像解析の技術を使って書籍の抜けを検出するアプリを試作。

### 社会課題を解決する多彩な研究

#### 学生が社会に貢献する研究に参加できる

本学部には30名の教員が在籍し、8つのテーマ「映像・AR/VR・芸術」「時空間解析」「ハードウェア」「IoT」「ビッグデータ分析」「AI・機械学習」「統計科学」「数理科学・情報科学」で連携しながら多彩な研究を進めています。いずれの研究も、医療・福祉、交通インフラ、マーケティングなど、実社会に即したテーマです。学生はデータ科学と情報科学がどのように日常に実装されているかを体験しながら、視野を広げ、興味関心を深めることができます。『実社会課題解決プロジェクト』で培った実践力は、それ以外の授業や研究活動でもフル活用します。

#### 研究紹介

#### 最先端の映像メディア技術でコミュニケーション変革（高田英明教授）

高田教授の研究室では、最先端の映像メディア技術を駆使することで、対面や遠隔の様々なコミュニケーションの質を圧倒的に変革させる取り組みを進めています。その一つが、遠隔の相手があたかも目の前に現れる究極の未来社会に向けた裸眼3Dディスプレイの研究開発です。高田教授は、高度な映像技術で現実の歌舞伎俳優とバーチャルシンガーの共演を実現させた「超歌舞伎」に携わった経験の持ち主でもあります。



#### 長大データバンク(神山剛准教授)

令和6年度に神山准教授を中心に設立した「長大データバンク」は、地域のデータ活用を推進するハブ拠点です。企業や自治体と連携し、人流や交通など多様なデータを分析しながら、観光、都市計画、防災など幅広い分野でDXを実装しています。学生は長大データバンクを通してデータ活用の有用性を学ぶと共に、各業界のデータ科学の専門家と交流できます。



### 学生が主役の学び

#### 学会参加、ハッカソン、産学官連携プロジェクトなど

学生が各種学会に参加して研究成果を発表する場があるほか、大学院科目を先行履修できる制度があるなど、学生が主体的かつ、より高度な学びに挑戦できる環境や制度を整備しています。また、研究室ごとに産学官連携のプロジェクトを進めているため、学外の専門家と合同で行う勉強会も多数開催。講義だけでなく、日常的に情報科学やデータ科学の最先端に触れながら学びを深めることができます。

### 海外交流

#### 海外の社会問題を学び、国際感覚を身につける

海外の大学でデータ科学、情報科学を学び、現地の学生と交流する機会を設けています。令和4・5年はタイの泰日工業大学でフィールドワーク活動と学生交流を行う「PBL de Thai」を、令和7年には韓国の釜慶大学校と中国の中国東北財経大学で2週間学ぶグローバルセミナーを実施しました。また、IT先進国として知られるインドのインドラプラズサ情報工科大学デリー校(IIT-Delhi)と学術交流協定を締結しており、共同研究や様々な学生交流を行っています。

## \ Topic /

### 長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパス (NUTIC)

#### 長崎の最先端エリアにサテライトキャンパスを設置

長崎県のプロサッカーチーム、V・ファーレン長崎のホームスタジアム「長崎スタジアムシティ」には、全国有数の企業が入所するNORTHオフィスビルがあります。長崎大学はこのオフィスビルの4階にサテライトキャンパス NUTICを設置。「産業界への出島」として情報データ科学部の7つの研究室が置かれているほか、コンベンションエリアがあります。





情報データ科学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 情報科学・データ科学に対する社会の期待は無限大

#### “気づき”を促し自信につなげる充実の就職支援

データ科学・情報科学の専門家はあらゆる業界で高いニーズがあり、全国からの多くの求人が本学部集まります。しかし、学生一人ひとりの業界や職種に関する知識が十分でないことが課題です。本学部では、学生に寄り添い“気づきを与える”をテーマに、就職活動の様々なタイミングに応じて意識改革や行動変容を強力に後押しするキャリア施策を実施しています。情報系企業だけでなく、異なる業界や職種との接点を積極的に設けるとともに、学生の声を丁寧に引き出し、生涯にわたるキャリア展望を描けるようなキャリア支援を行っています。

### サポート体制

#### 企業人事経験教員と専任職員による充実の就職支援

民間企業で人事や採用の経験を持つ2名の教員と、学部専任のキャリアアドバイザー職員を配置。定期的な面談に加え、エントリーシートや面接対策、インターンシップ準備など、きめ細やかな支援を行っています。また、グローバル企業を含めた幅広い業界や職種に渡る多くの接点を担当教員自ら積極的に開拓し求人を獲得することで、学生の特性に合わせたミスマッチのない就職に繋がっています。



日常的な相談に加え、就職希望者全員との個人面談を経て就職先を選択

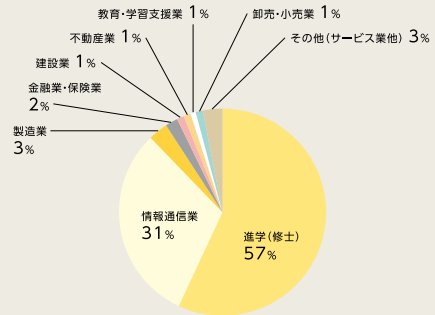
### 業界職種研究セミナーと企業見学会

#### 多様な業界との接点と“気づき”の場

就職活動の様々なタイミングで、業界職種研究セミナーと企業見学会を実施しています。業界職種研究セミナーは、今まで意識しなかった様々な業界や職種でのデータ科学・情報科学への期待に気づき、就職先の発見につながる貴重な機会です。企業見学会は、長崎をはじめ福岡・北九州・熊本・佐賀など九州の企業を幅広く訪問。職場の雰囲気や社員の生の声を直接体感できます。参加企業はIT・ICTだけでなく、製造業、金融、保険、コンサルティングなど幅広く、学生にとって強力な“気づき”を得る場となっています。



### 情報データ科学部の主な進路



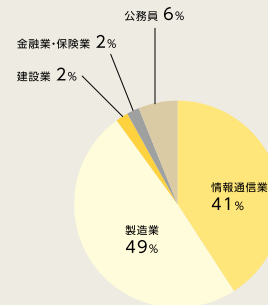
#### 【就職先】

Qsol(株)、(株)ゼンリン、デンソーテクノ(株)、オリックス生命保険(株)、ANAウィングス(株)、(株)ラック、NCD(株)、(株)RKKCS、三菱電機デジタルイノベーション(株)、京セラコミュニケーションシステムズ(株)、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、日鉄ソリューションズ(株)、SCSKニアショアシステムズ(株)、東京海上日動システムズ(株)、(株)セイノー情報サービス

#### 【進学先】

長崎大学大学院、早稲田大学大学院 他

### 大学院(情報データ科学分野)の主な進路



#### 【就職先】

トヨタ自動車(株)、(株)日立製作所、富士通(株)、ソニー(株)、(株)リコー、ヤマハ(株)、キャノン(株)、NTT東日本(株)、東京エレクトロン(株)、安川電機(株)、デロイト トーマツ コンサルティング(合)、アクセンチュア(株)、(株)日本総合研究所、(株)りそな銀行、国家公務員(防衛省(情報本部)、航空自衛隊、地方公務員:長崎県庁 他

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数			
						計	男	女	外国人留学生
前期	70	171	160	82	0	79	63	16	5
後期	15	127	34	20	0	17	9	8	
学校推薦型	一般枠	15	42	38	15	0	15	0	
	女子枠	10	17	17	8	0	8	0	
計	110	357	249	125	0	119	87	32	

注：①学校推薦型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。

②学校推薦型選抜において、一般枠と女子枠の併願として出願した者については、志願者及び受験者は女子枠として計上し、志願者及び受験者以外は合格した枠で計上する。



## 工学分野の大局的視野を持って

## 時代が求める技術者をめざす

現在、工学技術者に求められる資質として「深い専門性」と共に「工学分野を大局的に見渡す視野」が重要視されています。その理由は、ものづくりが複雑化し、単一分野の知識だけでは対応が難しくなっているからです。例えば、電気自動車の開発を見ると、車体設計や制御機構は機械工学、センサーや電源管理は電気電子工学、リチウム電池や高分子材料などの材料開発は化学・物質工学と、複数分野の専門性が必要です。AIやIoTの普及により、この傾向はさらに加速しています。このような社会の要請に応えるため、本学部では早くから工学部工学科の1学科5コース制を取り入れ、専門性を深めながら、どのコースでも工学分野全体を俯瞰できる広い視野を育成しています。

### 学びの特徴

#### 工学の根幹、基礎的知識を1・2年次に徹底して習得



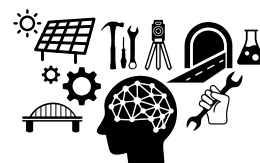
工学を極める上で根幹となる数学・物理学・化学の基礎科目を1・2年次に集中的に学びます。基礎をしっかり固めることで、専門分野を学ぶ上での土台を築くことができます。数学は設計や解析を行うために、物理学は自然現象の法則を理解するために、化学は物質の性質を把握して材料を扱うために、それぞれ重要な科目です。

#### 工学分野を大局的に見渡す応用力を身につける



工学分野の大局的な理解を深めるため、1・2年次に全コース共通の必修科目『基礎実験』を受講します。化学・物理の実験に加え、IoTや情報処理など最新技術を扱う実験もあり、幅広い工学的素養を養います。さらに、3年次以降は、他コースの専門科目も履修できる制度を整えており、基礎から段階的に理解を深めることができます。

#### 実践的科目で課題解決力や創造力を育てる



週3時間以上の実験・実習科目を通じて、理論を深く理解するとともに研究スキルを養います。また、コースや学年を越えて参加できる選択科目『創成プロジェクト』では、企業や官公庁と連携し、実社会の課題に挑戦します。仮説の設定から計画立案、研究・開発、成果発表までを一貫して行うことで、課題解決力と創造力を育成します。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	工学全般に関連のある数学や自然科学の基礎を学びます。	数学等とともに工学の基礎を学びます。	それぞれの専門科目を本格的に学びます。	卒業研究では各自が最先端かつ末踏のテーマに1年をかけて取り組み、実力を高めます。並行して専門の発展的講義を履修します。
全コース共通の工学基礎教育	<p>数学関連 微分積分 / 線形代数 / 応用数学、確率、統計など</p> <p>工学において基礎数学は、設計、解析に不可欠であり、現象の本質を数式で捉える力が身につく、また論理的思考力が鍛えられます。</p> <p>工学基礎科目 基礎物理 / 基礎化学 / 生命科学 / 工学倫理など</p> <p>工学全分野で必要とされる物理、化学などの基礎的知識や大局的に見渡す視野を身につけます。</p> <p>基礎実験</p> <p>自然科学の基礎となる物理学、化学、IoTなどの基礎知識と創造力を実験を通じて身につけます。</p> <p>技術者倫理 生命科学 / 工学倫理 / 安全工学 / 経営管理 / 産業経済学など</p> <p>専門的な知識や技術を公共の安全・健康・福祉を守るための社会的使命感と倫理感を身につけます。</p> <p>実践教育 創成プロジェクト / PBL科目など</p> <p>共通科目や各コースで身につけた知識や技術を実践すると共に、他者との協働することによりコミュニケーション力を養います。</p> <p>情報科学科目 情報科学概論</p> <p>情報技術に関する基礎知識・技術とプログラミング技法を養います。</p>		<p>英語 英語基礎 / 技術英語 / 国際インターンシップ / グローバルセミナー / グローバルコミュニケーションなど</p> <p>各専門分野における英語での専門的な読解力や英作文、会話力を身につけます。</p>	
機械工学コース		<p>機械力学 機械力学 / 機構システム学 / 弾性力学 / 材料強度学 / 設計工学など</p> <p>機械が稼動する際に発生する力と運動を考える機械設計の基礎となる学問であり、幅広い応用分野を持つ振動工学の基礎も学びます。</p> <p>材料力学</p> <p>「構造物に力が加わった時に、壊れないか、どう変形するか」を考える「安全なモノづくりの基礎」となる学問です。</p> <p>流体力学 流体力学 / 熱力学 / 伝導学 / 流体機械 / エンジン工学 / エネルギーと環境工学など</p> <p>水や空気などが流れる様子を力学的に理解する学問です。コンピュータシミュレーションにより流れを再現することによって、最適な翼形状や高効率なタービンなどを開発できるようになります。</p> <p>熱力学</p> <p>流体の性質を理解し、熱からどう効率的に仕事を取り出すかを考え、エネルギーの課題を解決するための学問です。</p> <p>制御工学 制御工学 / メカトロニクス / ロボット工学など</p> <p>「様々なもの(システム)を自分の思い通りに動かす」方法を研究する学問です。</p> <p>実践科目 生産加工学実習 / 機械のデザイン / 機械工学実験 / CAE実習 / エンジニアリングプラクティス / 実践IoT実習など</p> <p>工作機械による切削、曲げ、溶接加工などに取り組む「生産加工学実習」や機械工学において必要な実験方法や解析方法について習得する「機械工学実験」があります。</p>		
電気電子工学コース	<p>電気回路</p> <p>直流・交流の電気回路理論と様々な電気回路問題の解法を身につけます。</p> <p>電気磁気学</p> <p>電気磁気学の理論と様々な電気磁気学の問題の解法を身につけます。</p> <p>演習、実験、実習 電気電子工学実験 / プログラミング演習 / 電気電子計測 / プロジェクト実験 / 学外実習など</p> <p>電気電子工学に関する実験やプログラミング演習などを通じて、知識と応用や計測方法などを学び、実際上の課題に対して問題解決する力を養います。</p>		<p>電気エネルギー・機器・制御関連 電気エネルギー工学 / 電気機器 / 自動制御など</p> <p>発電・送電、高電圧、プラズマや電気機器、モーター・発電機、電力変換器、制御など電気エネルギー・電力に関する理論と応用を学びます。</p> <p>電子回路・物性関連 電子回路 / 電子物性 / デジタル論理回路など</p> <p>半導体を用いる電子回路、デジタル論理回路や電子物性、電気電子材料、磁性材料など電子工学、物性・材料に関する理論と応用を学びます。</p> <p>通信・電磁波関連 通信方式 / 電磁波工学など</p> <p>電磁波工学、光工学や通信機器、アンテナ、レーダーなどの通信工学に関する理論と応用を学びます。</p>	
構造工学コース	<p>構造工学の基礎 材料力学 / 構造力学 / 弾性力学 / 構造振動学 / コンクリート工学 / 流体力学など</p> <p>モノづくりの基本である構造工学の基礎理論を理解し、分野横断的に活躍できる技術者としての基礎を養います。</p> <p>構造物の設計法 鋼構造設計法 / RC構造設計法 / 航空宇宙工学概論 / 船舶海洋工学概論など</p> <p>実際の構造物がどのような考えで設計されているかを理解し、様々な分野で活躍できる設計者としての基礎を養います。</p> <p>建築 建築史 / 建築法規 / 建築設計論 / 建築計画 / 建築施工 / 建築環境工学など</p> <p>建築士に必要な科目を実務経験を有する教員から学び、現場に即した実践的な知識やスキルを体得します。</p> <p>製図、実験、実習 建築製図 / CAD演習 / エンジニアリングデザイン入門 / 構造デザイン / 建築・アーバンデザイン / 機械デザインなど</p> <p>数多くの実技を通して、問題を抽出・解析して論理的に説明する力、創造的発想を元にしたデザイン能力とマネジメント能力などを習得します。</p>			
社会環境デザイン工学コース		<p>構造系 構造力学I・II / 連続体力学入門 / 構造振動学 / 建設材料学 / 維持管理工学など</p> <p>橋梁をはじめとする構造物の使用材料と設計とその基礎となる力学、劣化・診断に関する維持管理技術等について学びます。</p> <p>水環境系 水理学I・II / 水文学 / 応用水理学 / 水圏工学 / 環境生態学など</p> <p>水の動きを理解する水理学に加え、水圏(流域、河川、湖沼、沿岸海洋等)の治水・利水・水環境について学びます。</p> <p>地盤系 地盤力学I・II / 環境地質学 / 応用地盤工学 / 地盤環境工学 / 防災工学など</p> <p>構造物の基礎となる地盤の構成や物理的・力学的解明手法、斜面崩壊等の災害問題や廃棄物リサイクル技術を学びます。</p> <p>計画系 測量学 / 社会環境デザイン製図 / 都市・交通計画 / 景観デザイン / 空間情報処理学など</p> <p>都市計画や景観デザイン等の安全で快適なまちづくりの手法、測量技術や地理空間情報等の分析手法について学びます。</p> <p>演習・実験 プロジェクト演習I・II・III(連続性のあるPBL科目) / 社会環境デザイン工学実験・演習A・B / 学外実習及び見学など</p> <p>基本的スキルから実用的な分析法まで幅広く学び、社会的課題に対して実現可能な解を見出す能力を養成します。</p>		
化学・物質工学コース	<p>物理化学</p> <p>生命科学、物質科学、工学などの諸分野で広く用いられる熱力学の基本原則を理解し、化学・材料への応用のための基礎力を習得します。</p> <p>無機化学</p> <p>元素の性質や結合論、無機化学反応や錯体化学を体系的に学びます。</p> <p>有機化学</p> <p>物質の化学的・物理的性質の解明を目的とし、それらの組成を定性・定量するための様々な分析技術や電気化学的な評価技術を体系的に学びます。</p> <p>高分子化学</p> <p>各種重合法を理解しながら、低分子化合物にはない、高分子化合物特有の立体構造や統計的な分子量の扱い方について学びます。</p> <p>生化学</p> <p>生命を構成する分子(タンパク質、脂質、糖など)とその機能を理解し、またそれらの代謝(合成・分解)の仕組みを理解します。</p> <p>化学・物質工学実験 / 各科目の演習</p> <p>応用化学、有機生命および材料物性に関する実験を行い、実験手法を習得します。</p>			
就職関連	工場見学ツアー		就職ガイダンス	大学院進学入試

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## コース紹介

### 機械工学コース

#### 自動車やロボットなどの機械を作る工学の基盤

機械とは、多くの部品が組み合わさり、力やエネルギーを使って動くように作られた構造物のこと。自動車や航空機などの輸送機械、火力・風力発電などのエネルギー機械、産業用機械やロボット、医療・福祉機器など多様な機械が、社会のあらゆる活動を支えています。機械工学は、これらの機械を設計・製作する、ものづくりの基盤を担う学問です。本コースでは、この幅広い分野を網羅しつつ、4つのグループ「先端材料と数理科学」「スマートプロダクト」「海洋・ロボット・エネルギー」「環境調和型熱エネルギー」に分かれて教育・研究を行っています。また、機械を高度なプログラミングで制御し、繊細で複雑な作業を可能にするメカトロニクスの研究も進行中です。



卒業研究の  
テーマの例

- ◆手関節の中間位背屈運動時における握力の定量評価に関する研究
- ◆HFC-1123/CO<sub>2</sub>およびR1132a/CO<sub>2</sub>を用いた低温用カスケードサイクルの性能評価および熱力学第二法則分析
- ◆3次元表面欠陥の弾性解析の研究
- ◆雨径からの転落防止装置開発に関する研究



機械工学コース  
サイト



デジタル  
パンフレット

### 電気電子工学コース

#### 電気エネルギーの送電・利用やIoT、半導体、無線通信などの技術

電気電子工学コースは、電気工学・電子工学・通信工学の3つの領域に分かれます。電気工学は発電・送電、モーター、プラズマなど、電気エネルギーの発生や利用に関する分野で、電力網、交通、医療などのインフラに関わります。電子工学は半導体、電子回路、制御、IoT技術などに関する分野で、電気電子・磁性材料、マイコン制御、AIを含む情報処理など、ものづくりの中核に関わります。通信工学は電磁波・光通信、アンテナ、レーダーなどの通信に関する分野で、スマートフォンやインターネットなどの信号通信技術に関わります。本コースでは電気・電子・通信の基礎科目を軸に、その応用科目や実験科目を体系的に学ぶことで、幅広い専門知識を修得します。



卒業研究の  
テーマの例

- ◆プラズマプロセスによる新規機能性材料創製
- ◆未来デバイス用マイクロ磁石のレーザ創製
- ◆新型交流モータの高効率トルク・速度制御
- ◆人体モニタリング用広帯域アンテナの研究
- ◆機械学習によるコンバータのパラメータ推定



電気電子工学コース  
サイト



デジタル  
パンフレット

### 構造工学コース

#### 建築物から航空機まで、構造物の強さと機能を科学する

構造物とは、複数の材料を組み合わせて作られ、重さや外からの力に耐えられるように設計されたモノのことです。私たちの身の回りには、建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、様々な構造物があり、社会を支えています。構造工学は、これらの構造物を解析・設計・製作・施工し、安全かつ機能的に維持するための工学分野です。建築学・土木工学・機械工学・船舶工学・航空宇宙工学などを横断的に学び、構造物をつくるために必要な理論と技術を習得します。近年、自然災害の激甚化により、建築物や鉄道、エネルギー施設などの構造物の安全確保はますます重要になっています。構造工学は、社会インフラの維持と発展を支える現代社会に欠かせない分野です。



卒業研究の  
テーマの例

- ◆生物型展開ドローンの研究開発
- ◆建築構造のハイブリッド耐震工法の研究開発
- ◆応急仮設住宅の設計と居住性の研究
- ◆連結浮体構造物の研究開発と水槽実験
- ◆インフラ構造物の耐久設計と維持管理



構造工学コース  
サイト



デジタル  
パンフレット



工学部



デジタルパンフレット

## 社会環境デザイン工学コース

### 安全で豊かな社会と持続可能な環境の創造

社会環境デザイン工学は、人々が安全で快適に暮らせる社会基盤や持続可能な環境をデザインする工学分野です。生活に不可欠な道路・橋・トンネル・上下水道などの社会基盤の設計・施工、防災・減災への取り組み、景観まちづくりなどの幅広い領域を、土木工学を基盤としたカリキュラムで学びます。教育・研究は「構造」「地盤」「水環境」「計画」の4分野に分かれています。構造分野では橋梁をはじめとする建造物の設計や維持管理について、地盤分野では建造物を支える地盤の構造や強度について、水環境分野では洪水対策や水資源の有効利用・環境修復について、計画分野ではリモートセンシング・土地利用と水資源・都市や地域の計画について学びます。



社会環境  
デザイン工学コース  
サイト



デジタル  
パンフレット

卒業研究の  
テーマの例

- ◆構造物の強靱化や長寿命化に貢献する研究
- ◆水環境・水害に配慮した水圏管理技術の開発
- ◆インフラを支える地盤・岩盤の工学的研究

- ◆リモートセンシングと防災、土地利用と水資源、景観まちづくりと都市形成に関する研究

## 化学・物質工学コース

### 材料を化学で探り、未来の産業を切り拓く工学

化学・物質工学は、物質の性質を理解し、それを応用して社会に役立つ材料や製造プロセスを開発する工学分野です。私たちの生活を支える製品は、すべて原子や分子からできています。こうした「ものづくり」の世界では、常に新しい材料が求められており、エネルギーや半導体、医療、航空産業など、幅広い分野で化学・物質工学が活躍しています。まさに産業の発展を支える工学の源ともいえる学問です。本コースでは、化学と物質工学を体系的に学び、実験や研究を通して実践的なスキルを身につけます。また、社会に役立つ技術を目指す工学と、物質の本質を探究する理学の視点を持つ教員がそろっていることも特徴です。こうした環境で、社会ニーズに応える専門性と応用力を備えた人材を育成します。



化学・物質工学コース  
サイト



デジタル  
パンフレット

卒業研究の  
テーマの例

- ◆カーボンサイクルと炭素循環型社会
- ◆マイクロプラスチックの分解と環境保全
- ◆次世代蓄電池の開発

- ◆スマート社会を支えるガスセンシング技術
- ◆タンパク質の構造解析と医療応用

## \ Topic /

### 創成プロジェクト

#### 工学の知識を使って社会問題解決に挑む

社会課題に向き合い、解決に向けて創意工夫する力は、ものづくりに欠かせない能力です。本学部では、それらの力を養うための実践的な科目『創成プロジェクト』を設けています。学年やコースを越えたチームで約半年間取り組む課題解決型学習で、長崎県内の企業や官公庁、教員から提供される実在する社会課題の中から希望するテーマを選んで挑戦します。プロジェクト期間中は、テーマ提供者や指導教員のアドバイスを受けながら、チームでアイデアを練り、具体的な解決策を形にしていきます。こうした経験を通じて、調査分析力、企画力、実行力を総合的に身につけ、社会で活躍できる力を育みます。



写真上ノプロジェクトの最後には成果発表会があり、優秀なチームは高山大学、新潟大学の3大学合同で実施される『ものづくりアイデア展』へ出場します。

左ノ「プラネタリーヘルスを実現するエコな浄水装置の開発」をテーマに水槽浄化実験に取り組むチーム。

## 特色ある授業／プログラム／環境

### 基礎実験

#### 分野横断的な工学基礎知識を身につける

工学の基礎を分野横断的に身につけるため、本学部生を対象に「物理」「化学」「IoT」の3つのテーマで構成された実験科目『基礎実験』を設けています。例えば、物理実験の1テーマに「ボルダ振り子による重力加速度の測定」があります。同実験では、構造物の設計や機械の安全性に不可欠な力学の基礎を理解します。化学実験の「中和滴定」では、正確な測定やデータ解析を学び、エネルギーや環境技術につながる知識を習得します。そして、今後ますます応用される分野であるIoTの実験では、複数の工学分野が融合するIoT技術を学び、データを取得・送信・解析する一連のプロセスを体験します。このように『基礎実験』は、工学の基礎理論を実験で確かめるだけでなく、現代の技術動向を取り入れた内容で構成しており、学生が幅広い視野と応用力を身につけるための実践的な科目です。



IoT実験では1人ひとりに計測機器や作業スペースが備わった実験ブースがあります。

### 他コース科目、他学部科目を履修できる制度

他コース科目を履修できる制度や、他学部との副専攻プログラム制度があり、学生は専門分野を超えて学びを深め、幅広い知識と応用力を身につけることができます。

#### 他コースの専門科目の履修

3年次以降の学生は、所属コース以外の科目の履修が可能です。コース毎に『工学部パッケージ科目』を設けており、効率的に学べるように体系的に構成されています。例えば、機械工学系には6科目からなる『ものづくりパック』、電気電子工学系には3科目からなる『電動化パック』などがあり、令和7年度は全13パッケージがありました。いずれも、特定のテーマを集中的に学ぶための目安として構成しており、パッケージ単位での履修を推奨していますが、興味に応じて科目ごとに選択することも可能です。

#### 他学部との副専攻プログラム

情報データ科学部と環境科学部の副専攻プログラムを用意しています。情報データ科学部では、IoT・ソフトウェア系科目、統計学系科目、AI系科目の3分野、環境科学部では、景観計画やデザイン理論、ランドスケープに関する調査・実践技法など、全5分野を履修できます。



情報データ科学部の副専攻プログラム科目。

### 早期卒業／ 大学院への飛び級

#### 成績が優秀な学生を 応援する特別制度

意欲ある優秀な学生には、本学部独自の表彰制度を設けているほか、学会への参加を積極的に促し、学びを深める機会を提供しています。また、成績が極めて優秀な学生には、修学年限を3年間に短縮できる早期卒業制度や、大学院への飛び級制度を設けています。これらの制度は、高い志を持つ学生が自らの能力を最大限に発揮し、進学やキャリア形成に向けて柔軟に学びを進めることを目的としています。



卒業式で成績優秀者を表彰する様子。

## \ Topic /

### マイクロデバイス総合研究センター (CAMRIS)

#### 未来の半導体技術者を 育成する拠点を整備

世界的に半導体やマイクロデバイス分野の需要が高まる中、本学では令和6年度、総合生産科学域に「マイクロデバイス総合研究センター (CAMRIS)」を設立。同分野で活躍できる人材の育成と新技術の開発を目指しています。人材育成の一環として、大学院生を対象に半導体の「設計」「製造」「活用」の3分野を体系的に学べる科目を開講しています。さらに、令和8年度にはシリコンウエハーの製造が可能な施設を整備し、教育・研究環境を一層充実させる予定です。



## キャリアサポート

### 大学院進学の意味とメリット

#### 6割の学生が高度な研究とキャリア拡大を目指し大学院へ

学部で基礎と専門知識を身につけた後、大学院ではさらに高度な専門性を養い、深い研究や技術開発に取り組みます。研究力だけでなく課題解決力やコミュニケーション力も磨かれること、それにより就職の幅も広がることから、毎年6割を超える学生が進学しています。工学分野の大学院組織である総合生産科学研究科は、情報データ科学系・環境科学系・水産学系と統合されており、学際的な融合研究が可能です。



4年生が大学院1年生の研究ポスター発表会を見学している様子。

### 担任制

#### 夢を勝ち取るための支援体制で就職率100%

学生が学業に専念し、様々な課題をこなしていけるよう、すべてのコース、すべての学年にクラス担任の教員とチューターを配置して継続的にサポートしています。進路についても定期的な面談を通じて、成長やキャリア形成に向けた適切な指導を実施。手厚いサポートにより令和7年度の就職率は100%を達成しました。



個別面談の様子。

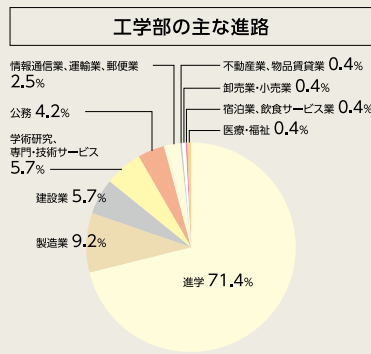
### 新入生県内企業工場見学ツアー

#### ものづくりの現場を見て キャリア形成を考える

全コースの1年生を対象に、県内の企業や工場を訪問するツアーを実施しています。これまでの訪問先は、造船業、エネルギー関連企業、電子部品メーカー、半導体企業など様々な業界にわたります。専門別に3コースを設定しており、いずれも2~3社をじっくりと巡ります。学生にとってキャリア形成への意識を高め、学業へのモチベーションを高めるきっかけとなる取り組みです。同ツアーに加え、コース単位でも企業や工場を訪問する見学会を行っています。



令和7年は、大島造船所を見学しました。



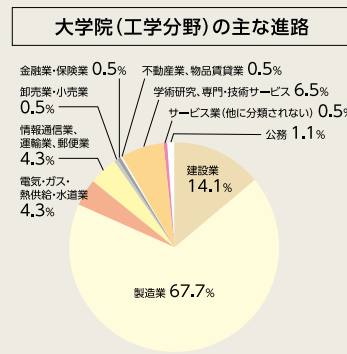
【製造業】トヨタ自動車、スズキ、ダイハツ工業、川崎重工業、豊田自動織機、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、日立製作所、東芝、富士電機、キオクシア、MHIソリューションテクノロジーズ、JFEスチール、住友電気工業、東ソー など

【建設業】鹿島建設、大成建設、五洋建設、フジタ、鴻池組、若菜建設、東亜建設工業、青木あすなろ建設、大島造船所 など

【学術研究、専門・技術サービス】オリエンタルコンサルタンツ、ニュージェック、日建技術コンサルタント、三井共同建設コンサルタント、PAL構造 など

【情報通信業、運輸業、郵便業】dSPACE Japan、ジーシー、セントラルソフト、九州旅客鉄道 など

【公務】国土交通省 九州地方整備局、航空自衛隊、長崎県、福岡県、東京都、長崎市、熊本、大分市 など



【建設業】住友林業、積水ハウス、長大、西松建設

【製造業】JFEスチール、TMEIC、TOTO、ケイミュー、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、東芝エネルギーシステムズ、トヨタ自動車九州、トヨタ自動車、ニチアス、パナソニックコネク、三菱重工、ミネベアミツミ、ヤマハ発動機、安川電機、古河電気工業、三菱電機

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち追加合格者数	入学者数 ※外国人留学生は外数			
						計	男	女	外国人留学生
前期	198	630	601	272	0	259	217	42	5
後期	53	282	103	58	0	41	34	7	
学校推薦型	一般枠	30	44	42	6	6	6	0	
	女子枠	12	19	17	3	3	0	3	
総合型	37	33	33	18	0	18	16	2	
計	330	1,008	796	357	0	327	273	54	

注：①学校推薦型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。

②学校推薦型選抜において、一般枠と女子枠の併願として出願した者については、志願者及び受験者は女子枠として計上し、志願者及び受験者以外は合格した枠で計上する。

# 環境科学部



## 世界的な環境問題の解決に向け

## 文理融合の多角的な視野を養う

気候変動や生物多様性の喪失、森林破壊など、自然と人間をめぐる課題は年々深刻さを増しています。これらの環境問題が解決困難である背景には、複数の要因が複雑に絡み合っていること、国境を越えるなどの広域的視座が必要であることなどが挙げられます。こうした問題を打開するために必要なのが専門分野にとらわれない多角的視点と実践的な姿勢です。本学部は、専門コースに分かれる前に文系・理系の両分野をバランスよく学べるカリキュラムを整え、環境について総合的に理解するための幅広い知識を育みます。さらに、フィールド教育を取り入れ、課題を自らの目で捉え、問題の構造を検証し、解決への道筋を探ることができる環境の専門家を養成します。

### 学びの特徴

#### 1年次は人文・社会科学と自然科学の両方を学ぶ

#### 文理融合

環境問題の解決には文系・理系の垣根を超えた総合的な知識と視野が不可欠です。そのため1年次に学ぶ共通科目では、法律、経済、社会学などの人文・社会科学から、化学、生物学などの自然科学まで、環境をテーマにした幅広い科目を揃えており、多角的視点を養います。2年次でコース配属しますが、他コース科目の履修も可能です。

#### フィールド教育で観察眼、調査力、行動力を培う



環境科学の調査研究対象はフィールドにあります。本学部はフィールドで行う講義や演習が豊富で、卒業研究でもフィールドに出ることが多いため、様々な環境課題の現場に立つ機会があります。座学を実地で定着させるとともに、観察眼、調査力、行動力が培われます。また、長崎県は環境資源に恵まれており、フィールド教育に最適な場所です。

#### 海外の学生と環境を学びグローバルな視点を養う



環境問題は国境を越えて発生している課題です。解決するためには、複数の国の個人・企業・国家が協力して取り組むことが求められます。本学部には海外での豊富な研究経験を持つ教員が在籍しており、英語で学べる科目や、海外の大学生とともに環境を学ぶ国際環境研修を通じて、世界で活躍できる環境の専門家を育成しています。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	環境科学全般に関する基礎を学び、それを応用する力を養います。2年次への進級の前にコース選択を行います。	コース毎の専門的な学問を学びます。また、演習・実験科目で調査や研究のための技術を養います。	コース科目の中でもそれぞれの興味・関心に合わせてさらに専門性を高め、卒業研究のテーマの概略を考えます。	4年間の学びの集大成としてそれぞれ卒業研究に取り組み、大学院進学希望者は受験勉強に、就職希望者は就職活動に取り組みます。
基盤科目	<p><b>共通科目</b></p> <p>環境を構成する大気・水・地圏と調査に係る基礎知識を学びます。</p> <p>科目例：大気環境概論、地圏環境概論、水環境概論、環境計測学、環境フィールド調査論、環境フィールド演習など</p> <p>環境にアプローチする主な学問領域の基礎知識を学びます。</p> <p>科目例：自然環境保全学、環境経済学Ⅰ、環境法Ⅰ、環境基礎科学、環境社会学Ⅰなど</p>	<p><b>環境政策コース（文系）</b></p> <p><b>専門基礎科目</b></p> <p>環境政策を考えるために必要な社会科学の基礎知識を学びます。</p> <p>科目例：環境政策学Ⅰ/環境計画学Ⅰ/国際環境論Ⅰ/環境法Ⅱ/環境経済学Ⅱ/環境社会学Ⅱ/社会調査論など</p> <p><b>専門科目</b></p> <p>環境政策に係る広範な専門的知識を学びます。</p> <p>科目例：環境哲学/民法/行政法/資源循環共生論/環境ガバナンス論/人間環境論/環境地域社会学/持続可能社会論/森林政策論/地域計画論/エコツーリズム論/環境教育論/環境ビジネス論など</p> <p><b>演習科目</b></p> <p>環境問題に関わるデータ収集・分析及び分析結果の的確な表現・プレゼンテーションに関する演習を通じて、問題発見力、調査企画・遂行力、表現力、対話力を養います。</p> <p><b>研究室配属</b></p> <p><b>卒業研究のテーマの例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆長崎県における空き家対策の実態と課題に関する研究</li> <li>◆ケニアにおける野生動物施策の展開</li> <li>◆長崎市における人々の電気自動車の購買意向に関する調査</li> <li>◆芸術の「不自由さ」は解消できるのか？ エコソシアルアートの可能性</li> </ul>	<p><b>環境保全設計コース（理系）</b></p> <p><b>専門基礎科目</b></p> <p>環境保全の方法の探究に必要な自然科学の基礎知識を学びます。</p> <p>科目例：環境数学/基礎物理学/地球科学/基礎化学/環境化学/環境生物学など</p> <p><b>専門科目</b></p> <p>環境保全の探究に係る広範な専門的知識を学びます。</p> <p>科目例：水環境科学/エネルギー資源学/廃棄物工学/地震・火山学/環境気象学/環境統計学/環境植物学/環境地下水学/大気化学/分析化学/物質循環環境科学/土壌科学/グリーンケミストリー/環境生物工学/保全生態学/保全生物学など</p> <p><b>実験・演習科目</b></p> <p>環境問題に関わるデータ収集・実験及び分析結果の的確な表現・プレゼンテーションに関する演習を通じて、問題発見力、調査企画・遂行力、表現力、対話力を養います。</p> <p><b>研究室配属</b></p> <p><b>卒業研究のテーマの例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆熊本県阿蘇地域における湧水水質の分布と経年変化特性に関する研究</li> <li>◆長崎県南部東シナ海沿岸の漁港を利用する野性鳥類の特徴</li> <li>◆長崎県における黄砂観測日数の経年変化</li> <li>◆海岸底質中マイクロプラスチック含有量の簡便な測定方法の開発(2023B-1)</li> </ul>	
地域・国際交流 キャリア 形成科目	第一線で活躍する方による環境科学特別講義、調査の一連の流れを実践する社会調査演習、海外の学生と学ぶ国際環境実習を通じて、キャリア形成に必要な知識と経験を得ます。			
就職関連科目		選択科目「インターンシップ」	選択科目「環境キャリア概論」	

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## コース紹介

環境政策コース（文系）と環境保全設計コース（理系）の2コースがあります。2つのコースは、さらにそれぞれ4つのサブコースに分かれており、学生は関心に応じて専門的に学ぶことができます。

## 環境政策コース（文系）

## 環境問題を社会のしくみや人間の行動・文化から考える

環境問題を人文科学や社会科学の視点から分析して、人類と環境が調和・共生できる社会の実現を目指します。環境と経済活動の関係性や、環境保全・環境リスク管理における国や自治体の役割について学び、その上で、自然に与える負荷が少ないまちづくりのデザインや、脱炭素社会・循環型社会の実現方法など、環境を守りながら発展できる社会の在り方を考察します。



4つのサブコース	環境経済・ビジネスサブコース	環境計画サブコース
	環境人間社会サブコース	環境法政策サブコース

## 環境保全設計コース（理系）

## 環境問題のメカニズムを自然科学を駆使して解明する

自然科学や工学の知識を土台に、環境を守るための技術や考え方を幅広く学び、持続可能な社会の構築を目指します。たとえば、廃棄物の再資源化や水質・大気の汚染除去といった環境保全技術、災害や環境汚染を未然に防ぐための環境リスク管理、また再生可能エネルギーやカーボンニュートラルといった持続可能な社会づくりに欠かせない技術などについて研究します。



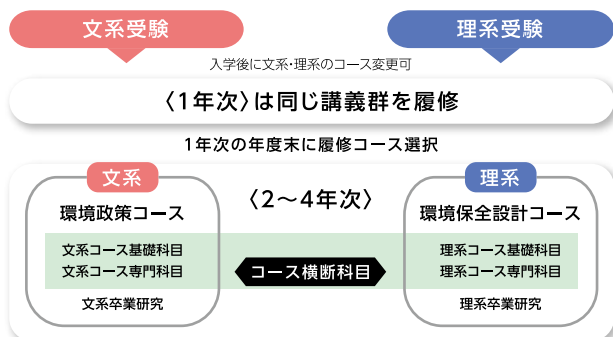
4つのサブコース	地球環境サブコース	生体影響サブコース
	生物多様性サブコース	環境技術サブコース

## ■ 特色ある授業／プログラム／環境

### 学生の希望に応えるカリキュラム

#### 文理の得意不得意にとらわれないコース選択が可能

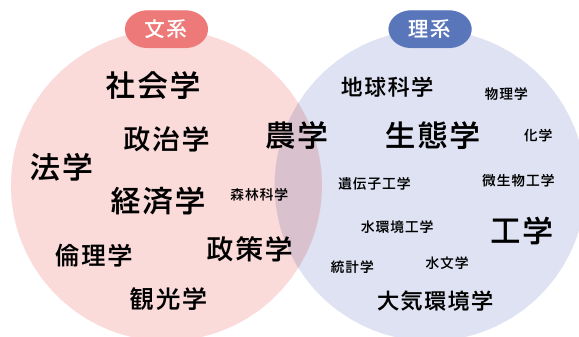
文理の学問の枠にとらわれずに、環境をテーマに幅広い分野を学ぶことができるカリキュラムを整えています。「理系科目が苦手だけれど、本当は自然科学の学問分野を学びたい」など、学生それぞれが持つ不安を解消して希望に応えられる体制です。具体的には、受験時に、文系受験と理系受験を併用しています。高校の履修コースに関係なく得意な方で受験が可能です。また、どちらの受験方法で入学しても、1年次では全員が文理横断の基礎講義群を履修して幅広い分野を学び、不得意分野へのサポートもあります。1年次の年度末に履修コースを選択します。



### 環境分野の多彩な学び

#### 1つのテーマを多角的に探究する共同研究が盛ん

本学部には、人文・社会科学から自然科学まで、幅広い分野を専門とする教員が在籍しています。取り組んでいる研究テーマは、国際的な課題から地域に根ざした問題まで多岐にわたり、現代社会のニーズにしっかりと対応しています。また、学生の関心や研究への要望にも柔軟に応える教育・研究体制を整えています。さらに、教員同士が専門分野の垣根を越えて連携し、1つのテーマを多角的に探究する共同研究も盛んで、文理融合型の学びが日常的に実践されています。



## フィールド教育

### 長崎県は環境科学に理想的なフィールド

環境科学には自然環境、生活環境、都市環境、文化的環境といった多様な視点があります。長崎県は、それらを総合的に学ぶことができる理想的なフィールドです。自然環境の面では、五島列島や対馬などの離島、雲仙普賢岳を含む雲仙・天草国立公園など、豊かな自然があります。一方、県庁所在地の長崎市では、生活インフラが都市部に集中していることや、斜面地における独特な都市計画があることから、生活環境や都市環境を学ぶことができます。本学部では、1・2年次は必修科目『環境フィールド演習I・II』や課外活動『環境フィールドスクール』で、3・4年次はゼミや研究活動のために、県内各地のフィールドに出かけています。



日本百選の棚田に選ばれた大中尾棚田(長崎市外海地区)で保全活動を行いました。



長崎市の斜面地におけるまちづくりについて実際に歩いて学びます。

## \ Topic /

### 国際環境サマースクール

#### 1カ月半にわたり海外の学生と一緒に環境を学ぶ

毎年夏季に、海外の大学生を本学に招いて本学部の学生と一緒に学ぶ『環境サマースクール』を開催しています。海外に渡航せずとも1カ月半にわたって英語と環境を実践的に学習できる充実のプログラムです。長崎らしく、環境ばかりでなく平和についても学ぶフィールドワークや、海外学生と本学部生の混合チームで行うグループワーク、英語でプレゼンテーションする成果発表などが含まれています。また、国際的な科目は同プログラム以外に、春季休業を利用して協定校へ短期留学するプログラムがあります。

#### ▶ 全学的な留学支援については P20

※海外の大学生は本学が協定を結んでいる大学の学生です。



海外の大学生と一緒に訪れた島原半島の普賢岳でのフィールドワークの様子。



環境科学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 幅広い就職先／大学院進学

#### あらゆる業界で環境のスペシャリストは求められている

近年、ビジネスや行政の現場では、環境保全の視点が欠かせないものとなっており、多くの大手企業や官公庁で、環境に特化した専門部署が設けられています。そのため、本学部卒業生は、個人の意欲次第で様々な業界・職種にキャリアの可能性を広げることができます。公務員採用の実績の多さも特徴のひとつです。一方で、可能性があるがゆえに、自分の進路を思い描くのが難しいという課題もあります。そこで本学部では、学生一人ひとりが納得のいく進路を見つけられるよう、支援体制を整えています(下記参照)。また、3割の学生は大学院に進学して研究活動を行っています。

### 選択科目『インターンシップ』

#### 職場体験で就職活動への意識を高める

2・3年生を対象に選択科目『インターンシップ』を開講。長崎県内の官公庁や企業での職業体験を通じて、実社会のしくみや働くことの意義を学ぶ機会を設けています。インターンシップは夏季休業中に実施されますが、前期から講義や体験者による報告を聴講するほか、調書や申込書の作成も、教員の指導・添削を受けながら自分で進めます。実習終了後には報告会が開かれ、参加学生がそれぞれの学びや成長を共有し合います。この一連の経験を通じて、社会人として必要なスキルへの理解が深まり、キャリア形成や進路選択における重要な指針となります。

### 選択科目『環境キャリア概論』

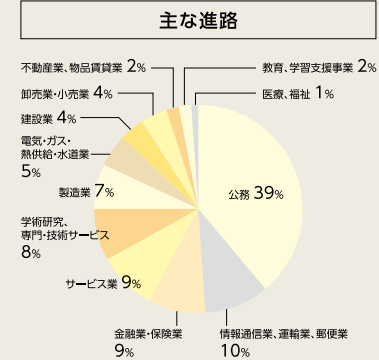
#### 就職活動に向けて本格的に始動するための科目

3年次に、本格化する就職活動に向けて『環境キャリア概論』を開講しています。業界研究や自己分析、模擬面接などを通じて、就職活動に必要な基礎知識を身につけます。そして、大学卒業後のキャリアを見据えながら、自分に合った就活スケジュールを立てていきます。並行して、企業との接点となる業界研究セミナー等を実施しており、企業研究や業界研究への意識を高める機会を設けています。また、内定が決まった4年生や大学院生による体験談を聞く機会もあり、リアルな就職活動のコツを学べる点も学生から好評です。

### キャリアプラザ

#### エントリーシートの添削や面接指導など

環境科学部棟1階に設置されている本学部独自のキャリアプラザでは、常駐の相談員が個別相談・模擬面接、エントリーシートの添削などを行っています。また、就職情報誌や環境関連企業の情報、求人票などを閲覧できるほか、第一線で活躍している卒業生からの就職活動支援を受ける機会もあります。



【環境関連】いであ、日鉄環境、J&T環境、大栄環境、サステナブルホールディングス、クボタ環境サービス、環境再生保全機構、水資源機構、九州電力、西部ガス、チョープロ、アース環境サービス、九州環境管理協会、オリエンタルコンサルタンツ、建設技術研究所、総合水研究所、日建技術コンサルタント、メタウォーター、タケエイ、中外テクノス、扇精光コンサルタンツ、協和機電工業、日鉄環境エネルギーサービス

【製造】住友大阪セメント、住友金属鉱山、大和冷機工業、大日本印刷、クボタ、川崎重工工業、イリソ電子工業、IHI運搬機械、日本光電工業、長府製作所、三浦工業、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング

【建設】積水ハウス、穴吹工務店、一条工務店、大成建設、西日本高速道路、日特建設、日鉄パイプライン&エンジニアリング、東洋エンジニアリング、住友林業

【化学】花王、ライオン、久光製薬、資生堂、大塚製薬、再春館製薬所、シャボン玉石けん、鳥居薬品、ニプロ

【食品】アサヒ飲料、キリンビール、明治製菓、山崎製パン、フドーキン、マルタイ、コカ・コーラウエスト

【運輸】JR九州、JR西日本、山九、京浜急行電鉄、西日本鉄道、商船三井、ソラシドエア、スカイネットアジア航空

【情報通信】富士通、NECソリューションイノベータ、三菱電機ソフトウェア、リクルート、マイナビ、NTTデータ、扇精光ソリューションズ、共同通信社、東映アニメーション、フジテレビ、長崎国際テレビ、テレビ宮崎

【卸小売】シャバネットホールディングス、富士フィルムBIジャパン、ニトリ、イオン九州、ミスターマックスホールディングス、ドン・キホーテ、稲畑産業、兼松、山下医科器械

【金融・保険】十八親和銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、日本生命保険、オリックス生命保険、東京海上日動火災保険、楽天カード、日本政策金融公庫

【公務員】環境省、林野庁、九州経済産業局、九州農政局、出入国管理局、門司税関、長崎労働局、福岡国税局、長崎地方税務局、長崎地方検察庁、長崎県庁、福岡県庁、長崎市役所、福岡市役所、福岡県警、海上自衛隊

【教育、その他】長崎大学、九州大学、鹿児島大学、神戸大学、名古屋大学、日本学生支援機構、海洋研究開発機構

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数 ※外国人留學生は外数				
					うち追加合格者数	計	男	女	外国人留學生
前期	80	215	194	103	0	94	45	49	2
後期	20	130	45	29	0	23	12	11	
学校推薦型	18	38	37	10	0	10	2	8	
総合型	4	17	17	3	0	3	2	1	
計	122	400	293	145	0	130	61	69	

注：学校推薦型選抜及び総合型選抜による入学者数が募集人員に満たなかったため、その不足した人員を一般選抜前期日程の募集人員に加えて選抜した。

# 水産学部

水産学科

長崎丸での乗船実習Ⅱでは、航海に関する実習も行われます。写真は六分儀を使って太陽、星、月などの天体と水平線の角度を測定し、船の位置を割り出しているところです。



## 広大な海をフィールドにした科学で

## 海洋資源の可能性を探る

海は21世紀の今もなお、人類未踏の領域を残し、無限の可能性を秘めています。水産学は海洋科学を含む総合科学として、その広大な海を舞台に、海洋環境や海洋生物の生態、食品化学、資源管理といった幅広いテーマを探索します。長崎県は、国際漁場である東シナ海、閉鎖的な大村湾、日本最大の干潟を有する有明海、五島列島南西沖の深海など、多様な海域に囲まれた場所です。これらの海は豊かな生態系を育み、日本一の漁港数を誇る水産業と独自の食文化を生み出してきました。この恵まれた環境を活かし、本学部では2隻の附属練習船による乗船実習をはじめ、充実した実験・実習を展開し、理論と実践を融合した学びを通じて、水産学を体系的に理解し、海を楽しみ、海で活躍する人材を育成します。

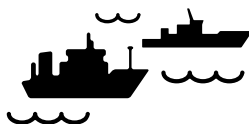
### 学びの特徴

#### 多様な海を有する 長崎県で海を学ぶ



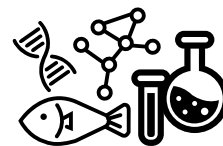
持続的な資源管理が求められる国際漁場の東シナ海、マッコウクジラが集う五島海底谷、二枚貝やノリの養殖が盛んな有明海など、長崎県はタイプの異なる海に囲まれています。多様な生物相があること、漁撈・養殖・加工・流通まで一貫した学びができること、地域課題と国際課題の両方を研究できることなど、水産学の舞台として魅力的な環境です。

#### 2隻の附属練習船と 臨海研究センター



外洋を航海する大型船・長崎丸と、沿岸域の調査に適した鶴洋丸の2隻の附属練習船を保有しています。本学部生は乗船実習や研究活動を通じて、本格的な海の学びを体験できます。さらに、両船が停泊する長崎市多良良町には、屋外水槽や海面生簀、生物実験室などを備えた臨海研究施設・環東シナ海環境資源研究センターがあります。

#### 水産学とは海を科学する すべての学問



海がテーマの科学・水産学の範囲は漁業関連に留まりません。水産増殖学や食品加工学など漁業から発展した分野はもちろん、海洋生物や海洋環境を学ぶ海洋学、海洋生体分子を活用したバイオテクノロジー、マイクロプラスチックによる海洋汚染調査、バイオリングによる回遊行動調査など幅広い分野を含みます。

## 4年間の流れ

全学生が1～2年次を中心に受講する教養教育についてはP18をご覧ください

	1年次	2年次	3年次	4年次
	水産学全般に関する基礎を学び、それを応用する力を養います。乗船実習Iでは海洋や船舶に慣れ、団体生活から協調性・寛容性を養います。	水産学の専門的な学問を学びます。2年次の後半にはそれぞれの興味に合わせてコースを選択します。	専門性をさらに深めるほか、長崎丸での乗船実習や工場実習などで進路の方向性や卒業研究のテーマの概略を考えます。	研究室に所属し、4年間の学びの集大成として、それぞれ卒業研究に取り組みます。大学院進学希望者は受験勉強に、就職希望者は就職活動に取り組みます。
講義科目	<p><b>概論科目</b></p> <p>水産学(水産科学・技術)の基礎知識となる、船舶運用や資源管理の考え方、海洋生物の特性などを幅広く学び、4年間の学びの全貌を捉えます。</p> <p>科目例：水産科学入門、水産と船、資源管理学概論、海の生物など</p> <p><b>基礎科目</b></p> <p>自然科学・工学・社会科学などの視点から海洋環境や漁業技術、資源管理、増養殖の基盤を総合的に学び、研究や調査、生産活動で必須の知識や技術を身につけます。</p> <p>科目例：数学入門、基礎動物学、基礎統計学、物理学基礎、天文気象学、海洋社会科学、植物学、遺伝学、生態学、基礎化学、水産科学技術史など</p>	<p><b>コース選択</b></p> <p><b>専門基礎科目</b> 3コースそれぞれの専門性を深める科目群です。</p> <p><b>水圏環境資源コース</b> 科目例：海洋物理学 / 流体力学 / 資源計測学 / 海洋計測器学 / 水族行動学 / 生物海洋学 / 水質環境学など</p> <p><b>水圏生命科学コース</b> 科目例：生物海洋学 / 植物学 / 水族生理学 / 環境生理学 / 魚介類増殖学 / 魚病学 / 魚類組織学 / 水産飼料学など</p> <p><b>海洋未来創生コース</b> 科目例：海洋物理学 / 流体力学 / 資源計測学 / 海洋計測器学 / 生物海洋学 / 植物学 / 水族生理学 / 環境生理学など</p>		<p>卒業研究は、最終学年で全員が取り組む必修科目です。3年次までのコースに関係なく選択可能な研究室に所属し、最先端の研究に挑戦します。そのため、3年次までの学びを通して自分の得意分野や興味のある研究テーマをよく考えておくことが大切です。卒業研究では、調査や実験の技術だけでなく、研究計画の立て方や成果を発表するプレゼンテーションまで、研究に必要な力を総合的に身につけます。</p>
演習・実験・実習科目		<p><b>演習科目</b></p> <p>外国語を用いたコミュニケーション能力を養ったり、水産資源 / 水生生物や海洋環境について、観察、分析、実習を通して実践的に学ぶための科目です。</p> <p>科目例：英語会話 / 水産科学演習 / 水産海洋データ解析演習など</p> <p><b>実験・実習科目</b></p> <p>乗船実習をはじめ、生物の形態観察、食品加工、化学実験など様々な実習科目があり、研究活動に向けた技術を身につけます。</p> <p>科目例：学生実験 / 工場実習 / 乗船実習など</p>		
就職関連		乗船実習I	乗船実習II	水産学部業界研究会

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

## コース紹介

### 水圏環境資源コース

#### 海洋環境を保全し持続可能な資源の利用を学ぶ

気候変動や水産資源の過剰な利用など、海や水産業を取り巻く問題は多様化、深刻化しています。本コースでは、海洋環境を守りながら水産資源を持続的に利用するため、様々な学問分野を複合的に学びます。さらに、国際的な視点でこれらの問題に取り組む力を身につけ、水産業や社会に役立つ知識を養います。



### 水圏生命科学コース

#### 海の生物を科学し資源として活かす技術を学ぶ

海の生物は多岐にわたっており、陸上の生物とは異なる特徴を持っています。本コースでは、生態系の保全や生物資源を増やしながらかつ利用するための技術などを学びます。さらに、食品加工や衛生に関する知識を基礎から総合的に身につけ、生物資源の有効な利用法を考え、社会に貢献できる力を養います。



### 海洋未来創生コース

#### 現場を通して水産業の未来を創る方策を学ぶ

日本の水産業は資源の減少や働き手不足など様々な課題に直面しています。本コースでは、水産業について、海の生態系から海洋資源の生産・流通・消費まで、幅広い分野を、現場を通して学びます。さらに、持続可能な新しい水産業のモデルを設計・提案する力を身につけ、地域社会に貢献できる力を養います。



## 特色ある授業／プログラム／環境

### 2隻の附属練習船を利用した乗船実習

#### 長崎丸と鶴洋丸

乗船実習は体験航海実習から海技免許取得にかかる実習航海まで多岐に渡りますが、その中心的な実習の中に本学部生全員が1年次に履修する『乗船実習Ⅰ(鶴洋丸)』と、水圏環境資源コースと水圏生命科学コースの学生が3年次に履修する『乗船実習Ⅱ(長崎丸)』があります。2つの附属練習船と、各乗船実習の詳細をご紹介します。

#### 長崎丸(全長 約70m)

乗船実習Ⅱ/3年次8~9月/12日間  
〈航海エリア〉東シナ海、日本海、瀬戸内海など



3年次には遠洋航海が可能な練習船長崎丸で本格的な海洋調査へ。東シナ海や日本海などの異なる海域を巡り、トロールによる漁業実習や、CTD観測による水温・水深などの環境調査を体験します。航海中は、イルカはもちろんのこと、運が良いとマッコウクジラやウミガメなどの海洋生物を見ることができます。さらに、金沢や北海道などへの寄港時には自由時間があり、魚市場や水族館の見学、地域ならではの魚料理を味わう機会があります。

#### 鶴洋丸(全長 約43m)

乗船実習Ⅰ/1年次2~3月/2泊3日  
〈航海エリア〉長崎市沿岸~軍艦島  
※研究航海では有明海、五島灘、対馬周辺や日本海など。



1年次で水産学の基礎を身につけた後、本物の海で学びます。長崎市西側のリアス海岸を間近に観察しながら、カサゴ釣りに挑戦。天候が良いときは長崎港沖から世界遺産・軍艦島(端島)を望むことができます。さらに、機関室を見学し、エンジンの仕組みや船舶構造、操船実習などで航海技術への理解を深めます。仲間と協力しながら海上で過ごす中で「海から命をいただく」という水産学の本質に触れ、生命の営みについての深い学びが得られます。



360度に広がる海と空、出会う生き物たち、寄港地での体験、仲間との共同生活など、すべてが冒険です!

活動例/ワッチ(航海当直)、操舵実習、トロール実習など

次席一等航海士 合澤 格 助教



海で学ぶのは水産学だけではなく、生きる力そのものです。仲間と協力し、自然と命の重みを感じてください

活動例/漁撈実習、裁割実習、操船実習など

船長 青島 隆 准教授

### 現場で学ぶ水産学 — 実験・実習が充実

#### 幅広い水産学を体験しながら、知識と技術を身につける

海に囲まれた恵まれた環境を活かし、実践的に学べる実験・実習科目を豊富に設けています。2・3年次に行う『学生実験』では、水産学の基礎から応用まで幅広い領域を体験。環東シナ海環境資源研究センターで実施される臨海実習では、磯場に生息する生物の分類やプランクトンの採取・分類などを通じて、海洋生態系への理解を深めます。また、『工場実習Ⅰ・Ⅱ』では、かまぼこやカツオ生節の製造、缶詰やレトルトパウチ食品などの加工技術を学びます。いずれも、現場で役立つ知識や技術で、水産業の未来を担う力を養います。



### 学際的な多数の研究室

#### 「海の科学」とは地球を研究すること

海は陸域の気候や生態系と深くつながっており、海の科学である水産学は、地球全体を探究する学問といっても過言ではありません。本学部には、水産学・海洋学に加え、理学(化学・物理・生物)、農学、薬学、環境科学、食品化学、社会科学など、幅広い分野を学べる多数の研究室があります。その中から、特徴的な3つの研究室をご紹介します。

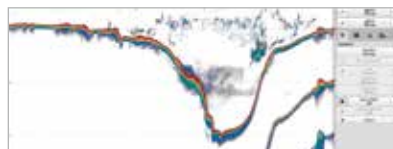
#### 近藤能子 准教授 (化学海洋学研究室)

海洋生態系を支える植物プランクトンは、成長に窒素など主要な栄養素に加え鉄などの金属元素を必要とします。しかし、海水中の鉄はわずかに存在しないため、海の豊かさを左右することもあります。本研究室では化学的な手法を用いて、海洋における鉄の循環機構や生物活動との関わりを調べています。



#### 広瀬美由紀 准教授 (漁業技術研究室)

クジラは発した音の反射音(エコー)から、何がどこにいるかを推測します。この「やまびこ」の原理を応用したのが魚群探知機やソナーです。本研究室では、この音響技術を使って海の生物の分布・量・行動を調べ、海洋環境の変化が生物に与える影響を解明するとともに、技術の高精度化を目指した研究をしています。



五島海底谷(長崎県五島列島南西)で収録した音響画像。春から夏にだけマッコウクジラが現れる海域。なぜ、この時期だけ、この場所に集まるのか。餌生物が要因なのか。音響調査で謎の解明に挑戦中です。

#### 竹内清治 准教授 (海洋ベントス生態学研究室)

ベントスとは海底に生息する生物の総称であり、アサリをはじめとする水産有用種も多く含まれます。これらの資源量は近年減少傾向にあり、その原因解明のため、干潟や浅海域にて個体群・群集動態や生息環境のモニタリングを実施しています。得られた知見は、資源の管理や保全に向けた提言に活用しています。



有明海での生物調査の様子

長崎沿岸で採取された二枚貝類の一部



水産学部



デジタルパンフレット

## キャリアサポート

### 希少性が高い水産学の専門家

#### 食・環境・資源を支えるプロフェッショナルへ

水産学部は全国にわずか3大学しかない希少な学部であり、その専門性は就職活動において大きな強みとなります。海洋生物の研究にとどまらず、海を総合的に理解し、その恵みを持続的に活用するための幅広い学問を学ぶため、卒業生の進路は多彩です。卒業生は水産関連企業のみならず、製造・流通業、公務員、研究・教育分野など、さまざまな分野で活躍しています。

### 水産学部業界研究会

#### 水産学に特化した就職ガイダンス

毎年2月、文教キャンパスの総合体育館で、3年次や大学院1年次を対象に、水産関連企業を中心とした企業説明会・業界研究会を開催しています。本格的な就職活動を前に、幅広い業界や企業の情報を得ることで、職業観やキャリア意識を高めます。参加企業は、水産業界に加え、食品メーカー、環境アセスメント、製菓、流通など約60社にのぼります。多様な分野の企業から、直接話を聞ける貴重な機会です。

### 取得できる資格

#### 水産の学びで資格取得を力強く支援

水産学の専門性の高い資格取得に有利なカリキュラムを整え、学生のキャリア形成をサポートしています。

#### 海技士免許(三級海技士)

海技士は、大型船の航海士になるための国家資格です。本学部で所定の科目を履修し卒業後、東京海洋大学の海洋科学専攻科で1年間学ぶことで、三級海技士(航海)の筆記試験が免除されます。その後、口述試験に合格することで三級海技士(航海)の資格を取得できます。

#### 食品衛生管理者／食品衛生監視員

食品衛生管理者は、食品製造・加工施設で衛生管理を担う国家資格です。本学部で厚生労働省指定科目を履修し卒業後、食品関連の職場に就職し管轄の保健所に申請することで、試験を受けずに資格を取得できます。また、同様の履修により、食品の安全を守る公務員・食品衛生監視員の採用試験を受験する資格も得られます。

#### 技術士・技術士補

本学部のカリキュラムは日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を受けており、国際的に通用する技術者を育成する教育プログラムとして評価されています。卒業生は国家資格「技術士」の第一次試験が免除され、技術士補として登録可能です。さらに、企業などで所定の実務経験を積み、第二次試験に合格すると技術士の資格を取得できます。

### 主な進路

#### 【公務員】

農林水産省、国土交通省、厚生労働省、水産庁、長崎県、福岡県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県、広島県、岡山県、島根県、兵庫県、大阪府、京都府、神奈川県、千葉県、福島県、長崎市、佐世保市、福岡市、佐賀市、那覇市ほか

#### 【教育関連】

公立・私立高等学校(水産・理科)、国立・公立・私立大学ほか

#### 【食品及び水産系商社・流通関連】

マルハニチロ、ニッスイ、極洋、東洋冷蔵、キューピー、カゴメ、オタフクソース、伊藤ハム、日本ハム、マリンフーズ、山崎製パン、フジパン、江崎グリコ、東洋水産、日本食研、久原本家、大都魚類、うおいち、大水、長崎魚市ほか

#### 【漁業・養殖関連】

大洋エーアンドエフやマルハニチロAQUA等のマルハニチログループ、金子産業等のニッスイグループ、TASAKIほか

#### 【飼料及び漁具関連】

東海澱粉、中部飼料、第一製網、日東製網ほか

#### 【化学・薬品関連】

三栄源エフ・エフ・アイ、塩野義製薬、大鵬薬品工業、富田薬品ほか

#### 【船舶・運輸関連】

日本郵船、川崎汽船、商船三井フェリー、九州商船、新日本海フェリー、長崎船舶整備ほか

#### 【環境アセス・調査研究関連】

いであ、OCC、海洋土木、國富、東京久米、パスコほか

#### 【水族館】

海の中道海洋生態科学館(マリンワールド海の中道)、マリンパレス(大分マリンパレス水族館うみたまご)、沖縄美ら島財団(沖縄美ら海水族館)、九十九島パールシーリゾート(九十九島水族館海きらら)、鳥羽水族館、長崎ロープウェイ・水族館(長崎ペンギン水族館)、グランピスタホテル&リゾート(鴨川シーワールド)ほか

#### 【団体・組合・協会等】

JF全漁連、日本遠洋旋網漁業協同組合、JF共水連、JF長崎漁連、JF北海道ぎょれん、日本漁船保険組合、日本食品分析センター、日本食品検査ほか

## 令和8年度入学者選抜実施状況

日 程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	うち 追加合格者数	入学者数 ※帰国生徒及び外国人留学生は外数				
						計	男	女	帰国生徒	外国人留学生
前 期	60	152	131	65	1	63	43	20	0	0
後 期	30	99	31	30	0	27	20	7		
学校推薦型	25	72	72	25	0	25	18	7		
総 合 型	5	8	8	5	0	5	3	2		
計	120	331	242	125	1	120	84	36		

## 安心して学ぶための経済サポート

### I 学費

**入学料 282,000円**

**授業料 267,900円**  
※年額 535,800円

### 初年度納付金

学部・学科によって異なりますが、入学料・授業料のほか、修学に必要な書籍・後援会費・実験・実習費等がかかります。

上記の学費に対して、長崎大学では次のような経済支援制度を整えています。

### I 入学料・授業料免除

◆**高等教育の修学支援新制度**(給付奨学金+入学料・授業料免除)  
学部生を対象にした国の修学支援制度です。採用されると入学料・授業料免除と給付奨学金の2つの支援が受けられます。

日本学生  
支援機構



採用区分	入学料・授業料 減免		給付奨学金(月額)	
	1子・2子世帯	多子世帯	自宅通学	自宅外通学
第I区分	全額免除	全額免除	29,200円	66,700円
第II区分	2/3免除		19,500円	44,500円
第III区分	1/3免除		9,800円	22,300円
第IV区分			7,300円	16,700円
多子世帯			—	—

※受給資格、支援金額等の詳細については、日本学生支援機構HPからご確認ください。

### I 奨学金

本学では、日本学生支援機構をはじめ、民間財団や地方公共団体の奨学金を取り扱っています。

#### ◆日本学生支援機構 貸与奨学金

人物・学業に優れ、経済的理由で修学が困難な学生が申請可能な奨学金です。

種類	月額(学部生)	
	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金(無利子)	20,000円 30,000円 45,000円 から	20,000円 30,000円 40,000円 51,000円 から
	所得に応じて 選択	所得に応じて 選択
第二種奨学金(有利子)	20,000円~120,000円 の中から選択(1万円単位)	

#### ◆民間財団・地方公共団体奨学金

民間財団や地方公共団体で奨学金制度を設けていることがあります。募集内容については、随時本学HPにてお知らせしています。

(給付奨学金の例)

団体名	給付形態	給付月額	給付期間
公益財団法人 米濱・リンガー・ハット 財団	給付型	20,000円	採用~ 最短修業年限
公益財団法人 大阪造船所奨学会	給付型	30,000円	1年間
公益財団法人 中村積善会	給付型	50,000円	採用~ 最短修業年限

※年度により、募集団体・募集内容等は異なります。

#### ◆学部学科毎の奨学金

下記の学部学科では独自で案内している奨学金があります。詳細は各学部学科の学務係にお尋ねください。

学部	奨学金名	給付形態	対象
教育学部	友の会 奨学金	給付型	地域教員希望枠 による入学生
医学部 医学科	長崎県 医学 修学資金 貸与制度	貸与型*	医学科入学者及び 在学生のうち、 離島・へき地等での 医療従事希望者
医学部 保健学科	長崎県 看護職員 修学資金	貸与型*	保健学科 看護学専攻の在学生で、 長崎県内医療機関等への 勤務希望者
水産学部	金子若三 奨学財団奨学金	給付型	長崎県出身の 水産学部入学生 詳細は水産学部サイト参照

※卒業後「履行すべき義務」を終えた場合に返還が免除。

### I 学生宿舎

本学では3種類の学生宿舎を紹介しています。いずれも全学部生を対象としています。また、長崎大学生活協同組合(P73)でも学生向けのアパート・マンションを案内しています。

#### 国際学寮ホルテンシア (ルームシェア形式)

文教キャンパスまで徒歩15分



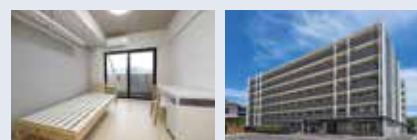
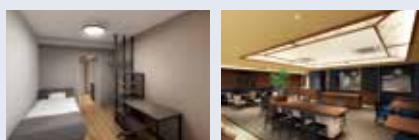
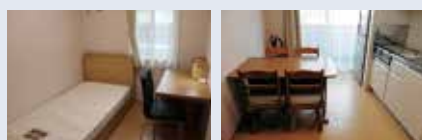
#### 学生会館ドミー

ドミー長崎平和公園  
坂本キャンパスまで徒歩約5分  
ドミー長崎新大工町  
片淵キャンパスまで徒歩約11分



#### Uni E'terna 長崎グローバルハウス

文教キャンパス構内



担当部局：学生支援センター(詳細はP74)

# 学びと生活を支える図書館・生協

## 長崎大学附属図書館

本学では、3つのキャンパスそれぞれに図書館を設置し、学生の多様な学びを支えています。文教キャンパスの中央図書館を中心に全館あわせて約100万冊の図書や学術雑誌を所蔵しており、幅広い分野の学術情報を提供しています。坂本キャンパスの医学分館では医学系の専門書・学術資料が、片淵キャンパスの経済学部分館ではビジネスやマーケティング関連の書籍が特に充実しています。いずれの図書館にも、仲間とディスカッションしながら学べるグループ学習エリアと、集中して作業ができるサイレントスペースを完備。学習目的に合わせて、最適な環境を選んで利用することができますとともに、職員が多様な学習支援を行っています。



芥川賞・直木賞をはじめ、話題となった作品も随時収集し、充実した読書環境を提供しています。学生はいずれの図書館も利用可能。図書館Webサイトから予約・取寄せもできます。



①

②

医学分館には近代医学に関する歴史的な資料を展示している「近代医学史料展示室」(①)が、経済学部分館には長崎関係資料や、経済学の古典・対外交渉史料を展示している「長崎学資料展示室」(②)が併設されています。

長崎大学  
附属図書館



## 長崎大学生生活協同組合

長崎大学  
生活協同組合



※メニューの一例です。価格はすべて税込です。

学生生活を幅広くサポートするため、各キャンパスに食堂と売店を設置しています。食堂では、主菜・副菜、丼ものや麺類など多彩なメニューを週替わりで提供。栄養士が学生の健康と栄養バランスを考慮して考案したメニューが揃っています。売店では、食品や文具、教科書・書籍、パソコンと周辺機器まで、学生生活に欠かせないアイテムを幅広く販売。また、住まい探し、運転免許・旅行の手配、共済・保険の相談窓口としても機能し、学生生活をトータルで支えています。さらに、生協独自の公務員試験対策講座や語学講座、パソコン講座などの各種講座も開講。就職活動に向けたもう一つの学びの場として活用されています。



文教1階店で販売している焼きたてのパンは大人気です。



文教2階店の書籍コーナーでは教科書をはじめ話題の文庫を購入できます。

## 困ったときに頼れるサポート施設

大学生活には、困ったことや不安を感じる場面もあるものです。

そんなときに気軽に相談でき、学生に寄り添って支えてくれるサポート施設がキャンパスに揃っています。

### Ⅰ 学生支援センター

大学生活に必要な手続きから課外活動まで、安心できる大学生活をサポート

学生の皆さんが安心して学業に取り組めるよう、生活支援・経済支援・課外支援の3つを柱に、学生生活全般を幅広く支援しています。職員による相談対応に加えて、先輩学生が気軽に相談に応じる学生何でも相談室「ピア・サポート」も併設しています。



#### 生活支援コーナー

大学生活中のケガや事故に備える「学生教育研究災害傷害保険」、機材の破損や他者への損害を補償する「学研災付帯賠償責任保険」など、各種保険の申請手続きを行っています。

#### 経済支援コーナー

国による入学料・授業料の免除制度や給付型奨学金、日本学生支援機構をはじめとする各種奨学金の申請を受け付けています。  
※詳細はP72をご覧ください。

#### 課外支援コーナー

学生団体に関する諸手続きのほか、総合体育館や臨海研修所など学内外施設の利用受付、課外活動における安全指導やサポートを行っています。



### Ⅰ 保健センター

心身の相談窓口として健康づくりを支援

学生と職員の健康と安全のための施設です。毎年健康診断や日々の保健衛生上のサポートを行っています。心身の健康に関する悩みや困りごとについて、医師・カウンセラー・保健師から支援、助言を受けることができます。ヘルシーキャンパス・プロジェクトとして、健康増進や病気の予防等のための様々なイベントも行っています。



### Ⅰ 障がい学生支援室 アシスト広場

障害による障壁を除去し、学ぶ機会を担保

近年、学生の多様化が進み、障害の影響を経験する学生が合理的配慮を受けながら学業に励むことが常識となりました。本学でも、障害のある学生が平等に学べるよう、個々の状況に応じて学内の各部署や学外の支援機関と連携し、合理的配慮の提供を含めてサポートを行います。また、学生や教職員を対象に「障害」に関する意識改革の実現に向け、研修会等を実施しています。障害のある学生のサポートを担う「アクセスサポーター」学生の養成にも取り組んでおり、共生社会を念頭に大学環境づくりを推進しています。



Tel 095-819-2006 Fax 095-819-2974 support@ml.nagasaki-u.ac.jp

### Ⅰ ICT基盤センター

学びに必要なICT環境を整える

学内の情報システム環境を整備し、学生がデジタル環境を使いこなせるよう支援する施設です。入学後は全学生にIDと電子メールアドレスが付与され、学内ネットワークが利用可能になります。なかでも主体的学習促進支援システム「LACS」は、オンライン授業の視聴、課題提出、メッセージ機能などを行う重要な学内プラットフォームとなっています。同センターではこれらの機能を安全に活用できるよう、ネットワークの不具合などICTに関する相談に対応しています。



### Ⅰ やってみゅーでスク

学生と地域をつなぐボランティアの拠点

本学では、ボランティア活動を学生のキャリア形成につながる「社会体験プログラム」として位置づけ、学生の主体的な学びと人間力の向上をめざしています。やってみゅーでスクは、ボランティア活動を支援する窓口です。まちづくり・地域活性化、文化・芸術、環境保全、社会福祉など、さまざまな分野の活動を紹介しており、興味のある活動を見つけて参加することができます。キャンパスから一歩踏み出すことで、新しい自分を発見することにつながります。



島原鉄道のカフェトレインで行われた子育て支援活動。学生は子どもたちに工作を教えたり、読み聞かせを行ったりしました。

# 入試関連情報

## 長崎大学入学者選抜日程表 [予定]

この入学者選抜日程[予定]は受験者のために目安として掲載しています。正式には、各選抜の学生募集要項をご確認ください。

	選抜種別	学部	出願期間	試験日等	合格者発表	入学手続締切
一般選抜	前期日程 11月下旬 募集要項発表	全学部	1月25日(月) ～2月3日(水)	[全学部]2月25日(木) [教・医・歯・薬]2月26日(金)	3月8日(月)	3月15日(月)
	後期日程 11月下旬 募集要項発表	経済学部 情報データ科学部 工学部 環境科学部 水産学部		3月12日(金)	3月20日(土)	3月27日(土)
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ 共通テストを課さない  7月上旬 募集要項発表	多文化社会学部 経済学部 工学部 水産学部	9月1日(火) ～9月7日(月)	1次選考結果発表 [経]9月17日(木) [多・工・水]9月29日(火)  2次選考日 [多・水]10月10日(土) [工]10月16日(金) [経]10月17日(土)	11月2日(月)	11月24日(火)
	総合型選抜Ⅱ 共通テストを課す  7月上旬 募集要項発表	教育学部 経済学部 歯学部 環境科学部	[教・環] 9月1日(火) ～9月7日(月)  [経・歯] 11月9日(月) ～11月13日(金)	1次選考日(ゼミナール) [歯]11月28日(土)・29日(日)  1次選考結果発表 [教・環]9月29日(火) [経]12月1日(火) [歯]12月14日(月)  2次選考日 [歯]1月22日(金) [経]1月29日(金)	2月10日(水)	2月17日(水)
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ 共通テストを課さない 9月上旬 募集要項発表	経済学部 情報データ科学部	11月2日(月) ～11月6日(金)	[情]11月18日(水) [経]11月19日(木)	12月1日(火)	12月11日(金)
	学校推薦型選抜Ⅱ 共通テストを課す  9月上旬 募集要項発表	多文化社会学部 教育学部 医学部(医学科・保健学科) 歯学部 薬学部 情報データ科学部 工学部 環境科学部 水産学部	[多・教・水] 11月2日(月) ～11月6日(金)  [多・教・水以外] 12月14日(月) ～12月22日(火)	[教]11月18日(水)・19日(木) [水]11月18日(水) [多]11月28日(土) [薬]1月21日(木) [医・歯]1月22日(金) [工・環]1月26日(火) [情]1月28日(木) [保]1月29日(金)	2月10日(水)	2月17日(水)
社会人選抜	9月上旬 募集要項発表	医学部(保健学科)	10月5日(月) ～10月8日(木)	10月24日(土)	11月13日(金)	12月1日(火)
帰国生徒選抜	7月上旬 募集要項発表	多文化社会学部 水産学部	[水] 9月1日(火) ～9月7日(月) [多] 10月9日(金) ～10月16日(金)	[水]10月10日(土) [多]11月11日(水)	[水] 11月2日(月) [多] 12月1日(火)	[水] 11月24日(火) [多] 12月11日(金)
外国人留学生選抜	一般選抜問題を課さない  9月上旬 募集要項発表	多文化社会学部 教育学部(中学校教育コース以外) 経済学部 情報データ科学部 工学部 環境科学部 水産学部	[多] 10月9日(金) ～10月16日(金) [多以外] 11月16日(月) ～11月20日(金)	[多]11月11日(水) [経・情]1月26日(火) [工・環]1月27日(水) [水]1月29日(金) [教]2月26日(木)	[多] 12月1日(火) [多・教以外] 2月10日(水) [教] 3月8日(月)	[多] 12月11日(金) [多以外] 2月19日(金) [教] 3月15日(月)
	一般選抜問題を課す  9月上旬 募集要項発表	教育学部(中学校教育コース) 医学部(医学科・保健学科) 歯学部 薬学部	11月16日(月) ～11月20日(金)	[保・歯・薬]2月25日(木) [教・医]2月25日(木)・26日(金)	3月8日(月)	3月15日(月)

①学校推薦型選抜Ⅱの医学部(医学科)学校推薦型選抜ⅡA(長崎医療枠)、ⅡB(地域医療特別枠)では、7月23日(木)の「地域医療ゼミナール」を受講することを出願要件とする。


②学校推薦型選抜Ⅱの薬学部(薬学科薬学研究科・薬科学科)では、8月8日(土)の「薬学研究ゼミナール」を受講することを出願要件とする。


◎6月下旬/入学者選抜要項(大綱)発表 ◎7月18日(土)/オープンキャンパス ◎8月22日(土)/長崎大学移動オープンキャンパス(福岡県立城南高等学校)


# 本学は、学部に関する全ての入試（編入学を除く）において、 インターネット出願を導入しています。


インターネット出願は、受験生の助けとなる、たくさんのメリットがあります。

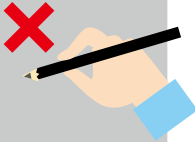
以下は、インターネット出願のメリットの代表的なもの。出願を効率化するインターネット出願は、受験生の力強い味方です。


**メリット 1** 願書の取り寄せ・手書きでの記入が不要 

**メリット 4** 出願前に高校の教員が確認できる一時保存機能を設定 

**メリット 2** 出願登録は24時間可能 

**メリット 5** 検定料の支払方法が選べる 

**メリット 3** システムが入力ミスを防止 

**メリット 6** スマートフォンやタブレット端末での出願登録も可能 

## 検定料のお支払い

検定料の支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキングから選択可能です。

## 募集要項等の公開及び配布予定時期

### 〈 公開 〉

一般選抜学生募集要項	11月下旬	帰国生徒選抜募集要項	7月上旬
総合型選抜学生募集要項	7月上旬	社会人選抜募集要項	9月上旬
学校推薦型選抜学生募集要項	9月上旬	外国人留学生選抜募集要項	9月上旬

### 〈 配布 〉

入学者選抜要項（大綱）	6月下旬	医学部保健学科案内（パンフレット）	4月上旬
経済学部第3年次編入学募集要項	7月下旬	歯学部案内（パンフレット）	7月下旬
医学部医学科第2年次学士編入学募集要項	6月中旬	薬学部案内（パンフレット）	7月上旬
多文化社会学部案内（パンフレット）	7月下旬	情報データ科学部案内（パンフレット）	7月中旬
教育学部案内（パンフレット）	7月下旬	工学部案内（パンフレット）	7月中旬
経済学部案内（パンフレット）	6月下旬	環境科学部案内（パンフレット）	7月中旬
医学部医学科案内（パンフレット）	7月下旬	水産学部案内（パンフレット）	7月上旬

# パンフレット等の請求方法

## 長崎大学入試課窓口で受け取る方法

長崎大学入試課窓口

(長崎市文教町1-14:長崎大学正門を入ってすぐ右手の建物の1階)において無料で配付(学生募集要項を除く。)しております。(平日 8:45~17:30、土・日・祝日を除く。)

## 長崎大学ホームページ(入試情報サイト)

請求方法はリンク先の指示に従ってください。

[https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/nyu\\_main.html](https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/nyu_main.html)

## テレメール



インターネットで24時間いつでもアクセスできる資料請求受付サービスです。

### ① テレメールにアクセスしてください



インターネット

<https://telemail.jp>



右のバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要

### ② ご希望の資料の資料請求番号を入力してください

資料名	資料請求番号	料金(送料含む)	資料名	資料請求番号	料金(送料含む)
入学者選抜要項(大綱)	587640	250円	医学部保健学科案内(パンフレット)	568760	180円
経済学部第3年次編入学募集要項	547740	180円*	歯学部案内(パンフレット)	568770	180円
医学部医学科第2年次学士編入学募集要項	953310	180円*	薬学部案内(パンフレット)	546440	180円
多文化社会学部案内(パンフレット)	594510	180円	情報データ科学部案内(パンフレット)	954590	180円
教育学部案内(パンフレット)	567630	180円	工学部案内(パンフレット)	568690	215円
経済学部案内(パンフレット)	547730	180円	環境科学部案内(パンフレット)	568790	180円
医学部医学科案内(パンフレット)	548760	180円	水産学部案内(パンフレット)	547720	180円

- 16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。なお、発送開始日は変更になる場合があります。
- 通常は発送日のおおむね3~5日後にお届けできます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、資料を請求する曜日やお届け先地域、郵便事情によってはお届けに1週間以上要する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 資料は個別に発送されます。複数の資料を同時に請求された場合、お届け日が異なることがあります。
- 料金の後ろに※印のある資料は、追加料金200円で「1~2日後に届く発送サービス(追跡サービス付き)」をご利用になれます(予約受付中を除く)。本サービスをご利用の場合は、発送日のおおむね1~2日後にお届けできます(土曜・日曜・祝日も配達あり)。ただし、お届け先地域や郵便事情によっては3日以上かかる場合があります。
- 発行部数に限りがありますので、早期終了する資料もあります。お早めにご請求ください。

### ③ ガイドンスに従ってお届け先等を登録してください テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

- 資料請求受付終了時および受付確認メール内に表示される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。なお、「1~2日後に届く発送サービス」「テレメール速達対応」は、日本郵便の追跡サービスがご利用になれます。
- 随時発送の資料が1週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。予約受付の資料が発送開始日を1週間過ぎても届かない場合、資料の完成遅れや在庫不足等の理由により発送開始日が変更になっていることがあります。なお、土曜・日曜・祝日の配達には通常ありませんので、お急ぎでない場合は翌配達日のお届けを確認した上で、お問い合わせください。
- 資料の料金は、お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、料金は資料の重量により変更になる場合があります。
- 料金のお支払い方法は「PayPay」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い(PayPay 請求書払い、au PAY請求書支払い)」がご利用になれます。PayPay、携帯キャリア払い、クレジットカード払いはテレメールお支払いサイト利用料30円が、コンビニ支払いとスマホアプリの請求書支払いは支払い手数料118円が、支払い時に別途必要です。

テレメールでの資料請求における資料のお届け・個人情報に関するお問合せ・お申し出先

テレメールカスタマーセンター IP電話.050-8601-0102(受付時間 9:30~18:00)

※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。



# MAP

## 長崎大学位置図

※NUTICは、  
長崎スタジアムシティ  
オフィス棟の4階

### 長崎市



## 坂本キャンパス ②

- 歯学部
- 医学部(保健学科)

**路面電車** 『長崎駅前』から「赤迫」行き、  
『大学病院』(約10分)下車、徒歩約15分

**バス** 『長崎駅前』から長崎バス「下大橋(江平高部経由)」行き、  
『大学病院前』又は『坂本町』(約10分)下車、徒歩約10分

**航空機** 長崎空港(大村市)から長崎方面(長崎バイパス・昭和町・浦上経由)行きバス、  
『浦上駅前』(約55分)下車、その後は上記路面電車利用。

## 片淵キャンパス

- 経済学部

**路面電車** 『長崎駅前』から「蛸茶屋」行き、『諏訪神社』  
又は『新大工町』(約10分)下車、徒歩約15分

**バス** 『長崎駅前東口』から  
県営バス「循環」、「浜平・立山」、「西山木場」行き、  
『経済学部前』(約13分)下車、徒歩約1分

**航空機** 長崎空港(大村市)から  
・長崎方面行き(出島道路・長崎新地・長崎駅前経由)で「中央橋」下車(約45分)、その後は上記バス利用。  
・長崎方面行き(昭和町・浦上経由)「長崎駅前」下車(約55分)その後は上記路面電車利用。



◀ は玄関または主な出入口を表します。

## 大学案内2027

### ● 多文化社会学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2030  
<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 教育学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2266  
<http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 経済学部

〒850-8506 長崎市片淵4-2-1  
TEL.095-820-6311  
<http://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 医学部（医学科）

〒852-8523 長崎市坂本1-12-4  
TEL.095-819-7010  
<https://www.med.nagasaki-u.ac.jp/med/>

### ● 医学部（保健学科）

〒852-8520 長崎市坂本1-7-1  
TEL.095-819-7909  
<https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 歯学部

〒852-8588 長崎市坂本1-7-1  
TEL.095-819-7613  
<https://www.de.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 薬学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2416  
<https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 情報データ科学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-800-4190  
<https://www.idsci.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 工学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2490  
<https://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 環境科学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2715  
<http://www.env.nagasaki-u.ac.jp/>

### ● 水産学部

〒852-8521 長崎市文教町1-14  
TEL.095-819-2796  
<https://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/>

<https://www.nagasaki-u.ac.jp>

発行／2026年5月



長崎大学公式サイト



入試情報サイト